

令和7年度
(2025年度)

入学者選抜要項

(大綱)



長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

令和6年6月

この冊子は「募集要項（願書）」ではありませんので、試験時間・場所等の記載はありません。
出願（インターネット出願）を行う前に、必ず「募集要項」（96 ページ参照）を確認してください。

目 次

令和7年度長崎大学入学者選抜方法等の主な変更点（概要）	1
1. アドミッション・ポリシー	10
2. 入学者選抜実施日程	24
3. 募 集 人 員	25
4. 入学者選抜方法等	27
(1) 旧教育課程履修者に対する経過措置	29
(2) 一 般 選 抜	34
(3) 総 合 型 選 抜	47
(4) 学校推薦型選抜	58
(5) 帰国生徒選抜	84
(6) 社 会 人 選 抜	86
(7) 外国人留学生選抜	87
5. 個別の入学資格審査	93
6. 障がい等のある入学志願者との事前相談	95
7. 学生寮への入居（多文化社会学部へ入学する者）	95
8. 募集要項の発表時期及び入手方法等	96
9. インターネット出願について	98
10. 入試情報の提供	99
(1) 個人成績	99
(2) 正解・解答例等	99
(3) 採点・評価基準	
〔一般選抜〕	100
〔総合型選抜〕	103
〔学校推薦型選抜〕	105
〔帰国生徒選抜〕	107
〔社会人選抜〕	107
〔外国人留学生選抜〕	107
(4) 合否判定基準	
〔一般選抜〕	109
〔総合型選抜〕	111
〔学校推薦型選抜〕	112
〔帰国生徒選抜〕	114
〔社会人選抜〕	115
〔外国人留学生選抜〕	115
11. 令和6年度長崎大学入学者選抜状況	117
12. 令和8年度長崎大学入学者選抜方法等の変更点について（予告）	125

令和7年度長崎大学入学者選抜方法等の主な変更点（概要）

【女子枠導入】

情報データ科学部及び工学部の学校推薦型選抜において、女性が対象となる「女子枠」を導入します。

【共通テスト「情報」について】

共通テストにおいて「情報」が新教科として出題されることに伴い、各入試区分において課す共通テストの教科・科目、及び配点を変更します。

【学校推薦型選抜における出願要件の学習成績概評について】

学校推薦型選抜における出願要件の一部としている学習成績概評の段階について、④又はA段階に属することを出願要件としていた学部等においてA段階に属することへ変更します。

【選抜方法及び合否判定基準の変更】

選抜方法及び合否判定基準を変更します。詳細は各入学者選抜方法及び合否判定基準を参照してください。

【多文化社会学部】

教科・科目、及び配点の変更

一般選抜（前期日程）において課す教科・科目、及び配点を以下のとおり変更します。

（国際公共政策コース，社会動態コース，共生文化コース，言語コミュニケーションコース）

<令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	調査書	合計
共通テスト	100	*50		*50		200			<u>400</u>
個別学力検査等						200	<u>230</u>	30	460



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	総合問題 （国際公共政策・ 社会動態コース）	調査書	合計
共通テスト	100	*50		*50		200	<u>20</u>				<u>420</u>
個別学力検査等						200		<u>200</u>	<u>30</u>	30	460

（オランダ特別コース）

<令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	面接	調査書	合計
共通テスト	100	*50		*50		200				<u>400</u>
個別学力検査等						200	<u>230</u>	30	30	490



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	調査書	合計
共通テスト	100	*50		*50		200	<u>20</u>				<u>420</u>
個別学力検査等						200		<u>200</u>	30	30	460

【教育学部】

(1) 教科・科目、及び配点の変更

①一般選抜（前期日程）において課す教科・科目、及び配点を以下のとおり変更します。

（小学校教育コース）

<令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*200		200	*100	200			<u>900</u>
		*100			*200				
個別学力検査等	*300	<u>*300</u>		*300	*300	300	100	100	800



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*200		200	*100	200	<u>20</u>			<u>920</u>
		*100			*200					
個別学力検査等	*300	<u>*300</u>		*300	*300	300		100	100	800

（中学校教育コース 文系）

<令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*200		100	100	200			800
個別学力検査等	*300	<u>*300</u>				*300	100	20	420



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*200		100	100	200	<u>20</u>			<u>820</u>
個別学力検査等	*300	<u>*300</u>				*300		100	20	420

（幼児教育コース）

<令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*100		200	100	200			800
個別学力検査等	*300	<u>*300</u>		*300	*300	300	150	50	800



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*100		200	100	200	<u>20</u>			<u>820</u>
個別学力検査等	*300	<u>*300</u>		*300	*300	300		150	50	800

(特別支援教育コース)

<令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*200		200	*100	200			900
		*100			*200				
個別学力検査等	*300	*300		*300	*300	300	150	50	800



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*200		200	*100	200	20			920
		*100			*200					
個別学力検査等	*300	*300		*300	*300	300		150	50	800

②学校推薦型選抜Ⅱにおいて課す共通テストの教科・科目、及び配点を以下のとおり変更します。

(中学校教育コース 理系)

<令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	合計
共通テスト	500						500

※ 国語 (200点満点)、地歴・公民 (100点満点)、数学 (200点満点)、理科 (200点満点)、外国語 (200点満点) の合計得点 (900点満点) を500点満点に換算する。



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	合計
共通テスト				500				500

※ 数学 (200点満点)、理科 (200点満点)、外国語 (50点満点) の合計得点 (450点満点) を500点満点に換算する。

(2) その他の変更

学校推薦型選抜Ⅱにおいて志望理由書の提出を求めない。

【経済学部】

(1) 教科・科目、及び配点の変更

一般選抜 (前期日程) における大学入学共通テストの教科・科目、及び配点を以下のとおり変更します。

<令和6年度>

		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
共通テスト	配点a (注)	100	*100		100	50	100	450
	配点b (注)	100	*50		100	100	100	450

(注) 配点aは、地歴・公民を2科目、理科を1科目 (基礎を付した科目については、2科目で1科目とみなす。) 選択した上で、共通テストにおける全ての得点を0.5倍する。配点bは、地歴・公民を1科目、理科を2科目選択した上で、共通テストにおける全ての得点を0.5倍する。配点a又は配点bで高得点となる配点を採用する。



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計
共通テスト	100	*50		100	50	100	10	410

(2) 出願要件の変更

学校推薦型選抜 I における出願要件に係る教科・科目の表を以下のとおり変更します。

3-2. 高等学校若しくは中等教育学校における専門教育を主とする学科若しくは総合学科を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部を令和7年3月に修了見込みの者。ただし、以下の(1)から(5)までのいずれかに該当する者には出願資格がない。

- (1) 普通科に在籍している者
- (2) 国語を主とする学科，系等に在籍し，下表の数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
- (3) 理数を主とする学科，系等に在籍し，下表の国語及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
- (4) 外国語又は国際関係を主とする学科，系等に在籍し，下表の国語及び数学のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）
- (5) 専門教育を主とする学科，系等（国語，理数，外国語又は国際関係を主とする学科，系等を除く。）又は総合学科に在籍し，下表の国語，数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。）

<令和6年度>

教科	科目
国語	<u>国語総合(又は国語表現)，現代文B，古典B(又は古典A)</u>
数学	数学 I，数学A，数学II，数学B
英語	<u>コミュニケーション英語 I，コミュニケーション英語 II， コミュニケーション英語 III，英語表現 I，英語表現 II</u>



<令和7年度>

教科	科目
国語	<u>現代の国語，言語文化及び以下の科目を2科目以上 国語表現，論理国語，文学国語，古典探究</u>
数学	数学 I，数学A，数学II，数学B
英語	<u>英語コミュニケーション I，英語コミュニケーション II， 英語コミュニケーション III（又は論理・表現 III），論理・ 表現 I，論理・表現 II</u>

【医学部医学科】

(1) 募集人員について

①地域の医師確保の観点による募集人員

本学医学部医学科の令和6年度入学定員には、令和6年度までを期限とする文部科学省から認可を受けた暫定的な増員20人が含まれており、その増員には医師不足の深刻な地域の医師確保の観点からの増員（以下、「地域枠増員」という。）19人が含まれていました。

この地域枠増員の令和7年度における取扱いについては、暫定的な措置により、概ね現状の増員が維持される可能性があります。現時点では未定となっておりますので、詳細は決まり次第、本学ホームページ（入試情報サイト）でお知らせする予定です。

なお、この地域枠増員は現在、以下の各入試枠の募集人員に含まれており、その入学者には、各県からの修学資金貸与が義務付けられています。

今後、地域枠増員が維持される場合においても、地域枠増員の趣旨に鑑み、以下と同様に地域医療に従事し貢献する明確な意思を持った方を求めることとなりますので、予めお知らせします。

<令和6年度時点>

入試枠名	募集人員		修学資金		
	うち地域の医師確保の観点からの増員分	貸与する県	修学資金名	医師免許取得後の従事要件及び年数（貸与金及び利息の返還免除要件）	問合せ先
学校推薦型選抜 II B（地域医療特別枠）	15 (15)	長崎県	長崎県医学修学資金	一定期間（貸与期間の1.5倍）、長崎県病院企業団等に勤務（初期臨床研修含む）し、その期間の2分の1以上を離島に勤務	長崎県福祉保健部 医療人材対策室 (TEL 095-895-2421)

学校推薦型 選抜ⅡC (佐賀県枠)	2	(2)	佐賀県	佐賀県医師 修学資金	貸与期間の2分の3に相当する期 間(1年未満切上げ)、佐賀県キャ リア形成プログラムの適用を受 け、県内での2年間の初期臨床研 修後、県内の公的医療機関等の総 合診療科、内科、小児科、外科、 産婦人科、脳神経外科、麻酔科又 は救急科等で勤務	佐賀県健康福祉部 医務課医療人材政 策室 (TEL 0952-25- 7358)
学校推薦型 選抜ⅡC (宮崎県枠)	2	(2)	宮崎県	宮崎県医師 修学資金	医療法のキャリア形成プログラ ム(原則9年間)の適用を受け、貸 与期間の1.5倍の期間、県が指定 する公的医療機関等で勤務(初期 臨床研修含む)	宮崎県福祉保健部 医療政策課 (TEL 0985-26- 7451)

②令和6年度までを期限とする暫定的な増員(地域枠増員除く)

前述①のとおり、本学医学部医学科の令和6年度入学定員には、令和6年度までを期限とする文部科学省から認可を受けた暫定的な増員20人が含まれていましたが、その増員のうち地域枠増員以外で1人の増員が以下の入試枠に含まれていました。

この地域枠増員分を除く1人についての令和7年度における取扱いについては、前述①の地域枠増員同様に、暫定的な措置により、概ね現状の増員が維持される可能性があります。現時点では未定となっておりますので、詳細は決まり次第、本学ホームページ(入試情報サイト)でお知らせする予定です。

<令和6年度時点>

入試枠名	募集人員	
	(うち暫定的な増員分)	
学校推薦型選抜ⅡD(研究医枠)	5	(1)

(2) 教科・科目の変更

①一般選抜(前期日程)において課す教科・科目を以下のとおり変更します。

- (旧) 面接(個人)
- (新) 面接(個人又はグループ)

②学校推薦型選抜Ⅱにおいて課す教科・科目を以下のとおり変更します。

- (旧) 面接(個人)
- (新) 面接(個人又はグループ)

【歯学部】

(1) 募集人員の変更

歯学部において、募集人員を次のとおり変更します。

入試区分	令和7年度	令和6年度
一般選抜(前期日程)	<u>40</u>	<u>33</u>
総合型選抜Ⅱ	<u>5</u>	<u>7</u>
学校推薦型選抜Ⅱ	<u>5</u>	<u>10</u>

(2) 教科・科目、及び配点の変更

一般選抜(前期日程)において課す教科・科目、及び配点を以下のとおり変更します。

- (旧) 数学又は理科(物理、化学、生物から1つ選択)、外国語、及び面接
- (新) 数学、理科(物理、化学、生物から1つ選択)、外国語、及び面接

<令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*100		200	200	200			<u>900</u>
個別学力 検査等				<u>*300</u>	<u>*300</u>	<u>300</u>	段階評価	10	610



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	調査書	合計
共通テスト	200	*100		200	200	200	<u>50</u>			<u>950</u>
個別学力 検査等				<u>200</u>	<u>200</u>	<u>200</u>		段階評価	10	610

【薬学部】

(1) 募集人員の変更

- ①薬学科の一般選抜（後期日程）（募集人員6人）を廃止します。
 ②薬学科の一般選抜（前期日程）の募集人員を以下のとおり変更します。

入試区分	令和7年度	令和6年度
一般選抜（前期日程）	<u>34</u>	<u>28</u>
一般選抜（後期日程）	<u>廃止</u>	<u>6</u>

- ③薬科学科の一般選抜（前期日程及び後期日程）の募集人員を以下のとおり変更します。

入試区分	令和7年度	令和6年度
一般選抜（前期日程）	<u>26</u>	<u>21</u>
一般選抜（後期日程）	<u>10</u>	<u>15</u>

(2) 選抜方法の変更

薬学科の一般選抜（前期日程）において、入学志願者が募集人員の約5倍を超える場合に大学入学共通テストの得点による第1段階選抜を実施します。

(3) 教科・科目、及び配点の変更

- ①薬学科の一般選抜（前期日程）において課す教科・科目、及び配点を以下のとおり変更します。
 <令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	ペーパー インタビュー	調査書	合計
共通テスト	100	*50		100	100	100			<u>450</u>
個別学力 検査等				100	100	100	<u>30</u>	20	<u>350</u>



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	調査書	合計
共通テスト	100	*50		100	100	100	<u>15</u>			<u>465</u>
個別学力 検査等				100	100	100		<u>80</u>	20	<u>400</u>

※ペーパー・インタビューを課さないこととし、面接（個人又はグループ）を課します。

- ②薬科学科の一般選抜（後期日程）において課す教科・科目、及び配点を以下のとおり変更します。
 <令和6年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	ペーパー インタビュー	調査書	合計
共通テスト				200	200	200				<u>600</u>
個別学力 検査等							150	30	20	200



<令和7年度>

	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	面接	調査書	合計
共通テスト				200	200	200	<u>20</u>				<u>620</u>
個別学力 検査等								150	30	20	200

※ペーパー・インタビューを課さないこととし、面接（個人又はグループ）を課します。

③外国人留学生選抜において課す教科・科目、及び配点を以下のとおり変更します。

<令和6年度>

		日本留学試験・学力検査等の配点等									配点合計
		試験の区分	日本留学試験		学力検査等						
			(略)	数学 コース2	(略)	外国語	数学	理科	(略)	面接	
薬学部	薬学科 薬科学科	日本留学試験	650	100							750
		学力検査等				100	100	100		段階評価	300



<令和7年度>

		日本留学試験・学力検査等の配点等									配点合計
		試験の区分	日本留学試験		学力検査等						
			(略)	数学 コース2	(略)	外国語	数学	理科	(略)	面接	
薬学部	薬学科 薬科学科	日本留学試験	650	200							850
		学力検査等				200	200	200		200	800

【情報データ科学部】

選抜区分・募集人員の変更

一般選抜（前期日程）、学校推薦型選抜Ⅰ及び学校推薦型選抜Ⅱの選抜区分、募集人員を次のとおり変更します。

<令和6年度>

学科等	募集人員		
情報データ科学科	一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ
	75	8	12



<令和7年度>

学科等	募集人員				
情報データ科学科	一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜Ⅰ		学校推薦型選抜Ⅱ	
		一般枠	女子枠	一般枠	女子枠
	70	7	3	8	7

注) 「一般枠」は性別によらず出願できる選抜区分を、「女子枠」は女子のみが出願できる選抜区分をいう。

【工学部】

(1) 選抜区分・募集人員の変更

①一般選抜（前期日程）及び学校推薦型選抜Ⅱの選抜区分，募集人員を次のとおり変更します。

<令和6年度>

学科等		募集人員		
		一般選抜（前期日程）		学校推薦型選抜Ⅱ
		a方式	b方式	
工学科	機械工学コース	160	50	7
	電気電子工学コース			6
	構造工学コース			7
	社会環境デザイン工学コース			2
	化学・物質工学コース			8



<令和7年度>

学科等		募集人員			
		一般選抜（前期日程）		学校推薦型選抜Ⅱ	
		a方式	b方式	一般枠（注）	女子枠（注）
工学科	機械工学コース	151	47	7	12
	電気電子工学コース			6	
	構造工学コース			7	
	社会環境デザイン工学コース			2	
	化学・物質工学コース			8	

注）「一般枠」は性別によらず出願できる選抜区分を，「女子枠」は女子のみが出願できる選抜区分をいう。

(2) 選抜方法の変更

①総合型選抜Ⅰの第2次選考における基礎学力評価及び適性評価を以下のとおり変更します。

（基礎学力評価）

<令和6年度>

コース	形態・内容等	評価事項等
機械工学	基礎学力テスト （筆記試験）	数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎，物理の「様々な運動」と「波」）・英語の基礎学力。
電気電子工学		数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎，物理の「様々な運動」，「電気と磁気」）・英語の基礎学力。
構造工学		数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎（熱・波・電気を除く「物体の運動とエネルギー」），物理「様々な運動」）・英語の基礎学力。
社会環境デザイン工学		数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ（募集区分Bについては数Ⅲを除く。））・物理（物理基礎の「物体の運動とエネルギー」，物理の「様々な運動」）・英語の基礎学力。
化学・物質工学		数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B）・物理（物理基礎，物理）・化学（化学基礎，化学）・英語の基礎学力。



<令和7年度>

コース	形態・内容等	評価事項等
機械工学	基礎学力テスト （筆記試験）	英語の基礎学力，数学の基礎学力，理科の基礎学力。
電気電子工学		
構造工学		
社会環境デザイン工学		
化学・物質工学		

・出題範囲

- 英語：(全コース) ⇒ 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ。
 数学：(全コース) ⇒ 数学Ⅰ, 数学A, 数学Ⅱ, 数学B, 数学Cの「ベクトル」。
 物理：(機械工学コース, 構造工学コース, 社会環境デザイン工学コース)
 ⇒ 物理基礎の「物体の運動とエネルギー」, 物理の「様々な運動」。
 (電気電子工学コース)
 ⇒ 物理基礎, 物理の「様々な運動」, 「電気と磁気」。
 (化学・物質工学コース)
 ⇒ 物理基礎, 物理。
 化学：(化学・物質工学コース) ⇒ 化学基礎, 化学。

(適性評価)
 <令和6年度>

コース	形態・内容等	評価事項等
機械工学	個人面接 (口述試験)	アドミッション・ポリシーとともに、本コースの特徴を理解しているか等を問う。また、分野関心度、論理的な発想の豊かさ等を評価。
電気電子工学	個人面接 (口述試験)	面接では、本コースへの理解度、関心度、志望動機を評価。
構造工学	個人面接 (口述試験)	志望動機、分野関心度、論理的思考力、発想の豊かさ等を総合的に評価。
社会環境 デザイン工学	個人面接 (口述試験)と 課題作文	分野関心度、論理的思考力、発想の豊かさ等を問い、志望動機及び適性を評価。
化学・物質工学	個人面接 (口述試験)	本コースの特徴を理解しているか等を問う。また、志望動機、分野関心度、論理的思考、発想の豊かさ、課題解決能力を評価。



<令和7年度>

コース	形態・内容等	評価事項等
機械工学	個人面接	アドミッション・ポリシーとともに、本コースの特徴を理解しているか等を問う。また、分野関心度、論理的な発想の豊かさ等を評価。
電気電子工学	個人面接	面接では、本コースへの理解度、関心度、志望動機を評価。
構造工学	個人面接	志望動機、分野関心度、論理的思考力、発想の豊かさ等を総合的に評価。
社会環境 デザイン工学	個人面接と 課題作文	分野関心度、論理的思考力、発想の豊かさ等を問い、志望動機及び適性を評価。
化学・物質工学	個人面接	本コースの特徴を理解しているか等を問う。また、志望動機、分野関心度、論理的思考、発想の豊かさ、課題解決能力を評価。

- ①一般選抜(前期日程)における外国語の出題範囲を以下のとおり変更します。
 (外国語の出題範囲)
 旧) コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ
 新) 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ,
 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ
- ②一般選抜(後期日程)における総合問題の出題範囲を以下のとおり変更します。
 (総合問題の出題範囲)
 旧) 数学: 数学Ⅰ, 数学A, 数学Ⅱ, 数学B, 数学Ⅲ。
 物理: 「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。
 化学: 「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。
 新) 数学: 数学Ⅰ, 数学A, 数学Ⅱ, 数学B, 数学Ⅲ, 数学C。
 物理: 「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。
 化学: 「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。

**【環境科学部】
 募集人員の変更**

- ①学校推薦型選抜Ⅱ②(普通科等以外)(募集人員4人)を廃止します。
 ②新たに総合型選抜Ⅱ(募集人員4人)を実施します。詳細は55ページの「(3)総合型選抜【環境科学部】
 【総合型選抜Ⅱ】」を参照してください。

入試区分	令和7年度	令和6年度
総合型選抜Ⅱ	4	
学校推薦型選抜Ⅱ ②(普通科等以外)	廃止	4

上記以外の入試の詳細は、本冊子の関係ページで確認してください。

1. アドミッション・ポリシー

〔全学共通のアドミッション・ポリシー〕

長崎大学は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門的な知識や技術の習得に必要な知識・技能・理解の基礎が充実している。
- ・ ものごとの本質を学修するために必要となる基礎的な論理的・批判的思考力，判断力がある。
- ・ 日本語・英語・その他の外国語で積極的にコミュニケーションを行おうとする姿勢とその基盤となる基礎的な言語運用力を持っている。
- ・ 自ら考えようとする態度がある。
- ・ 自らを高めるために継続的に学ぼうとする態度・意欲がある。
- ・ 多様性を認め，他者と協働しようとする態度がある。
- ・ 国際社会，地域社会への関心を持っている。

本学では，これらの資質・素養を大学入学共通テスト，個別試験，調査書，小論文・課題論文，実技，面接等により総合的に評価し，入学者の選抜を行います。

〔多文化社会学部のアドミッション・ポリシー〕

多文化社会学部は、全学共通のアドミッション・ポリシーに加えて、学部の教育理念、教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえて、入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の基礎的・基本的知識を有している。
- ・ 英語を主とする外国語の運用能力の基礎が充実している。
- ・ 世界規模の多種多様な考え方や価値観を尊重しつつ、それらについて批判的に思考できる基礎を有する。
- ・ 世界の多文化状況を客観的に捉え、見出された課題の解決に向けて論理的に思考できる基礎を有する。
- ・ 自らの考えを整理し、表現するライティング能力（文章力）を有する。
- ・ 多様な人々と共生的な関係を築き、協働する為に必要なコミュニケーション能力・自己表現力の基礎を有する。
- ・ 世界の多文化状況や異文化交流に興味・関心を持ち、グローバルな視点で自ら学ぼうとする意欲がある。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等	基礎学力	語学力(英語)	批判的・論理的思考力	ライティング能力	コミュニケーション・自己表現能力	多文化状況への興味・関心	
		(学力の3要素)	(知識・技能)	(知識・技能) (思考力等)	(思考力等) (主体性等)	(知識・技能)	(思考力等) (主体性等)	(思考力等) (主体性等)	
一般選抜	前期日程 (4コース)	共通テスト	◎	◎					
		個別学力検査		○	◎	○		○	
		調査書					○		
		ペーパー・インタビュー					○	○	
	前期日程 (オランダ)	共通テスト	◎	◎					
		個別学力検査		○	◎	○		○	
		調査書					○		
		面接		○	◎		○	◎	
総合型選抜 I	一般枠 (4コース, オランダ)	筆記試験			◎	○			
		自己推薦書	○	○			○	○	
		諸活動の記録	○	○			○	○	
		調査書	○	○			○	○	
		個人面接		○			○	◎	
	グローバル・国際バカロレア枠 (4コース)	筆記試験			◎	○			
		自己推薦書	○	○			○	○	
		諸活動の記録	○	○			○	○	
		調査書	○	○			○	○	
		個人面接		○			○	◎	
		学校推薦型選抜 II (4コース)	共通テスト	◎	○				
			推薦書	○	○			○	○
志望理由書						◎	◎		
調査書	○		○			○	○		
面接			◎	◎		○	◎		
帰国生徒選抜	提出書類	◎	○						
	面接	○	○	◎	○	○	◎		
外国人留学生選抜	提出書類 (日本留学試験を含む)	◎	○						
	面接	○	○	◎	○	○	◎		

【教育学部のアドミッション・ポリシー】

教育学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
- ・ 専門的な学修に必要な基礎的な論理的・批判的思考力や判断力、表現力がある。
- ・ 幼児・児童・生徒および保護者、同僚その他の人々との良好な対人関係を構築するために必要な非言語的要素を含むコミュニケーション能力がある。
- ・ 主体的に学修を継続し、発展させようとする意欲と態度がある。
- ・ 現代の教育課題への関心を持ち、教職を志望している。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

【小学校教育コース】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・表現力 (思考力等)	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力 (主体性等)	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査	○	◎		
		調査書	○			○
		面接			◎	◎
総合型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○			
	自己推薦書				○	
	諸活動の記録				○	
	調査書	○			○	
	面接			◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎				
	小論文			◎		
	推薦書				○	
	調査書	○			○	
	面接			◎	◎	
外国人留学生選抜	日本留学試験	○				
	面接			○	◎	

【中学校教育コース 文系】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・表現力 (思考力等)	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力 (主体性等)	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査	○	◎		
		調査書	○			○
		面接			◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○			
	推薦書				○	
	調査書	○			○	
	面接			◎	○	◎
外国人留学生選抜	日本留学試験	○				
	個別学力検査	◎		◎		
	面接				◎	◎

【中学校教育コース 理系】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・表現力 (思考力等)	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力 (主体性等)	教職の志望教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)	
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書					○
		面接			◎		◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○				
	推薦書					○	
	調査書	○				○	
	面接	○	○		○	○	
外国人留学生選抜	日本留学試験	○					
	個別学力検査	○		○			
	面接				○	○	

【中学校教育コース 実技系】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・表現力 (思考力等)	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力 (主体性等)	教職の志望教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)	
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	◎	◎			
		調査書					○
		面接				◎	◎
外国人留学生選抜	日本留学試験	○					
	個別学力検査	◎		◎			
	面接				◎	◎	

【幼児教育コース】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・表現力 (思考力等)	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力 (主体性等)	教職の志望教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)	
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書					○
		面接				◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○				
	推薦書					○	
	調査書	○				○	
	面接			◎	◎	◎	
外国人留学生選抜	日本留学試験	◎					
	面接			○	◎	◎	

【特別支援教育コース】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・表現力 (思考力等)	対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力 (主体性等)	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査	○	◎		
		調査書				○
		面接			◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○			
	小論文		◎			
	推薦書				○	
	調査書	○			○	
	面接		○	◎	◎	
外国人留学生選抜	日本留学試験	○				
	面接		○	◎	◎	

【経済学部のアドミッション・ポリシー】

経済学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 基礎的学力が身についている。
- ・ 論理的思考力が身についている。
- ・ 英語を含むコミュニケーション力が身についている。
- ・ 強い学習意欲，主体性や行動力がある。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎的学力が身についている (知識・技能)	論理的思考力が身についている (思考力等)	コミュニケーション力が身についている (思考力等)	学習意欲，主体性や行動力がある (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○	○	
		個別学力検査	○	◎	◎	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー				○
	後期日程	共通テスト	◎	○	○	
		小論文	○	◎	○	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー				○
総合型選抜Ⅰ	筆記試験		◎			
	自己推薦書			○	◎	
	調査書				○	
	面接 (プレゼンテーション型)		◎	◎	◎	
総合型選抜Ⅱ	共通テスト	○	○	○		
	自己推薦書				○	
	諸活動の記録				○	
	調査書			○	○	
	面接			○	○	
学校推薦型選抜Ⅰ	小論文	○	◎	○		
	推薦書				○	
	調査書			○	○	
	面接			○	○	
外国人留学生選抜	小論文	○	◎	○		
	英語外部試験	○		○		
	日本留学試験	◎		○		
	面接			○	○	

〔医学部（医学科）のアドミッション・ポリシー〕

医学科では入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 入学後の学修に必要な基礎学力を有している。
医学に関する専門的知識を修得するために必要な科学的素養を広く有する。
専門的情報を収集・理解する上で必要な日本語および英語の読解力・表現力を有する。
- ・ 医学・医療分野の職業に生涯にわたり従事するというプロフェッショナリズムを認知して、強い目的意識と高い志を持つ。また、その実践のために必要な思考力、判断力を有する。
- ・ 生命の尊厳を重んじ、高い倫理観と豊かな人間性を持つ。
- ・ チーム医療への貢献のために必要な協調性、コミュニケーション能力、リーダーシップと強い責任感を有する。
- ・ 広く生命科学分野への探求心を有し、さらに、社会的諸問題や国際問題などへのグローバルな問題意識を常に持つ。
- ・ 地域社会における問題点解決に取り組む積極性を有する。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	読解力・表現力 (知識・技能) (思考力等)	コミュニケーション能力 (思考力等)	思考力・判断力・表現力 (思考力等)	態度・意欲 倫理性・共感性 協調性・リーダーシップ 社会的関心 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		○	
		個別学力検査	○	◎		◎	
		調査書					○
		面接			◎		◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	◎			○	
	小論文 (学校推薦型選抜ⅡBのみ)	○	○	○		◎	○
	推薦書	○				○	○
	志望理由書					○	○
	調査書	○					○
	面接				◎		◎
外国人留学生選抜	日本留学試験	◎	○			○	
	個別学力検査	○	◎			◎	
	面接				◎		◎

〔医学部（保健学科）のアドミッション・ポリシー〕

保健学科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

1. 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
2. 対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力がある。
実習では患者さんやその家族との間に良好な信頼関係を構築する必要があることから、非言語的要素を含むコミュニケーション能力を重視します。そのため全ての入学試験に面接を課します。
3. 専門的な学修に必要な基礎的な論理的・批判的思考力や判断力、表現力がある。
4. 主体的に学修を継続する態度と意欲がある。
5. 基礎的な倫理性と、他者への共感性や協調性、リーダーシップを持つ。
6. 国際社会や地域社会における保健への関心がある。
7. 国際的な学術文献の講読に必要な基本的な英語読解力がある。

最新の科学的根拠を収集するために必要な英語読解力の基礎が養われていることを重視します。そのため前期日程と外国人留学生選抜では個別試験で英語、学校推薦型選抜Ⅱおよび社会人選抜では小論文で英語の問題を課します。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	コミュニケーション能力 (思考力等) (主体性等)	思考力・判断力・ 表現力 (思考力等)	態度・意欲 倫理性・共感性 協調性・リーダーシップ 社会的関心 (思考力等) (主体性等)	英語読解力 (知識・技能) (思考力等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎		○		○
		個別学力検査			○		◎
		調査書				○	
		面接			◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎			○		○
	小論文				◎		○
	調査書	○				○	
	推薦書					○	
	志望理由書					○	
	面接			◎		◎	
外国人留学生選抜	日本留学試験	◎					
	個別学力検査				○		◎
	面接			◎		◎	
社会人選抜	小論文				◎		○
	面接			◎		◎	

【歯学部のアドミッション・ポリシー】

【一般コース】

歯学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門科目の修学に要する基礎学力を有している。
- ・ 専門科目の修学に要する思考力，判断力，表現力を有している。
- ・ 歯科口腔医学，歯科口腔医療に対する強い関心と明確な目的意識ならびに使命感を持っている。
- ・ 主体性を持って学ぶ態度と多様な人々と協働するコミュニケーション能力を有している。

【歯学研究コース】

一般コースに加え，以下の資質・素養を求めます。

- ・ 将来我が国の最先端歯科口腔医療，歯科口腔医学または歯科口腔医学教育を担うことを目指し，本学部卒業後，大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）に進学するための，歯学研究コースを履修することを確約し，遂行する強い意思を持っている。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力，判断力，表現力 (思考力等)	歯科口腔医学，歯科口腔医療に対する強い関心と明確な目的意識ならびに使命感 (主体性等)	主体性を持って学ぶ態度と多様な人々と協働するコミュニケーション能力 (主体性等)	最先端歯科医療，歯学研究，歯学教育を担うことを目指し，大学院に進学する強い意思 (主体性等)	
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	◎				
		個別学力検査	○	◎				
		調査書	○				○	
		志願調書				○		
		面接				◎	◎	
総合型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	◎				
		歯学部ゼミナール	◎			◎		
		調査書	○					
		自己推薦書				○		
		面接				◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	◎				
		小論文		○	○			
		調査書	○					
		推薦書				○	○	
		志望理由書				○	○	
		面接				◎	◎	
外国人留学生選抜		日本留学試験	◎	◎				
		修了(修了見込)証明書および成績証明書	○					
		個別学力検査	○	◎				
		面接				◎	◎	

【薬学部のアドミッション・ポリシー】

＜薬学科（6年制）＞

薬学科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・幅広い知識と十分な基礎学力がある。
- ・専門的な学修に必要な数学と理科の学力が優れている。
- ・英語論文の読解・解説をはじめ、グローバルな視点を持って社会に貢献するために必要な英語の学力が優れている。
- ・論理的な思考能力や問題解決能力を持つ。
- ・協調性やコミュニケーション能力を持つ。
- ・薬学、生命科学に高い関心があり、研究や持続的な学修への意欲を持つ。

【薬学科】 選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	数学, 理科, 英語の学力 (知識・技能)	思考能力, 問題 解決能力 (思考力等)	協調性, コミュニケーション 能力, 関心, 意欲 (思考力等) (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	○	○		
		個別学力検査		◎	○	
		調査書				○
		面接			○	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	○	◎			
	推薦書					○
	調査書					○
	志望理由書					○
	面接			○	○	◎
外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○			
	個別学力検査			◎	○	
	面接				○	◎

＜薬科学科（4年制）＞

薬科学科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・幅広い知識と十分な基礎学力がある。
- ・専門的な学修に必要な数学と理科の学力が優れている。
- ・英語論文の読解・解説をはじめ、グローバルな視点を持って社会に貢献するために必要な英語の学力が優れている。
- ・論理的な思考能力や問題解決能力を持つ。
- ・積極的な自己表現力や行動力を持つ。
- ・薬学、生命科学に高い関心があり、研究や持続的な学修への意欲を持つ。

【薬科学科】 選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○)）

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	数学, 理科, 英語の学力 (知識・技能)	思考能力, 問題 解決能力 (思考力等)	自己表現力, 行動力, 関心, 意 欲 (思考力等) (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	○	○		
		個別学力検査		◎	○	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー			○	○
	後期日程	共通テスト	○	◎		
		個別学力検査			○	
		調査書				○
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	○	◎			
	推薦書					○
	調査書					○
	志望理由書					○
	面接			○	○	◎
外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○			
	個別学力検査			◎	○	
	面接				○	◎

【情報データ科学部のアドミッション・ポリシー】

情報データ科学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・情報の収集、伝達、整理・分析、加工・提示に関する基礎的な知識または技能を有する。
- ・専門的な学修に必要な高校程度の数学および英語の基礎学力を有し、科学的な思考・判断・表現に応用できる。
- ・知識とデータに基づく推論がさまざまな課題解決や新たな価値の創出に活かされることを理解している。
- ・自ら学びを深めようとする姿勢と行動力を備え、多様な人々と協力して文系・理系の枠を超えた課題に取り組める。

選抜方法に関する別表(求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○))

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	知識・技能・基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・表現力 (思考力等)	主体性・協調性 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○	
		個別学力検査	◎	◎	
		調査書	○		○
		ペーパー・インタビュー			○
	後期日程	共通テスト	◎	○	
		小論文	○	◎	
		調査書	○		○
		ペーパー・インタビュー			○
学校推薦型選抜 I	面接(口述試験を含む)	一般枠	○	◎	○
		女子枠	○	◎	◎
	小テスト(数学・情報関連科目)		◎		
	推薦書				○
	調査書	○		○	○
学校推薦型選抜 II	共通テスト		◎		
	面接	一般枠		◎	○
		女子枠			◎
	小テスト(課題作文)		○	◎	○
	推薦書				○
	調査書	○		○	○
外国人留学生選抜 A	日本留学試験		◎		
	小テスト		◎		
	面接(口述試験を含む)			◎	○
外国人留学生選抜 B	小テスト		◎		
	面接(口述試験を含む)			◎	○
	成績証明書		◎		
	志望理由書				○
外国人留学生選抜 C	IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書		○		
	面接(口述試験を含む)		○	◎	○
	志望理由書				○

【工学部のアドミッション・ポリシー】

工学部は、入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 数学，理科，英語の基礎学力を有している。
- ・ 論理的思考力や読解力を有している。
- ・ 工学に強い関心を持ち，主体的に学修を継続する強い意志と実行力がある。
- ・ 協調性やコミュニケーション能力がある。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	数学・理科・英語の 基礎学力 (知識・技能)	論理的思考力 読解力 (思考力等)	主体性 実行力 関心度 (主体性等)	協調性・ コミュニケーション能力 (主体性等)	
一般 選 抜	前期日程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書				◎	○
		ペーパー・インタビュー				○	◎
	後期日程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書				◎	○
		ペーパー・インタビュー				○	◎
総合型選抜 I	基礎学力テスト	◎	○				
	面接	○	○	○		◎	
	調査書				◎	○	
	自己推薦書				○		
学校推薦型選抜 II (一般枠)	共通テスト	◎	○				
	面接				○	◎	
	調査書	○			◎	○	
	志望理由書				○		
	推薦書				○	○	
学校推薦型選抜 II (女子枠)	共通テスト	◎	○				
	面接				◎	◎	
	調査書	○			○	○	
	志望理由書			○	◎		
	推薦書				○	○	
外国人留学生選抜	面接(口述試験を含む)	○	○	○	○	◎	
	日本留学試験	○					
	外部英語検定試験	○					

【環境科学部のアドミッション・ポリシー】

環境科学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 多様な環境科学を学修する基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
このため、大学入学共通テストでは幅広い科目に対して配点しています。前期日程試験の選抜方法A（文系受験）では国語と地歴・公民、選抜方法B（理系受験）では数学と理科の配点を高くしています。
- ・ 学修・研究に必要な基本的な英語能力がある。
前期日程の選抜方法A（文系受験）の個別学力検査で英語を課し、選抜方法B（理系受験）では英語を選択可能な科目として位置づけています。
- ・ 環境科学を専門的に学修するために必要となる判断力や思考力を有する。
後期日程試験では、小論文試験でこれらの資質を評価します。
- ・ 環境をめぐる諸問題に強い関心を持ち、環境科学を学ぶ意欲にあふれ、主体的に学修を継続する姿勢がある。
このため、前期日程ではペーパー・インタビューで、後期日程や総合型選抜、学校推薦型選抜、外国人留学生選抜等では面接で、これらの資質・素養を評価します。

選抜方法に関する別表(求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○))

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	英語能力 (知識・技能) (思考力等)	判断力・表現力・思考力 (思考力等)	意欲・積極性、環境への関心度 (思考力等) (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査		○	○	
		調査書			○	○
		ペーパー・インタビュー			○	○
	後期日程	共通テスト	◎	○		
		小論文			○	○
		面接			○	○
総合型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○			
	自己推薦書				◎	
	調査書	○			○	
	面接			◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○			
	調査書			○	○	
	面接			○	○	
外国人留学生選抜	日本留学試験	◎				
	小論文			○	○	
	面接			○	○	

【水産学部のアドミッション・ポリシー】

水産学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 海洋環境と海洋生物に代表される水圏と社会の関わりに強い関心を持っている。
- ・ 地域の様々な問題に対し地球規模の視野で柔軟に対応できる分野横断的な問題解決能力を獲得する意欲を有している。
- ・ 将来、国内外の第一線で活躍し各分野のリーダーになれるような自主的、主体的学修・研究姿勢を有している。
- ・ 知識偏重ではなく、将来、実社会で活躍できる論理的思考能力を有している。
- ・ 諸課題を解決するために必要な基礎的知識や技能を習得している。

選抜方法に関する別表(求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○))

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎的知識・技能 (知識・技能)	論理的思考力 (思考力等)	学修・研究姿勢 (主体性等)	問題解決能力 (思考力等)	水圏と社会の関わり への関心 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	◎			
		個別学力検査	◎	◎			
		調査書	○			○	
		ペーパー・インタビュー				○	○
	後期日程	共通テスト	◎	◎			
		個別学力検査 (総合問題)			○		
		調査書	○			○	
		面接				◎	○
総合型選抜Ⅰ	小テスト		◎	◎		○	
	調査書	○					
	諸活動の記録		◎		◎		
	課題論文			○		○	
	自己推薦書				○	○	
	面接				◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	◎				
	調査書	○					
	推薦書	○		○	○	○	
	志望理由書				◎	○	
	面接				◎	◎	
帰国生徒選抜	小論文	○		◎			
	面接	○		○	◎	◎	
外国人留学生選抜	面接	○		◎	◎	◎	

2. 入学者選抜実施日程

※試験時間・場所等は各入試区分の「募集要項」に記載予定
「募集要項」の発表時期や入手方法等は95ページ参照

〔一般選抜〕

区分	学 部 名	募集要項 発表予定	出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続 締切
前期日程	全 学 部	11月下旬	1/27(月) ～ 2/5(水)	2/25(火) *教育学部, 医学部(医学科), 歯学部及び薬学部(薬学科)は, 2/26(水) も実施する。	3/8(土)	3/14(金)
後期日程	経 済 学 部 薬 学 部 (薬科学科) 情報データ科学部 工 学 部 環 境 科 学 部 水 産 学 部			3/12(水)	3/20(木)	3/27(木)

〔総合型選抜〕

区分 (注1)	学 部 名	募集要項 発表予定	出願期間	第1次 選考日	第1次選考 結果発送	第2次 選考日	合格者 発表	入学手続 締切
総合型選抜 I	経済学部	7月上旬	9/2(月) ～ 9/6(金)	/	9/19(木)	10/19(土)	11/1(金)	11/25(月)
	水産学部				9/27(金)	10/10(木) 10/11(金)		
	工学部					10/11(金)		
	多文化社会学部					10/12(土)		
総合型選抜 II	教育学部	7月上旬	9/2(月) ～ 9/6(金)	/	9/27(金)	10/12(土)	2/12(水)	2/19(水)
	環境科学部					10/16(水)		
	経済学部				12/2(月)	1/31(金)		
	歯学部				11/23(土) 11/24(日) (注2)	12/16(月)		

注1) 「総合型選抜 I」は大学入学共通テストを課さないもの、「総合型選抜 II」は大学入学共通テストを課すものを表す。

2) 総合型選抜 II の歯学部において、第1次選考として「歯学部ゼミナール」を開講する。

〔学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜，外国人留学生選抜〕

区 分 (注1)	学 部 名		募集要項 発表予定	出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続 締切
学校推薦型選抜Ⅰ	情報データ科学部		9月上旬	11/1(金)	11/20(水)	12/2(月)	12/13(金)
	経 済 学 部			11/7(木)	11/21(木)		
学校推薦型選抜Ⅱ	教育学部	小学校教育コース 特別支援教育コース		11/1(金) ～ 11/7(木)	11/13(水) 11/14(木)	2/12(水)	2/19(水)
		中学校教育コース 幼児教育コース			11/14(木)		
	水 産 学 部				11/14(木) (注2)		
	多文化社会学部				11/30(土)		
	薬 学 部			1/23(木)			
	医学部(医学科) 歯 学 部			1/24(金)			
	工 学 部			12/9(月) ～ 12/17(火)	1/28(火)		
	情報データ科学部			1/30(木)			
	医学部(保健学科) 環 境 科 学 部		1/31(金)				
帰国生徒選抜	水 産 学 部		7月上旬	9/2(月) ～ 9/6(金)	10/10(木)	11/1(金)	11/25(月)
	多文化社会学部			10/11(金) ～ 10/18(金)	11/13(水)	12/2(月)	12/13(金)
社会人選抜	医学部(保健学科)		10/7(月) ～ 10/10(木)	10/26(土)	11/15(金)	12/3(火)	
外国人留学生選抜	多文化社会学部		9月上旬	10/11(金) ～ 10/18(金)	11/13(水)	12/2(月)	2/21(金)
	経 済 学 部 情報データ科学部			1/28(火)	2/12(水)		
	工 学 部 環 境 科 学 部			1/29(水)			
	水 産 学 部			1/31(金)	2/25(火)	3/8(土)	3/14(金)
	医学部(保健学科) 歯 学 部 薬 学 部			11/14(木) ～ 11/20(水)			
	医学部(医学科)			2/25(火) 2/26(水)	2/26(水)		
	教育学部	中学校教育コース		2/25(火) 2/26(水)			
		小学校教育コース 幼児教育コース 特別支援教育コース		2/26(水)			

実施日程

注1) 「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの、「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。

2) 学校推薦型選抜Ⅱの試験日で、水産学部は志願者多数の場合、面接が翌日にわたることがある。

3. 募集人員

学部	学科等		入学定員	募集人員																	
				一般選抜		総合型選抜		学校推薦型選抜		帰国生徒選抜	社会人選抜	外国人留学生選抜									
				(分離・分割方式)		総合型選抜 I	総合型選抜 II	学校推薦型選抜 I	学校推薦型選抜 II												
				前期日程	後期日程																
多文化社会学部	多文化社会学科	国際公共政策コース	100	72		7			15	若干人	若干人										
		社会動態コース																			
		共生文化コース																			
		言語コミュニケーションコース																			
		オランダ特別コース		3		3				若干人	若干人										
		小 計	100	75		10			15												
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	180	71			4		25		若干人										
		中学校教育コース										子ども理解系 教科授業開発系 離島・地域文化系									
												文 系									
												理 系									
													実 技 系		15				9		若干人
													幼児教育コース		14				7		若干人
		特別支援教育コース		5				5		若干人											
		小 計	180	126		4		50			若干人										
経済学部	総合経済学科		295	190	40	20	25	20			若干人										
医学部	保健学科	医学科	95+ α	76					19+ α		若干人										
		看護学専攻	70	50					18	2	若干人										
		理学療法学専攻	28	24					3	1	若干人										
		作業療法学専攻	18	14					3	1	若干人										
		計	116	88					24	4											
		小 計	211+ α	164				43+ α	4												
歯学部	歯学科		50	40			5		5		若干人										
薬学部	薬学科		40	34					6		若干人										
	薬科学科		40	26	10				4		若干人										
	小 計		80	60	10				10												
情報データ科学部	情報データ科学科		120	70	15			一般枠	女子枠	一般枠	女子枠	10+ 若干人									
								7	3	8	7										
工学部	工 学 科		330	151	47	53	A	B	一般枠	女子枠											
		機械工学コース												8		7		若干人			
		電気電子工学コース												9		6		若干人			
		構造工学コース												2		7	12				
		社会環境デザイン工学コース												8	5	2		若干人			
		化学・物質工学コース		5		8					若干人										
		小 計	330	198	53	37			30	12											
環境科学部	環境科学科	選抜方法A(文系)	130	40	10				4	9		8									
		選抜方法B(理系)											40	10		9					
		小 計											130	80	20	4	18		8		
水産学部	水 産 学 科		120	60	30	5			25	若干人	若干人										
合 計			1,616+ α	1,063	168	72	38	30	223+ α		4	18									

- 注1) 「総合型選抜 I」及び「学校推薦型選抜 I」は大学入学共通テストを課さないもの、「総合型選抜 II」及び「学校推薦型選抜 II」は大学入学共通テストを課すものを表す。
- 2) 総合型選抜、学校推薦型選抜(医学部医学科の学校推薦型選抜 II B及びCを除く。)及び社会人選抜による入学手続者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えて選抜する。
- 3) 外国人留学生選抜(情報データ科学部及び環境科学部)による入学手続者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の募集人員に加えて選抜する。
- 4) 多文化社会学部の国際公共政策コース、社会動態コース、共生文化コース及び言語コミュニケーションコースについては、1年次終了時にコースを決定する。
- 5) 教育学部小学校教育コースはコースで募集し、入学後に所属する系を決定する。
- 6) 教育学部中学校教育コース文系及び理系の入学後に専攻する教科は、志願者が出願時に希望する教科を届け出、合格発表時に通知する。
- 7) 医学部医学科の入学定員は、令和6年度までを期限とする文部科学省から認可を受けた学校推薦型選抜 II への暫定的な増員20人を除いているが、その増員は概ね現状が維持される可能性がある。現時点では未定となっているため、その増員人数を「+ α 」とする。募集人員等の詳細は決まり次第、本学ホームページ(入試情報サイト)で発表する。
- 8) 工学部工学科の一般選抜は工学科全体で募集し、合格発表時にコースを決定する(前期日程のa方式、b方式、合格者のコース決定方法、受け入れ上限人数の目安は、35ページ「②入学者選抜方法等 カ. 工学部(前・後期日程)」を参照のこと。)

4. 入学者選抜方法等

【選抜方法の概要】

* 一般選抜，総合型選抜

(○は実施するもの，×は実施しないものを表す。)

学部・学科名等			一般選抜（個別学力検査等）							総合型選抜		備考 〔欠員の補充方法等〕	
			個別学力検査を課す	実技検査等				2段階選抜		大学入学共通テストを課さない (総合型選抜Ⅰ)	大学入学共通テストを課す (総合型選抜Ⅱ)		
				実技検査を課す	面接又はペーパー・インタビューを行う(注1)	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	検査等を行う	第1段階に合格する者				その他
多文化社会学部	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース(注2)	前期日程	○	×	Ⓣ	○	×	×	×	×	○	×	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	○	×
	オランダ特別コース	前期日程	○	×	○	○	×	×	×	×	○	×	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	○	×
教育学部	学校教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	×	○
	中学校教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	×	×
	文系	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	×	×
	理系	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	×	×
	実技系	前期日程	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	×	×
幼児教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
	後期日程	は実施しない						×	×	×	×	×	
特別支援教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
	後期日程	は実施しない						×	×	×	×	×	
経済学部		前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	○	○	
		後期日程	×	×	Ⓣ	○	×	×	×	×	○	○	
医学部	医学科	前期日程	○	×	○	×	×	○	約5倍	×	×	×	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	×	
	保健学科	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	×	
歯学部		前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	○	
薬学部	薬学科	前期日程	○	×	○	×	×	○	約5倍	×	×	×	
		後期日程	は実施しない						×	×	×	×	
	薬科学科	前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
情報データ科学部		前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	
		後期日程	×	×	Ⓣ	○	×	×	×	×	×	×	
工学部		前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	○	×	
		後期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	○	×	
環境科学部	選抜方法A (文系受験)	前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	○	
	後期日程	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	
	選抜方法B (理系受験)	前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	○	
		後期日程	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	
水産学部		前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	○	×	
		後期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	

注1) ペーパー・インタビューはⓉと表示する。

2) 多文化社会学部の国際公共政策コース，社会動態コース，共生文化コース及び言語コミュニケーションコースについては，1年次終了時にコースを決定する。

募集人員

選抜方法

* 学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜，外国人留学生選抜等

(○は実施するもの，×は実施しないものを表す。)

選抜方法等		学校推薦型選抜							帰国生徒，社会人等のための入学者選抜			備考	
		入学定員の一部分について，出身学校長の推薦書，調査書等を用いて判定する							帰国生徒	社会人	外国人留学生		
		大学入学共通テストを課さない (学校推薦型Ⅰ)	大学入学共通テストを課す (学校推薦型Ⅱ)	実技検査等									
実技検査を課す	面接を行う			小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	その他							
学部・学科名等													
多文化社会学部		×	○	×	○	×	×	×	○	×	○		
教育学部	学校教育教員養成課程												
	小学校教育コース	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○		
	中学校教育コース	文系	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	
		理系	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	
		実技系	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
幼児教育コース	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○			
特別支援教育コース	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○			
経済学部		○	×	×	○	○	×	×	×	×	○		
医学部	医学科	×	○	×	○ (注1)	○ (注2)	×	×	×	×	○		
	保健学科	看護学専攻	×	○	×	○	○	×	×	×	○		
		理学療法学専攻	×	○	×	○	○	×	×	×	○		
		作業療法学専攻	×	○	×	○	○	×	×	×	○		
歯学部		×	○	×	○	○	×	×	×	×	○		
薬学部	薬学科	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○		
	薬科学科	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○		
情報データ科学部		○	○	×	○ (注3)	×	×	○ (注4)	×	×	○		
工学部		×	○	×	○	×	×	×	×	×	○		
環境科学部		×	○	×	○	×	×	×	×	×	○		
水産学部		×	○	×	○	×	×	×	○	×	○		

注1) 学校推薦型選抜ⅡD(研究医枠)については，日本語による面接に併せて，英語による面接も行う。

2) 学校推薦型選抜ⅡB(地域医療特別枠)については，小論文を課す。

3) 学校推薦型選抜Ⅰについては，面接に英語能力及び適性を問う口述試験を含む。

4) 学校推薦型選抜Ⅰについては，「小テスト(数学・情報関連科目)」を課す。学校推薦型選抜Ⅱについては，「課題作文」を課す。

(1) 旧教育課程履修者に対する経過措置

① 一般選抜（前期日程）における大学入学共通テスト教科・科目の経過措置

（学部・学科等毎に、必須◎・選択○の別を上欄に、必要な科目数等を下欄に記載している。注釈の内容は次頁を参照。）

大学入学共通テスト 教科・科目	地理歴史, 公民										数学					情報	
	旧 世 界 史 A	旧 世 界 史 B	旧 日 本 史 A	旧 日 本 史 B	旧 地 理 A	旧 地 理 B	旧 現 代 社 会	旧 倫 理	旧 政 治 ・ 経 済	旧 倫 理 ・ 旧 政 治 ・ 経 済	グループ①		グループ②				
											旧 数 学 I	旧 数 学 I ・ 旧 数 学 A	旧 数 学 II	旧 数 学 II ・ 旧 数 学 B	旧 簿 記 ・ 会 計		旧 情 報 関 係 基 礎
学部・学科等																	
多文化社会学部 多文化社会学科		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			◎
	1(注1)										1(注3)					1	
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	1又は2(注2)(注4)										1(注5)					1	
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース(文系)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	2(注2)(注6)										1(注5)					1	
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース(理系)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1	1				1	
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース(実技系)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			◎
	1又は2(注2)(注4)										1	1				1	
教育学部 学校教育教員養成課程 幼児教育コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	1(注1)										1(注5)					1	
教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	1又は2(注2)(注4)										1(注5)					1	
経済学部 総合経済学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		◎	○	○	○	○	◎
	1(注1)										1	1				1	
医学部 医学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1	1				1	
医学部 保健学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			◎
	1(注1)										1	1				1	
歯学部 歯学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1	1				1	
薬学部 薬学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1	1				1	
薬学部 薬科学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1	1				1	
情報データ科学部 情報データ科学科 選抜方法A(文系受験)		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	2										1	1				1	
情報データ科学部 情報データ科学科 選抜方法B(理系受験)		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1	1				1	
工学部 工学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1	1				1	
環境科学部 環境科学科 選抜方法A(文系受験)		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			◎
	1(注1)										1	1				1	
環境科学部 環境科学科 選抜方法B(理系受験)		○		○		○	○	○	○	○		◎	○	○			◎
	1(注1)										1	1				1	
水産学部 水産学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1	1				1	

旧教育課程履修者
に対する経過措置

※ 地歴・公民及び理科の試験において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする。

(注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注2) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。

(注3) 数学及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。

ただし、理科については第2解答科目は採用しない。(多文化社会学部)

(注4) 地歴・公民及び理科のそれぞれの第1解答科目を採用する。第2解答科目は高得点の科目を採用する。(教育学部)

(注5) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。(教育学部)

(注6) 「旧世界史B」, 「旧日本史B」, 「旧地理B」及び「旧倫理, 旧政治・経済」から1科目以上選択すること。(教育学部)

- 旧教育課程とは、平成21年3月告知の高等学校学習指導要領に基づく課程をいう。
- 新教育課程とは、平成30年3月告知の高等学校学習指導要領に基づく課程をいう。
- 前ページの表は、旧教育課程履修者等が希望する場合に選択できる旧教育課程による出題科目である(旧教育課程履修者等も、新教育課程による出題科目を選択できる。)

② 一般選抜(前期日程)における個別学力検査の経過措置

個別学力検査については、各教科・科目とも、旧教育課程履修者に配慮した出題内容としますが、特別な経過措置は行いません。

③ 一般選抜（後期日程）における大学入学共通テスト教科・科目の経過措置

（学部・学科毎に、必須◎・選択○の別を上欄に、必要な科目数等を下欄に記載している。）

大学入学共通テストの 出題教科・科目 学部学科等	地理歴史、公民										数学				情報 情報		
	旧 世 界 史 A	旧 世 界 史 B	旧 日 本 史 A	旧 日 本 史 B	旧 地 理 A	旧 地 理 B	旧 現 代 社 会	旧 倫 理	旧 政 治 ・ 経 済	旧 倫 理 ・ 旧 政 治 ・ 経 済	グループ①		グループ②				
											旧 数 学 I	旧 数 学 I ・ 旧 数 学 A	旧 数 学 II	旧 数 学 II ・ 旧 数 学 B		旧 簿 記 ・ 会 計	旧 情 報 関 係 基 礎
経済学部 総合経済学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		◎	○	○	○	○	◎
	1(注1)										1		1				1
薬学部 薬科学科												◎		◎			◎
											1		1				1
情報データ科学部 情報データ科学科 選抜方法A(文系受験)		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	2										1		1				1
情報データ科学部 情報データ科学科 選抜方法B(理系受験)		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1		1				1
工学部 工学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1		1				1
環境科学部 環境科学科 選抜方法A(文系受験)		○		○		○	○	○	○	○							◎
	2(注2)																1
環境科学部 環境科学科 選抜方法B(理系受験)		○		○		○	○	○	○	○		◎	○	○			◎
											1		1				1
水産学部 水産学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1		1				1

※ 地歴・公民及び理科の試験において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする。

(注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注2) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。

- 旧教育課程とは、平成21年3月告知の高等学校学習指導要領に基づく課程をいう。
- 新教育課程とは、平成30年3月告知の高等学校学習指導要領に基づく課程をいう。
- 上表は、旧教育課程履修者等が希望する場合に選択できる旧教育課程による出題科目である（旧教育課程履修者等も、新教育課程による出題科目を選択できる。）。

④ 一般選抜（後期日程）における個別学力検査の経過措置

個別学力検査については、各教科・科目とも、旧教育課程履修者に配慮した出題内容としますが、特別な経過措置は行いません。

⑤ 総合型選抜Ⅱにおける大学入学共通テスト教科・科目の経過措置

(学部・学科等毎に、必須◎・選択○の別を上欄に、必要な科目数等を下欄に記載している。)

学部・学科等	大学入学共通テスト 教科・科目										地理歴史、公民						数学						情報
	旧 世 界 史 A	旧 世 界 史 B	旧 日 本 史 A	旧 日 本 史 B	旧 地 理 A	旧 地 理 B	旧 現 代 社 会	旧 倫 理	旧 政 治 ・ 経 済	旧 倫 理 ・ 旧 政 治 ・ 経 済	グループ①		グループ②				旧 情 報 関 係 基 礎						
											旧 数 学 I	旧 数 学 I ・ 旧 数 学 A	旧 数 学 II	旧 数 学 II ・ 旧 数 学 B	旧 簿 記 ・ 会 計								
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	1又は2(注1)(注2)										1(注3)						1						
経済学部 総合経済学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2(注4)																						
歯学部 歯学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	1(注5)										1	1				1							
環境科学部 環境科学科 選抜方法A(文系受験)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	1(注5)										1	1				1							
環境科学部 環境科学科 選抜方法B(理系受験)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	1(注5)										1	1				1							

※ 地歴・公民及び理科の試験において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする。

(注1) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。(教育学部)

(注2) 地歴・公民及び理科のそれぞれの第1解答科目を採用する。第2解答科目は高得点の科目を採用する。(教育学部)

(注3) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。(教育学部)

(注4) 受験している科目をそれぞれ50点満点に換算し、高得点順に2科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。(経済学部)

(注5) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。(歯学部、環境科学部)

○ 旧教育課程とは、平成21年3月告知の高等学校学習指導要領に基づく課程をいう。

○ 新教育課程とは、平成30年3月告知の高等学校学習指導要領に基づく課程をいう。

○ 上表は、旧教育課程履修者等が希望する場合に選択できる旧教育課程による出題科目である(旧教育課程履修者等も、新教育課程による出題科目を選択できる。)

⑥ 総合型選抜Ⅱにおける学力検査等の経過措置

学力検査等については、旧教育課程履修者に対する特別な経過措置は行いません。

⑦ 学校推薦型選抜Ⅱにおける大学入学共通テスト教科・科目の経過措置

(学部・学科等毎に、必須◎・選択○の別を上欄に、必要な科目数等を下欄に記載している。)

大学入学共通テスト 教科・科目 学部・学科等	地理歴史、公民										数学					情報 情報	
	旧 世 界 史 A	旧 世 界 史 B	旧 日 本 史 A	旧 日 本 史 B	旧 地 理 A	旧 地 理 B	旧 現 代 社 会	旧 倫 理	旧 政 治 ・ 経 済	旧 倫 理 ・ 旧 政 治 ・ 経 済	グループ①		グループ②				
											旧 数 学 I	旧 数 学 I ・ 旧 数 学 A	旧 数 学 II	旧 数 学 II ・ 旧 数 学 B	旧 簿 記 ・ 会 計		旧 情 報 関 係 基 礎
多文化社会学部 多文化社会学科		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			◎
	1(注1)										1(注2)					1	
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
	1又は2(注3)(注4)										1(注2)					1	
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース(文系)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
	2(注3)(注5)																
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース(理系)												◎		◎			
											1		1				
教育学部 学校教育教員養成課程 幼児教育コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1(注6)																
教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1(注6)																
医学部 医学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1		1			1	
医学部 保健学科											○	○	○	○			◎
											1		1			1	
歯学部 歯学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1		1			1	
薬学部 薬学科												◎		◎			◎
											1		1			1	
薬学部 薬科学科												◎		◎			◎
											1		1			1	
情報データ科学部 情報データ科学科												◎		◎			◎
											1		1			1	
工学部 工学科												◎		◎			◎
											1		1			1	
環境科学部 環境科学科 選抜方法A(文系受験)		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			◎
	1(注1)										1		1			1	
環境科学部 環境科学科 選抜方法B(理系受験)		○		○		○	○	○	○	○		◎	○	○			◎
	1(注1)										1		1			1	
水産学部 水産学科		○		○		○	○	○	○	○		◎		◎			◎
	1(注1)										1		1			1	

※ 地歴・公民及び理科の試験において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする。
 (注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。
 (注2) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。
 (注3) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。(教育学部)
 (注4) 地歴・公民及び理科のそれぞれの第1解答科目を採用する。第2解答科目は高得点の科目を採用する。(教育学部)
 (注5) 「旧世界史B」、「旧日本史B」、「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」から1科目以上選択すること。(教育学部)
 (注6) 複数科目を受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は採用しない。(教育学部)

- 旧教育課程とは、平成21年3月告知の高等学校学習指導要領に基づく課程をいう。
- 新教育課程とは、平成30年3月告知の高等学校学習指導要領に基づく課程をいう。
- 上表は、旧教育課程履修者等が希望する場合に選択できる旧教育課程による出題科目である(旧教育課程履修者等も、新教育課程による出題科目を選択できる。)

⑧ 学校推薦型選抜Ⅱにおける学力検査等の経過措置

学力検査等については、旧教育課程履修者に対する特別な経過措置は行いません。

(2) 一般選抜

一般選抜の大綱は、次のとおりである。詳細については、11月下旬頃発表予定の「令和7年度長崎大学一般選抜学生募集要項」を参照すること。

① 出願資格

次のア～ケのいずれかに該当する者で、かつ、令和7年度大学入学者選抜大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験したものとします。

- ア. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- イ. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- ウ. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- エ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- オ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- カ. 文部科学大臣の指定した者
- キ. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で令和7年3月31日までに18歳に達するもの
- ク. 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ケ. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

② 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績、高等学校長等から提出された調査書等の審査を総合して行います。

ただし、大学入学共通テストにおいて、志望する学部・学科等が指定した教科・科目を全科目受験していなければ、本学・学部に出願できません。

なお、本学では入学者選抜において、過去の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績は利用しません。

また、個別学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全科目受験していなければ、合格者とはなれません。

上記によるもののほか、多文化社会学部（前期日程）、教育学部（前期日程）、医学部医学科（前期日程）、薬学部薬学科（前期日程）、情報データ科学部（前・後期日程）、工学部（前・後期日程）及び環境科学部（前・後期日程）については次の方法により入学者の選抜を行います。

ア. 多文化社会学部（前期日程）

TOEFL iBT (Home Edition を含む。) 61 点以上, TOEIC L&R 730 点以上, TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000 点以上, 実用英語技能検定（英検, 英検 CBT 又は英検 S-CBT）準1 級以上, IELTS 5.5 以上, GTEC（4 技能版）1140 点以上又は TEAP 334 点以上のいずれかのスコア・級を有する者で出願時に申請したものは、大学入学共通テストの外国語の得点を満点として取り扱います。ただし、外国語検定試験のスコア・級を申請する場合であっても、大学入学共通テストにおける「外国語」を受験する必要があります。

- 注1) 本学における大学入学共通テストの外国語（英語）の配点（200 点満点）は、リーディング（160 点満点）、リスニング（40 点満点）の4:1の比率とします。
- 2) 外国語検定試験は、令和5年1月以降に受験した試験に限ります。ただし、実用英語技能検定（英検）については、二次試験を令和5年1月以降に受験した試験とします。
- 3) 外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT (Home Edition を含む。) は Test Date スコアに限る。）を対象とし、TOEFL ITP, TOEIC IP は対象としません。

イ. 教育学部（前期日程）

- 1) 中学校教育コース文系における合格者は、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点が高い順に決定します。なお、合格者が入学後に専攻する教科は、受験者が出願時に届け出た教科とし、合格発表時に通知します。
- 2) 中学校教育コース理系における合格者の入学後に専攻する教科は、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い者から、受験者が出願時に届け出た第1希望を優先しますが、次に掲げる各教科の受入れ上限の目安（※）を超えるときには、第1希望以外の教科とし、合格発表時に通知します。

(※)〔受入れ上限の目安〕

各教科で教育の質を保証できる人員数に相当します。なお、学校推薦型選抜による入学者数によっては、人員数は増減することがあります。

○ 数学 6人程度 ○ 理科 8人程度

ウ. 医学部医学科（前期日程）

前期日程において、入学志願者が募集人員（76人）の約5倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施することが極めて困難となるため、大学入学共通テストの成績により第1段階の選抜を行い、個別学力検査等の受験者を決定します。

エ. 薬学部薬学科（前期日程）

前期日程において、入学志願者が募集人員（34人）の約5倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施することが極めて困難となるため、大学入学共通テストの成績により第1段階の選抜を行い、個別学力検査等の受験者を決定します。

オ. 情報データ科学部（前・後期日程）

文系と理系からそれぞれ学生を受け入れるため、選抜方法A（文系受験）、選抜方法B（理系受験）の2つの方法により入学者の選抜を行います。

カ. 工学部（前・後期日程）

前期日程において、出願時に選択したa方式（共通テスト重視型）又はb方式（個別学力検査等重視型）の中で合格者の決定を行います。

また、工学部工学科における合格者のコースの決定は、前期日程においては各方式の中で各コースの受入れ上限の目安(※)を設定し、後期日程においては各コースで受入れ上限の目安を設定し、受験者が出願時に届け出た第1～4希望のコースに基づき、第1希望を優先して次のように決定し、合格発表時に通知します。

合格者は、大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い者から、第1希望のコースに決定されます。ただし、各コースの第1希望者数が受入れ上限の目安を超えるときには、第2希望以下のコースに決定されることがあります。また、下位の希望コースを届け出なかった（例：第3、4希望を書かなかった）などの事由で、出願の際に希望したコース以外になる場合もあります。

a方式（共通テスト重視型）：個別学力検査等に比べ共通テストの配点を高く設定します。

b方式（個別学力検査等重視型）：共通テストに比べ個別学力検査等の配点を高く設定します。

各コースの受入れ上限の目安は次のとおりです。

前期日程	(a方式(共通テスト重視型))	(b方式(個別学力検査等重視型))
○機械工学コース	46人程度	14人程度
○電気電子工学コース	43人程度	14人程度
○構造工学コース	25人程度	8人程度
○社会環境デザイン工学コース	21人程度	6人程度
○化学・物質工学コース	46人程度	15人程度

後期日程	
○機械工学コース	15人程度
○電気電子工学コース	14人程度
○構造工学コース	8人程度
○社会環境デザイン工学コース	6人程度
○化学・物質工学コース	15人程度

(※) 受入れ上限の目安は、各コースで教育の質を保証できる人員数に相当します。

キ. 環境科学部（前・後期日程）

文理融合教育を行う学部として、文系と理系からそれぞれ学生を受け入れるため、選抜方法A（文系受験）、選抜方法B（理系受験）の2つの方法により入学者の選抜を行います。

③ 医学部保健学科出願における注意事項

保健師、助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため、学部教育では保健師国家試験、助産師国家試験受験資格を取得できません。

④ 学力検査の実施教科・科目等及び配点

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階選抜
		教科	科目名	教科等	科目名等	
多文化社会学部 多文化社会学科 100人 前期 75 総合型 10 その他 15	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化化コース 言語コミュニケーションコース 94人 前期 72 総合型 7 その他 15	前期	国 地歴 公民 数 理 外情	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	外 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文 ペーパー・インタビュー	
		後期	実施しない			
オランダ特別コース 6人 前期 3 総合型 3		前期	国 地歴 公民 数 理 外情	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	外 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 小論文 面接	
		後期	実施しない			
教育学部 学校教育教員養成課程 180人 前期 126 総合型 4 その他 50	小学校教育コース 子ども理解系 教科授業開発系 離島・地域文化系 100人 前期 71 総合型 4 その他 25	前期	国 地歴 公民 数 理 外情	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1又は2(注3) 「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	国 現代の国語、言語文化 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1 数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」、「地学基礎、地学」から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ 面接	から1又は2(注2) から3(注7) から1(注8)
		後期	実施しない			
中学校教育コース 文系 24人 前期 15 その他 9		前期	国 地歴 公民 数 理 外情	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1(注5) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	国 現代の国語、言語文化、論理国語、 文学国語、古典探究 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 面接	から2(注2) から1(注4) から1(注9)
		後期	実施しない			
中学校教育コース 理系 21人 前期 14 その他 7		前期	国 地歴 公民 数 理 外情	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2(注3) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	数 数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」、「地学基礎、地学」から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ 面接	から1(注1) から1(注10)
		後期	実施しない			
中学校教育コース 実技系 5人 前期 5		前期	国 地歴 公民 数 理 外情	国 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1又は2(注3)	数 数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ 実技検査(体育) 面接	から1又は2(注2) から3(注7) から1(注11)
		後期	実施しない			

試験の区分	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別選抜の方法等			
	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技検査		面接又はペーパー・インタビュー	調査書	配点合計
共通テスト	100	*50		*50		200	20						420	総合型 学校推薦型 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等						200			200		30	30	460	
計	100	*50		*50		400	20		200		30	30	880	
実施しない														
共通テスト	100	*50		*50		200	20						420	総合型 学校推薦型 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等						200			200		30	30	460	
計	100	*50		*50		400	20		200		30	30	880	
実施しない														
共通テスト	200	*200		200	*100	200	20						920	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等	*300	*300		*300	*300	300				100	100		800	
計	*500	*500		*500	*400	500	20			100	100		1720	
実施しない														
共通テスト	200	*200		100	100	200	20						820	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等	*300	*300				*300				100	20		420	
計	*500	*500		100	100	*500	20			100	20		1240	
実施しない														
共通テスト	200	*50		200	200	200	50						900	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				*400	*400	100				100	35		635	
計	200	*50		*600	*600	300	50			100	35		1535	
実施しない														
共通テスト	200	*200		200	*100	200	20						920	外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				*100		*100				600	100	100	900	
計	200	*200		*300	*100	*300	20			600	100	100	1820	
実施しない														

学部・学科等名等 及び入学定員等	学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選抜
		教科等	科目名	教科等	科目名等	
幼児教育コース 15人 前期 10 その他 5	前期 2月25日 ・26日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1(注5)	国	現代の国語、言語文化 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1 数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」、「地学基礎、地学」から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ	から1 (注8)
		公民 数 外 理 情	「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	その他 面接		
		[6教科6科目]				
		実施しない				
特別支援教育コース 15人 前期 11 その他 4	前期 2月25日 ・26日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1又は2(注3)	国	現代の国語、言語文化 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1 数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」、「地学基礎、地学」から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ	から1 (注8)
		公民 数 外 理 情	「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	その他 面接		
		[6教科7科目]又は[7教科7科目]				
		実施しない				
経済学部 総合経済学科 295人 前期 190 後期 40 総合型 45 その他 20	前期 2月25日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1(注5)	数 外 理 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		公民 数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	その他		
		[6教科7科目]				
	後期 3月12日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1(注5)	数 外 理 情	小論文 ペーパー・インタビュー	
		公民 数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	その他		
		[6教科7科目]				
		実施しない				
医学部 211人+α 前期 164 その他 47+α	前期 2月25日 ・26日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理」、「化学」、「生物」から2 英、独、仏から1 情報Ⅰ	数 外 理 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」から2 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	募集 人員 の約 5倍
		公民 数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏から1 情報Ⅰ	その他 面接		
		[6教科8科目]				
		実施しない				
保健学科 116人 看護学専攻 70人 前期 50 その他 20 理学療法専攻 28人 前期 24 その他 4 作業療法専攻 18人 前期 14 その他 4	前期 2月25日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」から1 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」※、 「物理」、「化学」、「生物」から1(注5)	外 理 情	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 面接	
		公民 数	「数Ⅰ」、「数Ⅰ、数A」から1 「数Ⅱ、数B、数C」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ	その他		
		[6教科7科目]				
		実施しない				

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													特別選抜 の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技検査	面接又はペーパー・インタビュー	調査書		配点合計
共通テスト	200	*100		200	100	200	20						820	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等	*300	*300		*300	*300	300					150	50	800	
計	*500	*400		*500	*400	500	20				150	50	1620	
実施しない														
共通テスト	200	*200		200	*100	200	20						920	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等	*300	*300		*300	*300	300					150	50	800	
計	*500	*500		*500	*400	500	20				150	50	1720	
実施しない														
共通テスト	100	*50		100	50	100	10						410	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				150		150					5	15	320	
計	100	*50		250	50	250	10				5	15	730	
共通テスト	100	*50		100	50	100	10						410	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等								200			5	15	220	
計	100	*50		100	50	100	10	200			5	15	630	
共通テスト	100	*50		100	100	100	15						465	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				250	250	200					60	40	800	
計	100	*50		350	350	300	15				60	40	1265	
実施しない														
共通テスト	100	*50		100	100	100	15						465	学校推薦型 社会人 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等						200					90	10	300	
計	100	*50		100	100	300	15				90	10	765	
実施しない														

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選抜
		教科等	科目名	教科等	科目名等	
歯学部 歯学科 50人 前期 40 総合型 5 その他 5	前期 2月25日 ・26日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	数 理 外 理 外 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 面接	
		公民 数	「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理」、「化学」、「生物」から2 英、独、仏から1 情報Ⅰ [6教科8科目]			
実施しない						
薬学部 80人 前期 60 後期 10 その他 10	前期 2月25日 ・26日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	数 理 外 理 外 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ 面接	募集 人員 の約 5倍
		公民 数	「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理」、「生物」から1 「化学」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科8科目]			
実施しない						
薬科学科 40人 前期 26 後期 10 その他 4	前期 2月25日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	数 理 外 理 外 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		公民 数	「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理」、「生物」から1 「化学」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科8科目]			
実施しない						
情報データ科学部 情報データ科学科 120人 前期 70 後期 15 その他 35	前期 2月25日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	数 理 外 理 外 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		公民 数	「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1(注5) 英 情報Ⅰ [6教科8科目]又は[7教科8科目]			
実施しない						
情報データ科学部 情報データ科学科 120人 前期 70 後期 15 その他 35	後期 3月12日	数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 物理、生物から1 化学 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [4教科6科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし、筆記を主体とした 試験) 面接	
		理 外 情				
実施しない						
情報データ科学部 情報データ科学科 120人 前期 70 後期 15 その他 35	前期 2月25日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	数 理 外 理 外 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		公民 数	「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1(注5) 英 情報Ⅰ [5教科7科目]又は[6教科7科目]			
実施しない						
情報データ科学部 情報データ科学科 120人 前期 70 後期 15 その他 35	後期 3月12日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	数 理 外 理 外 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		公民 数	「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 英 情報Ⅰ [6教科8科目]			
実施しない						
情報データ科学部 情報データ科学科 120人 前期 70 後期 15 その他 35	前期 2月25日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	数 理 外 理 外 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		公民 数	「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 英 情報Ⅰ [6教科8科目]			
実施しない						
情報データ科学部 情報データ科学科 120人 前期 70 後期 15 その他 35	後期 3月12日	国	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	数 理 外 理 外 情	数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		公民 数	「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 英 情報Ⅰ [5教科7科目]			

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											特別選抜 の方法等			
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技検査		面接又はペーパー・インタビュー	調査書	配点合計
共通テスト	200	*100		200	200	200	50						950	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				200	200	200					段階評価 (注13)	10	610	
計	200	*100		400	400	400	50					10	1560	
実施しない														
共通テスト	100	*50		100	100	100	15						465	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				100	100	100					80	20	400	
計	100	*50		200	200	200	15				80	20	865	
実施しない														
共通テスト	100	*50		100	100	100	15						465	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				150	200	150					30	20	550	
計	100	*50		250	300	250	15				30	20	1015	
実施しない														
共通テスト				200	200	200	20						620	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等								150			30	20	200	
計				200	200	200	20	150			30	20	820	
実施しない														
共通テスト	100	*150		150	100	200	50						750	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				300		300					30	20	650	
計	100	*150		450	100	500	50				30	20	1400	
実施しない														
共通テスト		*200		150	100	250	50						750	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等								200			30	20	250	
計		*200		150	100	250	50	200			30	20	1000	
実施しない														
共通テスト	100	*50		200	200	150	50						750	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				400		200					30	20	650	
計	100	*50		600	200	350	50				30	20	1400	
実施しない														
共通テスト		*100		200	200	200	50						750	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等								200			30	20	250	
計		*100		200	200	200	50	200			30	20	1000	

学部・学科等名等 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選抜
		教科等	科目名	教科等	科目名等	
工学部 工学科 330人 前期 198 後期 53 総合型 37 その他 42	前期 2月25日	国 地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	数 理 外	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」から1 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		公民 数 理 外 情		その他		
	後期 3月12日	国 地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理」 「化学」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とした筆記試験) ペーパー・インタビュー	
	公民 数 理 外 情	その他				
環境科学部 環境科学科 130人 前期 80 後期 20 総合型 4 その他 26	前期 2月25日	国 地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ」、「数Ⅱ、数A」から1 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1(注5) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科7科目]	外	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	
		公民 数 理 外 情		その他		
	後期 3月12日	国 地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [4教科5科目]又は[5教科5科目]	その他	小論文 面接	
	公民 数 理 外 情	その他				
選抜方法B (理系受験) 50人 前期 40 後期 10	前期 2月25日	国 地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1(注5) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科7科目]	数 理 外	数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」、「地学基礎、地学」から1 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュー	から2 (注12)
		公民 数 理 外 情		その他		
	後期 3月12日	数 理 外 情	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2(注3) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [4教科6科目]	その他	小論文 面接	
	公民 数 理 外 情	その他				
水産学部 水産学科 120人 前期 60 後期 30 総合型 5 その他 25	前期 2月25日	国 地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2(注3) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	数 理 外	数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」から1 ペーパー・インタビュー	
		公民 数 理 外 情		その他		
	後期 3月12日	国 地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」、「公、政・経」 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2(注3) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし、筆記を主体とした 試験) 面接	
	公民 数 理 外 情	その他				

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													特別選抜 の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技検査	面接又はペーパー・インタビュー	調査書		配点合計
a方式 (注14)	共通テスト	100	*50	200	150	100	20						620	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等			200	150	50					10	10	420	
	計	100	*50	400	300	150	20				10	10	1040	
b方式 (注14)	共通テスト	25	*25	100	100	50	10						310	
	個別学力検査等			310	300	100					10	10	730	
	計	25	*25	410	400	150	10				10	10	1040	
共通テスト	25	*25	200	200	200	20							670	
個別学力検査等							300				20	10	330	
計	25	*25	200	200	200	20	300				20	10	1000	
共通テスト	200	*200	100	100	200	20							820	
個別学力検査等					200						50	50	300	
計	200	*200	100	100	400	20					50	50	1120	
共通テスト	200	*200				200	15						615	
個別学力検査等								100			100		200	
計	200	*200				200	15	100			100		815	
共通テスト	100	*100	200	200	200	25							825	
個別学力検査等				*200	*200	*200					50	50	500	
計	100	*100	*400	*400	*400	25					50	50	1325	
共通テスト				200	200	200	15						615	
個別学力検査等								100			100		200	
計				200	200	200	15	100			100		815	
共通テスト	200	*100	200	200	200	20							920	
個別学力検査等				400	400						80	20	900	
計	200	*100	600	600	200	20					80	20	1820	
共通テスト	200	*50	300	300	250	20							1120	
個別学力検査等							100				90	10	200	
計	200	*50	300	300	250	20	100				90	10	1320	

【教科・科目名の表記方法について】

i. 大学入学共通テストの出題教科・科目名は、次のように略してあります。

教科名		科目名			
略称	正式名称	略称	正式名称	略称	正式名称
国	国語	国	国語		
地歴	地理歴史	地総, 地探	地理総合, 地理探究	歴総, 日探	歴史総合, 日本史探究
		歴総, 世探	歴史総合, 世界史探究		
		地総/歴総/公	地理総合/歴史総合/公共		
公民	公民	公, 倫	公共, 倫理	公, 政・経	公共, 政治・経済
数	数学	数Ⅰ	数学Ⅰ	数Ⅰ, 数A	数学Ⅰ, 数学A
		数Ⅱ, 数B, 数C	数学Ⅱ, 数学B, 数学C		
理	理科	科目名については略していない。			
外	外国語	英	英語	独	ドイツ語
		仏	フランス語	中	中国語
		韓	韓国語		
情	情報	科目名については略していない。			

ii. 個別学力検査の出題教科・科目名は、上記 i によるほか次のように略してあります。

教科名		科目名			
略称	正式名称	略称	正式名称	略称	正式名称
数	数学	数Ⅱ	数学Ⅱ	数Ⅲ	数学Ⅲ
		数A	数学A	数B	数学B
		数C	数学C		

【大学入学共通テストの「地理歴史、公民」及び「理科」の出題方法等について】

教科	出題科目	出題方法(出題範囲, 出題科目選択の方法等)
地理歴史	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』→(a)	<ul style="list-style-type: none"> 左記出題科目の6科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。 (a)の『地理総合/歴史総合/公共』は, 「地理総合」, 「歴史総合」及び「公共」の3つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答する(配点は各50点)。 2科目を選択する場合, 以下の組合せを選択することはできない。 <u>(b)のうちから2科目を選択する場合</u> 『公共, 倫理』と『公共, 政治・経済』の組合せを選択することはできない。 <u>(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合</u> (b)については, (a)で選択解答するものと同一名称を含む科目を選択することはできない。※ 次ページの(注2)を参照。
公民	(a): 必履修科目を組み合わせた出題科目 (b): 必履修科目と選択科目を組み合わせた出題科目	
理科	『物理基礎/化学基礎/ 生物基礎/地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』	<ul style="list-style-type: none"> 左記出題科目の5科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は, 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」及び「地学基礎」の4つを出題範囲とし, そのうち2つを選択解答する(配点は各50点)。

※受験する科目数は、大学入学共通テストの出願時に申し出る。

【「学力検査の実施教科・科目等及び配点」に関する注意事項について】

i. 「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄

○ 「地理歴史、公民（以下「地歴・公民」という。）」及び「理科」において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする。なお、前ページに記載のとおり、『地理総合／歴史総合／公共』及び『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。

（注1）地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

（注2）地歴・公民を2科目選択する場合

① 「公共、倫理」と「公共、政治・経済」を選択することはできない。

② 以下の(b)のうちから1科目及び(a)を選択する場合、(b)については、(a)で選択解答するものと同一名称を含む科目を選択することはできない。

		(a)		
		「地理総合」 「歴史総合」	「地理総合」 「公共」	「歴史総合」 「公共」
(b)	『地理総合、地理探究』	×	×	○
	『歴史総合、日本史探究』	×	○	×
	『歴史総合、世界史探究』	×	○	×
	『公共、倫理』	○	×	×
	『公共、政治・経済』	○	×	×

（注3）理科で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せを選択することはできない。

（注4）数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。（教育学部）

（注5）理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、第1解答科目を採用する。

（注6）数学及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、理科については第2解答科目は採用しない。（多文化社会学部）

（注7）地歴・公民及び理科のそれぞれの第1解答科目を採用する。第2解答科目は高得点の科目を採用する。（教育学部）

ii. 「個別学力検査等」欄

○ 個別学力検査等において複数教科、科目、科目群等から選択する場合は、出願の際に届け出ること。

（注8）国語、地歴（「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1科目）、数学及び理科（物理、化学、生物、地学から1科目）の4教科から1教科を選択。複数教科を受験することもできるが、数学と地歴、理科と国語の組合せで受験することはできない。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（教育学部）

（注9）国語、地歴（「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1科目）及び外国語の3教科から1教科を選択。複数教科を受験することもできる。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（教育学部）

（注10）数学及び理科（物理、化学、生物、地学から1科目）の2教科から1教科選択。2教科を受験することもできる。2教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（教育学部）

（注11）数学及び外国語の2教科から1教科を選択する（2教科とも受験することは不可）。（教育学部）

（注12）数学、理科（物理、化学、生物、地学から1科目）及び外国語から2教科選択。3教科を受験することもできる。3教科を受験している場合は、高得点の2教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（環境科学部）

iii. 「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」欄

○ 大学入学共通テストの配点は、配点等欄のとおり換算して利用する教科等がある。ただし、外国語（英語）はリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）の4：1の比率に変更し、その合計得点を配点等欄のとおり換算して利用する。なお、リスニング免除者においては、リーディング（100点満点）を2倍したものを外国語の得点とし、各学部の配点に換算する。

○ 配点に*印を付してある教科は選択科目を表す。

（注13）面接は点数化せず段階評価を行い、一定の評価基準に満たない場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とする。（歯学部）

（注14）出願時に、個別学力検査等に比べ共通テストの配点を高く設定したa方式（共通テスト重視型）又は共通テストに比べ個別学力検査等の配点を高く設定したb方式（個別学力検査等重視型）を選択する。（工学部）

⑤ 個別学力検査の出題範囲

教科・科目	出題範囲
数 学	<p>学部・学科等が指定する5科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」）又は6科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」）を出題範囲とする。</p> <p>ただし、「数学B（統計的な推測）」の単元の出題については、以下のとおり取り扱う。</p> <p>5科目の「数学B（統計的な推測）」の単元については、「数学C（平面上の曲線と複素数平面）」の単元とのいずれか一方を選んで解答する選択問題として出題する。</p> <p>また、6科目の「数学B（統計的な推測）」の単元については、選択問題として出題する。</p>
物 理	「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。
化 学	「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。
生 物	「生物基礎」及び「生物」の全てを出題範囲とする。
地 学	「地学基礎」及び「地学」の全てを出題範囲とする。
英 語	<p>学部・学科等が指定する3科目（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」）又は6科目（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」）を出題範囲とする。</p> <p>リスニングテストは実施しない。</p>

⑥ 個別学力検査等における実技検査の内容

教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース実技系の志願者に対し、以下の実技検査を行う。

実技検査（体育）

「陸上競技」、「器械運動」、「球技」の3領域にわたり検査を行う。

領 域 及 び 運 動	受 験 方 法
陸 上 競 技	全員が受験すること。
器 械 運 動	全員が受験すること。
球 技	<p>①バレーボール ②バスケットボール ③サッカー</p> <p>①～③の3種目から、2種目選択し、受験すること。</p>

- 注1) 運動のできる服装を用意すること。
 2) 専門の用具を使用してもよい。
 3) 運動靴は、屋内用と屋外用を用意すること。

(3) 総合型選抜

総合型選抜の大綱は、次のとおりである。詳細については、7月上旬頃発表予定の「令和7年度長崎大学総合型選抜学生募集要項」を参照すること。なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはなれない。

【多文化社会学部】(一般枠)

〔総合型選抜Ⅰ〕

実施学部・学科名	多文化社会学部 多文化社会学科	
募集人員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース	6人
	オランダ特別コース	3人
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、かつ、TOEFL iBT (Home Edition を含む。) 61 点以上、TOEFL ITP 500 点以上、TOEIC L&R 730 点以上、TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000 点以上、実用英語技能検定 (英検, 英検 CBT 又は英検 S-CBT) 準 1 級以上、IELTS 5.5 以上、GTEC (4 技能版) 1140 点以上又は TEAP 334 点以上のいずれかのスコア・級を有し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 7 年 3 月卒業見込みの者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第 3 年次を修了した者及び令和 7 年 3 月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 5. 専修学校の高等課程 (修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 6. 文部科学大臣の指定した者 (ただし、国際バカロレア資格等については、令和 7 年 3 月 31 日までに取得見込みの者を含む。) 7. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者 (廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。) 及び令和 7 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、かつ、18 歳に達するもの 8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 7 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの <p>注 1) 外国語検定試験は、令和 4 年 9 月以降に受験した試験に限る。ただし、実用英語技能検定 (英検) については、二次試験を令和 4 年 9 月以降に受験した試験とする。</p> <p>2) 外国語検定試験は公式スコア (TOEFL iBT (Home Edition を含む。)) は Test Date スコアに限る。) を対象 (TOEFL ITP を除く。) とし、TOEIC IP は対象としない。</p>	
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、個人面接、筆記試験の結果等を総合して合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第 1 次選考 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等により選考を行う。 2. 第 2 次選考 第 1 次選考に合格した者に対して、個人面接 (日本語及び英語による) 及び筆記試験 (論理的思考力と洞察力 (観察力) を問う) ※を行う。 <p>※参考: 筆記試験について、令和 6 年度入試では課題文をもとに小論文試験を行った。</p>	
出願期間	令和 6 年 9 月 2 日 (月) ~ 令和 6 年 9 月 6 日 (金)	
試験日	第 1 次選考 (書類選考)	選考結果は令和 6 年 9 月 27 日 (金) に本人宛送付する。
	第 2 次選考 (筆記試験・面接(個人))	令和 6 年 10 月 12 日 (土)
合格者発表	令和 6 年 11 月 1 日 (金)	
その他	入学手続者に対しては、入学までの期間、在学する学校長の許諾を得た上で、入学前教育を行うこととしている。その内容については、合格者発表後に通知する予定である。	

実施学部・学科名	多文化社会学部 多文化社会学科			
募集人員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース	1人		
出願要件	<p>【グローバル枠】 次の各号のすべてに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(1) 人文社会科学の観点からグローバルな課題について、学校教育プログラムにより2年以上にわたり課題研究に取り組み、高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 全体の学習成績の状況が4.0以上であり、かつ、外国語(英語)の学習成績の状況が4.6以上である者</p> <p>【国際バカロレア枠】 次の各号のすべてに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格(International Baccalaureate Diploma (以下「IB」という。))を取得した者又は令和7年3月31日までに取得見込みの者</p> <p>(2) IBフルディプロマのスコアが32ポイント以上の者又は令和7年3月31日までにIBを取得見込みの者でIB Predicted Gradesが出願時に32ポイント以上であるもの</p> <p>(3) 日本語を母語とする者、日本語B(HL)のスコアが6ポイント以上の者又は日本語B(HL)のIB Predicted Gradesが出願時に6ポイント以上の者</p> <p>(4) IBの取得において、本学の指定する次表の科目を履修していること。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>科目</td> </tr> <tr> <td>6つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」、「地理」、「歴史」、「情報テクノロジーとグローバル社会」、「哲学」、「社会・文化人類学」及び「グローバル政治」から1科目を高度レベル(HL)で履修</td> </tr> </table> <p>※ IBを取得見込みで出願した者が、令和7年3月31日までにIB資格証書の写しとIB最終試験の成績証明書を提出できない場合、IBフルディプロマのスコアが32ポイントに満たなかった場合又は日本語B(HL)のスコアが6ポイントに満たなかった場合は、合格取消となる。</p>		科目	6つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」、「地理」、「歴史」、「情報テクノロジーとグローバル社会」、「哲学」、「社会・文化人類学」及び「グローバル政治」から1科目を高度レベル(HL)で履修
科目				
6つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」、「地理」、「歴史」、「情報テクノロジーとグローバル社会」、「哲学」、「社会・文化人類学」及び「グローバル政治」から1科目を高度レベル(HL)で履修				
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、個人面接、筆記試験の結果等を総合して合格者を決定する。</p> <p>1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等(グローバル枠の志願者については学校教育プログラムの概要及び所定の用紙による志願者の課題研究報告書を含む。)により選考を行う。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、個人面接(日本語及び英語による)及び筆記試験(論理的思考力と洞察力(観察力)を問う)※を行う。</p> <p>※参考: 筆記試験について、令和6年度入試では課題文をもとに小論文試験を行った。</p>			
出願期間	令和6年9月2日(月) ~ 令和6年9月6日(金)			
試験日	第1次選考(書類選考)	選考結果は令和6年9月27日(金)に本人宛送付する。		
	第2次選考(筆記試験・面接(個人))	令和6年10月12日(土)		
合格者発表	令和6年11月1日(金)			
その他	入学手続者に対しては、入学までの期間、在学する学校長の許諾を得た上で、入学前教育を行うこととしている。その内容については、合格者発表後に通知する予定である。			

実施学部・学科名	教育学部 学校教育教員養成課程																					
募集人員	小学校教育コース	4人																				
出願要件	<p>大学入学共通テストで教育学部が指定した教科・科目を受験する者で、次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (本学では、過去の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 5. 文部科学大臣の指定した者(ただし、国際バカロレア資格等については、令和7年3月31日までに取得見込みの者を含む。) 6. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、かつ、18歳に達するもの 																					
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、大学入学共通テスト、面接(自己表現を含む。)の結果等を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考において、面接の得点率が20%未満の者は、大学入学共通テストの成績にかかわらず、不合格とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接(自己表現を含む。)を課し、大学入学共通テストの成績と合わせて選考を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">国</td> <td style="width: 30%;">: 国</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>: 「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">から1又は2(注1) } から3 (注2)</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>: 「公、倫」, 「公、政・経」</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>: 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」</td> <td></td> <td>から1又は2(注3)</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>: 「数I」, 「数I」, 「数A」 「数II」, 「数B」, 「数C」</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">から1(注4)</td> </tr> <tr> <td>外情</td> <td>: 英, 独, 仏, 中, 韓から1 : 情報I</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[6教科7科目] 又は [7教科7科目]</p> </div> <p>※「地総/歴総/公」及び「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注1) 地歴・公民を2科目選択する場合 (1) 「公、倫」と「公、政・経」を選択することはできない。 (2) 「地総/歴総/公」を選択する場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称(「地総」と「地総、地探」等)を含む科目の組合せを選択することはできない。 (注2) 地歴・公民及び理科のそれぞれの第1解答科目を採用する。第2解答科目は高得点の科目を採用する。 (注3) 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称(「物理基礎」と「物理」等)を含む科目の組合せを選択することはできない。 (注4) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。</p>		国	: 国			地歴	: 「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	}	から1又は2(注1) } から3 (注2)	公民	: 「公、倫」, 「公、政・経」	理	: 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」		から1又は2(注3)	数	: 「数I」, 「数I」, 「数A」 「数II」, 「数B」, 「数C」	}	から1(注4)	外情	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1 : 情報I
国	: 国																					
地歴	: 「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	}	から1又は2(注1) } から3 (注2)																			
公民	: 「公、倫」, 「公、政・経」																					
理	: 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」		から1又は2(注3)																			
数	: 「数I」, 「数I」, 「数A」 「数II」, 「数B」, 「数C」	}	から1(注4)																			
外情	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1 : 情報I																					
出願期間	令和6年9月2日(月) ~ 令和6年9月6日(金)																					
試験日	第1次選考(書類選考)	選考結果は令和6年9月27日(金)に本人宛送付する。																				
	第2次選考(面接)	令和6年10月12日(土)																				
合格者発表	令和7年2月12日(水)																					
その他	<p>小学校教育コース各系(子ども理解系, 教科授業開発系, 離島・地域文化系)への所属は、入学後に、所属系志望調査を行った上で決定する。詳細は、入学後のオリエンテーションで説明する(小学校教育コース各系の説明に関しては、教育学部ホームページを参照すること。) (URL: https://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/)</p>																					

実施学部・学科名	経済学部 総合経済学科	
募集人員	20人	
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月修了見込みの者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 5. 文部科学大臣の指定した者 6. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で令和7年3月31日までに18歳に達するもの 7. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの。 	
選抜方法等	<p>自己推薦書、調査書（調査書が提出できない者については、活動報告書）、筆記試験、プレゼンテーション型面接（口頭試問を含む。）の成績等を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考において、筆記試験又はプレゼンテーション型面接の点数が著しく低い者については、個別に審査して可否を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、調査書（または、活動報告書）等により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、筆記試験及びプレゼンテーション型面接（口頭試問を含む。）を課し評価する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 筆記試験：高校までの学習を前提とした、論理的に分析・思考して結論を導く能力を問う数理に関する基礎的な問題を課す。 ② プレゼンテーション型面接（注）：予め提示されたテーマについて、プレゼンテーションを行い、その後、プレゼンテーションの内容及び提出された書類による質疑応答を行う（20分程度）。 <p>（注）プレゼンテーションのテーマ及び要領等については、第1次選考合格者への合格通知と併せて送付する。</p> 	
出願期間	令和6年9月2日（月）～令和6年9月6日（金）	
試験日	第1次選考 （書類選考）	選考結果は令和6年9月19日（木）に本人宛送付する。
	第2次選考 （筆記試験・プレゼンテーション型面接）	令和6年10月19日（土）
合格者発表	令和6年11月1日（金）	
その他	入学手続者に対しては、入学までの期間、在学する学校長の許諾を得た上で、入学前教育を行うこととしている。その内容については、合格者発表後に通知する予定である。	

実施学部・学科名	経済学部 総合経済学科																	
募集人員	25人																	
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、大学入学共通テストを受験する者で、かつ、合格した場合は入学することを確約できるもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 5. 文部科学大臣の指定した者 ただし、国際バカロレア資格等については、令和5年4月以降に取得した者及び令和7年3月31日までに取得見込みの者 6. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、かつ、18歳に達するもの 7. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの 																	
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、大学入学共通テスト及び個人面接の成績等を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考において、大学入学共通テスト又は個人面接のいずれかの点数が著しく低い者については、個別に審査して合否を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、大学入学共通テスト及び個人面接を課し、評価する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">【大学入学共通テストの指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国</td> <td style="width: 60%;">： 国</td> <td rowspan="7" style="width: 25%; vertical-align: middle; font-size: 3em;">}</td> <td rowspan="7" style="vertical-align: middle;">から2科目(注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>： 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>： 「公、倫」、「公、政・経」</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>： 「数Ⅰ、数A」、「数Ⅱ、数B、数C」</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>： 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>： 英、独、仏、中、韓</td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>： 情報Ⅰ</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">[1教科2科目] 又は [2教科2科目]</p> </div> <p>※「地総／歴総／公」及び「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。</p> <p>(注) 受験している科目をそれぞれ50点満点に換算し、高得点順に2科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。</p>		国	： 国	}	から2科目(注)	地歴	： 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」	公民	： 「公、倫」、「公、政・経」	数	： 「数Ⅰ、数A」、「数Ⅱ、数B、数C」	理	： 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	外	： 英、独、仏、中、韓	情	： 情報Ⅰ
国	： 国	}	から2科目(注)															
地歴	： 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」																	
公民	： 「公、倫」、「公、政・経」																	
数	： 「数Ⅰ、数A」、「数Ⅱ、数B、数C」																	
理	： 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」																	
外	： 英、独、仏、中、韓																	
情	： 情報Ⅰ																	
出願期間	令和6年11月7日(木) ～ 令和6年11月13日(水)																	
試験日	第1次選考 (書類選考)	選考結果は令和6年12月2日(月)に本人宛送付する。																
	第2次選考 (面接(個人))	令和7年1月31日(金)																
合格者発表	令和7年2月12日(水)																	
その他																		

実施学部・学科名	歯学部 歯学科																					
募集人員	5 人																					
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯学部歯学科における勉学を強く志望し、第一志望とする者 2. 本学が開講する歯学部ゼミナールを受講する者 3. 大学入学共通テストで、歯学部が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者 																					
選抜方法等	<p>自己推薦書、調査書、歯学部ゼミナールの評価及び大学入学共通テストの成績並びに面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点率が51%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として65%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が65%未満の者でも不合格としない場合がある。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テスト、歯学部ゼミナール、面接、自己推薦書及び調査書の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 大学入学共通テストの総合計の得点が上位の者 ② 歯学部ゼミナールの得点が上位の者 ③ 面接の得点が上位の者 <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 歯学部ゼミナールの評価により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して面接を課し、歯学部ゼミナール、大学入学共通テストの成績、自己推薦書及び調査書の評価と合わせて選考を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国</td> <td style="width: 60%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 25%; vertical-align: middle;">} から1 (注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「公、倫」、 「公、政・経」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物理」、 「化学」、 「生物」 から2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏 から1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>情報Ⅰ</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">[6教科8科目]</p> <p>※「地総/歴総/公」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。</p> <p>(注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p> </div>		国	国	} から1 (注)	地歴	「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	公民	「公、倫」、 「公、政・経」		数	「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」		理	「物理」、 「化学」、 「生物」 から2		外	英、独、仏 から1		情	情報Ⅰ	
国	国	} から1 (注)																				
地歴	「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」																					
公民	「公、倫」、 「公、政・経」																					
数	「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」																					
理	「物理」、 「化学」、 「生物」 から2																					
外	英、独、仏 から1																					
情	情報Ⅰ																					
出願期間	令和6年11月7日(木) ～ 令和6年11月13日(水)																					
試験日	第1次選考 (歯学部ゼミナール)	令和6年11月23日(土)～令和6年11月24日(日) 選考結果は令和6年12月16日(月)に本人宛送付する。																				
	第2次選考 (面接)	令和7年1月24日(金)																				
合格者発表	令和7年2月12日(水)																					
その他	<p>「歯学部ゼミナール」の概要</p> <p>11月23日(土)午後：歯科口腔医学、歯科口腔医療に関する高校生レベルのゼミナールを開講(2～3コマ程度)</p> <p>11月24日(日)午前：前日に開講したゼミナールの理解度を測る評価試験を実施</p>																					

実施学部・学科名	工学部 工学科		
募 集 人 員	総合型選抜Ⅰ・A	社会環境デザイン工学コース	8人
	総合型選抜Ⅰ・B	機械工学コース	8人
		電気電子工学コース	9人
		構造工学コース	2人
		社会環境デザイン工学コース	5人
		化学・物質工学コース	5人
出 願 要 件	<p>【総合型選抜Ⅰ・A】 次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者 2. 外国において、学校教育における12年の課程を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 4. 文部科学大臣の指定した者 ただし、国際バカロレア資格等については、令和5年4月以降に取得した者及び令和7年3月31日までに取得見込みの者 5. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、かつ、18歳に達するもの 6. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの 		
	<p>【総合型選抜Ⅰ・B】 次の各号に該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校における専門教育を主とする学科又は総合学科を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部（専門教育を主とする学科）又は高等専門学校の第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者 2. 出身学校において開設される科目のうち、工業に関する科目を20単位以上修得した者及び令和7年3月までに修得見込みの者（ただし、電気電子工学コースについては、工業又は水産（電気・通信）に関する科目を20単位以上修得した者及び令和7年3月までに修得見込みの者、社会環境デザイン工学コースについては、工業又は農業（土木）に関する科目を20単位以上修得した者及び令和7年3月までに修得見込みの者） 		

選 抜 方 法 等	<p>自己推薦書，調査書の評価，適性評価，基礎学力評価の結果等を総合して合格者を決定する。</p> <p>1. 第1次選考 自己推薦書及び調査書により選考を行う。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して，適性評価として個人面接（コースによっては課題作文を含む。）を行うとともに基礎学力評価として基礎学力テスト（筆記試験）を課す。</p> <p>※ 第2次選考についての各コースの内容は次表のとおりである。</p> <p>・適性評価の内容</p>		
	コース	形態・内容等	評価事項等
	機械工学	個人面接	アドミッション・ポリシーとともに，本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，分野関心度，論理的な発想の豊かさ等を評価。
	電気電子工学	個人面接	面接では，本コースへの理解度，関心度，志望動機を評価。
	構造工学	個人面接	志望動機，分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を総合的に評価。
	社会環境デザイン工学	個人面接と課題作文	分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を問う，志望動機及び適性を評価。
化学・物質工学	個人面接	本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，志望動機，分野関心度，論理的思考，発想の豊かさ，課題解決能力を評価。	
	<p>・基礎学力評価の内容</p>		
	コース	形態・内容等	評価事項等
	機械工学	基礎学力テスト (筆記試験)	英語の基礎学力，数学の基礎学力，理科の基礎学力。
	電気電子工学		
	構造工学		
	社会環境デザイン工学		
	化学・物質工学		
出 願 期 間	令和6年9月2日（月） ～ 令和6年9月6日（金）		
試 験 日	第1次選考 (書類選考)	選考結果は令和6年9月27日（金）に本人宛送付する。	
	第2次選考 (適性評価・基礎学力評価)	令和6年10月11日（金）	
合 格 者 発 表	令和6年11月1日（金）		
そ の 他	入学手続き者に対しては，入学までの期間，在学する学校長の許諾を得た上で，入学前教育を行うこととしている。その内容については，合格者発表後に通知する予定である。		

実施学部・学科名	環境科学部 環境科学科					
募集人員	4人					
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、大学入学共通テストで環境科学部が指定した教科・科目を受験する者（本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。）</p>					
選抜方法等	<p>自己推薦書、調査書、大学入学共通テスト、面接（プレゼンテーションを含む。）の結果等を総合して合格者を決定する。自己推薦書にはプレゼンテーションで発表する内容紹介も含めること。なお、第2次選考において、面接の得点率が40%未満の者は、大学入学共通テストの成績にかかわらず、不合格とする。</p> <p>1. 第1次選考 自己推薦書、調査書により選考を行う。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接（プレゼンテーション（注1）を含む。）を課し、大学入学共通テストの成績と合わせて選考を行う。</p> <p>（注1）プレゼンテーションは、受験者本人が高校入学以降に行った調査研究活動によって得られた知見について、パワーポイント、手元資料、ポスターのいずれかで発表する。時間は8分とする。その活動は、グループ活動も含み、課内、課外、校外での活動を対象とする。グループ活動の場合は受験者の役割や貢献度についての説明をプレゼンテーションに含めること。なお、実技系活動（スポーツ、音楽、美術等）は対象としない。</p> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】以下のいずれかとする</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選抜方法A（文系受験）</th> <th>選抜方法B（理系受験）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 国：国 地歴：「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総／歴総／公」 } から1 (注2) 公民：「公、倫」、 「公、政・経」 数：「数Ⅰ」、 「数Ⅰ、数A」から1 「数Ⅱ、数B、数C」 理：「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、 「化学」、 「生物」、 「地学」から1（注3） 外：英、独、仏、中、韓から1 情：情報Ⅰ [6教科7科目] </td> <td> 国：国 地歴：「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総／歴総／公」 } から1 (注2) 公民：「公、倫」、 「公、政・経」 数：「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 理：「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、 「化学」、 「生物」、 「地学」から1（注3） 外：英、独、仏、中、韓から1 情：情報Ⅰ [6教科7科目] </td> </tr> </tbody> </table> <p>※「地総／歴総／公」及び「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注2) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。 (注3) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>		選抜方法A（文系受験）	選抜方法B（理系受験）	国：国 地歴：「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総／歴総／公」 } から1 (注2) 公民：「公、倫」、 「公、政・経」 数：「数Ⅰ」、 「数Ⅰ、数A」から1 「数Ⅱ、数B、数C」 理：「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、 「化学」、 「生物」、 「地学」から1（注3） 外：英、独、仏、中、韓から1 情：情報Ⅰ [6教科7科目]	国：国 地歴：「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総／歴総／公」 } から1 (注2) 公民：「公、倫」、 「公、政・経」 数：「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 理：「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、 「化学」、 「生物」、 「地学」から1（注3） 外：英、独、仏、中、韓から1 情：情報Ⅰ [6教科7科目]
選抜方法A（文系受験）	選抜方法B（理系受験）					
国：国 地歴：「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総／歴総／公」 } から1 (注2) 公民：「公、倫」、 「公、政・経」 数：「数Ⅰ」、 「数Ⅰ、数A」から1 「数Ⅱ、数B、数C」 理：「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、 「化学」、 「生物」、 「地学」から1（注3） 外：英、独、仏、中、韓から1 情：情報Ⅰ [6教科7科目]	国：国 地歴：「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総／歴総／公」 } から1 (注2) 公民：「公、倫」、 「公、政・経」 数：「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 理：「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、 「化学」、 「生物」、 「地学」から1（注3） 外：英、独、仏、中、韓から1 情：情報Ⅰ [6教科7科目]					
出願期間	令和6年9月2日（月）～令和6年9月6日（金）					
試験日	第1次選考（書類選考） 第2次選考（面接）	選考結果は令和6年9月27日（金）に本人宛送付する。 令和6年10月16日（水）				
合格者発表	令和7年2月12日（水）					
その他	本学部が求めているプレゼンテーションの例は学部ホームページにて公開中					

実施学部・学科名	水産学部 水産学科	
募集人員	5人	
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校における専門教育を主とする学科又は総合学科を令和7年3月卒業見込みの者又は高等専門学校第3年次を令和7年3月修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 職業教育に関する教科・科目を20単位以上修得した者及び令和7年3月までに修得見込みの者 2. 合格した場合は、入学することを確約できる者 	
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、課題論文、小テスト、面接の評価を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考における面接の得点率が21%未満の者は不合格とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録及び調査書により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、課題論文、小テスト（論理的思考能力及び英語に関する基礎学力を問う）及び面接を行う。 	
出願期間	令和6年9月2日（月）～令和6年9月6日（金）	
試験日	第1次選考 （書類選考）	選考結果は令和6年9月27日（金）に本人宛送付する。
	第2次選考 （課題論文・小テスト・面接）	令和6年10月10日（木）・11日（金）
合格者発表	令和6年11月1日（金）	
その他	入学手続き者に対しては、入学までの期間、在学する学校長の許諾を得た上で、入学前教育を行うこととしている。その内容については、合格者発表後に通知する予定である。	

* 総合型選抜の第2次選考における実施教科・科目等及び配点

区分	学部学科等名		大学入学共通テスト・学力検査等の配点等														配点計							
			試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	筆記試験	課題論文	歯学部 ゼミナール	適性評価 (注4)	基礎学力評価 (注4)		小テスト	自己推薦書	調査書				
総合型選抜Ⅰ	多文化社会学部	多文化社会学科 (一般枠)	共通テスト																					
			学力検査等									50	100											
		計									50	100									150			
	多文化社会学科 (グローバル・国際バカロレア枠)	共通テスト																						
		学力検査等										50	100											
		計										50	100									150		
総合型選抜Ⅱ	教育学部	小学校教育コース	共通テスト	100	*100 *50		100	*50 *100	100	10											460			
			学力検査等										300										300	
			計	100	*100 *50		100	*50 *100	100	10			300										760	
総合型選抜Ⅰ	経済学部	総合経済学科	共通テスト																					
			学力検査等										70	30										
			計										70	30									100	
総合型選抜Ⅱ	経済学部	総合経済学科	共通テスト	*50	*50	*50	*50	*50	*50												100			
			学力検査等										100										100	
			計	*50	*50	*50	*50	*50	*50				100										200	
総合型選抜Ⅱ	歯学部	歯学科	共通テスト	100	50	200	250	250	50													900		
			学力検査等										100		200						50		350	
			計	100	50	200	250	250	50				100		200						50		1250	
総合型選抜Ⅰ	工学部	機械工学コース	共通テスト																					
			学力検査等												100	100						200		
			計												100	100							200	
		電気電子工学コース	共通テスト																					
			学力検査等													100	100						200	
			計													100	100							200
		構造工学コース	共通テスト																					
			学力検査等														100	100					200	
			計														100	100						200
		社会環境デザイン工学コース	共通テスト																					
学力検査等																100	100					200		
計																100	100					200		
化学・物質工学コース	共通テスト																							
	学力検査等															100	100					200		
	計															100	100					200		
総合型選抜Ⅱ	環境科学部	選抜方法A (文系受験)	共通テスト	200	*200	100	100	200	20													820		
			学力検査等										300										300	
			計	200	*200	100	100	200	20				300											1120
		選抜方法B (理系受験)	共通テスト	100	*100	200	200	200	20														820	
			学力検査等										300											300
			計	100	*100	200	200	200	20				300											1120
総合型選抜Ⅰ	水産学部	水産学科	共通テスト																					
			学力検査等										40							40			100	
			計											40						40				100

注1)「総合型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの、「総合型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。

2) 配点に*印を付してある教科は選択科目を表す。

3) 大学入学共通テストの配点は、配点等欄のとおり換算して利用する教科等がある。ただし、外国語(英語)はリーディング(160点満点)とリスニング(40点満点)の4:1の比率に変更し、その合計得点を配点等欄のとおり換算して利用する。なお、リスニング免除者においては、リーディング(100点満点)を2倍したものを外国語の得点とし、各学部の配点に換算する。

4) 工学部各コースの「適性評価」及び「基礎学力評価」の詳細については54ページ「選抜方法等」参照のこと。

(4) 学校推薦型選抜

学校推薦型選抜の大綱は次のとおりである。詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和7年度長崎大学学校推薦型選抜学生募集要項」を参照すること。なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはなれない。

【多文化社会学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

実施学部・学科名	多文化社会学部 多文化社会学科
募集人員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース 15人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等学校又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、多文化社会学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>個人面接では、プレゼンテーション(注1)を課す。個人面接のプレゼンテーション及びその後の質疑応答を通じて意欲や思考力などを評価する。質疑応答では提出された書類を参考にする。ただし、面接の得点率が50%未満の者は、不合格とする。また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総得点の得点率が、原則として50%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が50%未満の者でも不合格者とししない場合がある。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>(大学入学共通テスト指定教科・科目)</p> <p>国 : 国</p> <p>地歴 : 「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 } から1(注2)</p> <p>公民 : 「公、倫」, 「公、政・経」</p> <p>数 : 「数Ⅰ」, 「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」 } から1(注3)</p> <p>理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1(注4)</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 から1</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: right;">[6教科6科目]</p> </div> <p>※「地総/歴総/公」及び「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。</p> <p>(注1) プレゼンテーションは、出願時に提出した「プレゼンテーション資料」を基に、多文化社会において相対する見解が生じている時事問題(ニュースを含む。)について一つ取り上げ、それについて説明し、自分の見解を述べる。時間は5分以内とする。</p> <p>(注2) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p> <p>(注3) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。</p> <p>(注4) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>
出願期間	令和6年11月1日(金) ~ 令和6年11月7日(木)
試験日	令和6年11月30日(土)
合格者発表	令和7年2月12日(水)
その他	1学校あたりの推薦人員は、1人とする。

【教育 学 部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜 A：一般推薦枠)

実施学部・学科名	教育学部 学校教育教員養成課程
募 集 人 員	小学校教育コース 20人 中学校教育コース 文系(国語, 社会, 英語) 9人, 理系(数学, 理科) 7人 幼児教育コース 5人 特別支援教育コース 4人
出 願 要 件	<p>大学入学共通テストで教育学部が指定した教科・科目を受験する者で、次のコース・系ごとに掲げる各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <p>1. 小学校教育コース</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 地域とともにすすめる小学校教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評がA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>2. 中学校教育コース 文系(国語, 社会, 英語)</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 国語科教育, 社会科教育又は英語科教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評がA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>3. 中学校教育コース 理系(数学, 理科)</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 数学教育又は理科教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評がA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>4. 幼児教育コース</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 幼児教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評がA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>5. 特別支援教育コース</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 特別支援教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評がA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
選 抜 方 法 等 (次ページへ続く)	<p>高等学校長等から提出された調査書, 推薦書, 各コース・系が指定する次の検査及び大学入学共通テストの成績等を審査し、その結果を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <p>(1) 面接の得点率が20%未満の者は不合格とする。 また、各コース・系が指定する大学入学共通テストの総得点の得点率が、原則として50%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が50%未満の者でも不合格者としなない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。(中学校教育コースにおいては、出願時に届け出た入学後に専攻を希望する教科ごとに合格者を決定する。)</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> <p>(4) なお、中学校教育コース文系及び理系は、次のとおり実施する。</p> <p>① 文系 志願者は、出願時に、入学後に専攻する希望教科「国語, 社会, 英語」のうちから1教科選択する。 面接は、希望教科ごとに実施し、「国語」又は「社会」を選択した場合は日本語で、「英語」を選択した場合は日本語及び英語でそれぞれ行う。</p> <p>② 理系 志願者は、出願時に、入学後に専攻する希望教科「数学, 理科」のうちから1教科選択する。 面接は、希望教科ごとに実施する。</p>

選 学 校 推 薦 型 選 抜

選 抜 方 法 等	小学校教育コース 中学校教育コース 文系 (国語, 社会, 英語) 中学校教育コース 理系 (数学, 理科) 幼児教育コース 特別支援教育コース	【小論文, 面接】 【面接】 【面接】 【面接】 【小論文, 面接】
	コース・系	大学入学共通テスト指定教科・科目
	小学校教育コース	国 : 国 地歴 : 「地総, 地探」, 「歴総, 日探」, 「歴総, 世探」 } から1又は2 「地総/歴総/公」 (注1) 公民 : 「公, 倫」, 「公, 政・経」 } から3 理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1又は2 (注3) 数 : 「数I」, 「数I, 数A」 } から1 (注4) 「数II, 数B, 数C」 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 情 : 情報I [6教科7科目] 又は [7教科7科目]
	中学校教育コース 文系	国 : 国 地歴 : 「地総, 地探」, 「歴総, 日探」, 「歴総, 世探」 } から2 (注1) 公民 : 「公, 倫」, 「公, 政・経」 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科4科目] 又は [4教科4科目]
	中学校教育コース 理系	数 : 「数I, 数A」 「数II, 数B, 数C」 理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から2 (注3) 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]
	幼児教育コース	国 : 国 地歴 : 「地総, 地探」, 「歴総, 日探」, 「歴総, 世探」 } から1 「地総/歴総/公」 (注5) 公民 : 「公, 倫」, 「公, 政・経」 } 数 : 「数I」, 「数I, 数A」 } 「数II, 数B, 数C」 } 理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 情 : 情報I [2教科2科目]
特別支援教育コース	国 : 国 地歴 : 「地総, 地探」, 「歴総, 日探」, 「歴総, 世探」 } から1 「地総/歴総/公」 (注5) 公民 : 「公, 倫」, 「公, 政・経」 } 数 : 「数I」, 「数I, 数A」 } 「数II, 数B, 数C」 } 理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 情 : 情報I [1教科1科目]	
※「地総/歴総/公」及び「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注1) 地歴・公民を2科目選択する場合 (1) 「公, 倫」と「公, 政・経」を選択することはできない。 (2) 「地総/歴総/公」を選択する場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称(「地総」と「地総, 地探」等)を含む科目の組合せを選択することはできない。 (注2) 地歴・公民及び理科のそれぞれの第1解答科目を採用する。第2解答科目は高得点の科目を採用する。 (注3) 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称(「物理基礎」と「物理」等)を含む科目の組合せを選択することはできない。 (注4) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。 (注5) 複数科目を受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は採用しない。		
出 願 期 間	令和6年11月1日(金) ~ 令和6年11月7日(木)	
試 験 日	小学校教育コース, 特別支援教育コース 令和6年11月13日(水)・14日(木) 中学校教育コース, 幼児教育コース 令和6年11月14日(木)	
合 格 者 発 表	令和7年2月12日(水)	
そ の 他	1. 1学校あたりの推薦人員は次のとおり。 (1) 小学校教育コース : 2人以内とする。 (2) 中学校教育コース 文系 : 3人以内とする。 (3) 中学校教育コース 理系 : 2人以内とする。 (4) 幼児教育コース : 制限しない。 (5) 特別支援教育コース : 1人とする。 2. 中学校教育コース文系及び理系における合格者の入学後に専攻する教科は、出願時に選択した教科とし、合格発表時に通知する。 3. 小学校教育コース各系(子ども理解系, 教科授業開発系, 離島・地域文化系)への所属は、入学後に、所属系志望調査を行った上で決定する。詳細は、入学後のオリエンテーションで説明する(小学校教育コース各系の説明に関しては、教育学部ホームページを参照すること)。 (URL : https://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/)	

【教育学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜B:離島教育推薦枠)

実施学部・学科名	教育学部 学校教育教員養成課程										
募集人員	小学校教育コース 5人										
出願要件	<p>大学入学共通テストで教育学部が指定した教科・科目を受験する者で、次に掲げる各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月に修了見込みの者 (2) 離島における教育に強い関心を持ち、卒業後は長崎県内の離島地区小学校において教職に就くことを強く希望する者 (3) 学習成績概評がA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>										
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、小論文、面接及び大学入学共通テストの成績等を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <p>(1) 面接の得点率が20%未満の者は不合格とする。 また、各コース・系が指定する大学入学共通テストの総得点の得点率が、原則として50%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が50%未満の者でも不合格者としなない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。(中学校教育コースにおいては、出願時に届け出た入学後に専攻を希望する教科ごとに合格者を決定する。)</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"> <p>国 : 国</p> <p>地歴 : 「地総, 地探」, 「歴総, 日探」, 「歴総, 世探」 「地総/歴総/公」</p> <p>公民 : 「公, 倫」, 「公, 政・経」</p> <p>理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1又は2 (注3)</p> <p>数 : 「数I」, 「数I, 数A」 「数II, 数B, 数C」</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1</p> <p>情 : 情報I</p> </td> <td style="width: 40%; vertical-align: middle; padding-left: 10px;"> <table style="border: none;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から1又は2 (注1)</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から3 (注2)</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から1 (注4)</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> </td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[6教科7科目] 又は [7教科7科目]</p> </div> <p>※「地総/歴総/公」及び「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。</p> <p>(注1) 地歴・公民を2科目選択する場合 (1) 「公, 倫」と「公, 政・経」を選択することはできない。 (2) 「地総/歴総/公」を選択する場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称(「地総」と「地総, 地探」等)を含む科目の組合せを選択することはできない。</p> <p>(注2) 地歴・公民及び理科のそれぞれの第1解答科目を採用する。第2解答科目は高得点の科目を採用する。</p> <p>(注3) 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称(「物理基礎」と「物理」等)を含む科目の組合せを選択することはできない。</p> <p>(注4) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。</p>	<p>国 : 国</p> <p>地歴 : 「地総, 地探」, 「歴総, 日探」, 「歴総, 世探」 「地総/歴総/公」</p> <p>公民 : 「公, 倫」, 「公, 政・経」</p> <p>理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1又は2 (注3)</p> <p>数 : 「数I」, 「数I, 数A」 「数II, 数B, 数C」</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1</p> <p>情 : 情報I</p>	<table style="border: none;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から1又は2 (注1)</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から3 (注2)</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から1 (注4)</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	}	から1又は2 (注1)	}	から3 (注2)	}	から1 (注4)		
<p>国 : 国</p> <p>地歴 : 「地総, 地探」, 「歴総, 日探」, 「歴総, 世探」 「地総/歴総/公」</p> <p>公民 : 「公, 倫」, 「公, 政・経」</p> <p>理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1又は2 (注3)</p> <p>数 : 「数I」, 「数I, 数A」 「数II, 数B, 数C」</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1</p> <p>情 : 情報I</p>	<table style="border: none;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から1又は2 (注1)</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から3 (注2)</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">から1 (注4)</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	}	から1又は2 (注1)	}	から3 (注2)	}	から1 (注4)				
}	から1又は2 (注1)	}	から3 (注2)								
}	から1 (注4)										
出願期間	令和6年11月1日(金) ~ 令和6年11月7日(木)										
試験日	令和6年11月13日(水)・令和6年11月14日(木)										
合格者発表	令和7年2月12日(水)										
その他	<p>1. 1学校あたりの推薦人員は、2人以内とする。</p> <p>2. 入学後の所属する系は、離島・地域文化系とする。</p>										

実施学部・学科名	経済学部 総合経済学科								
募集人員	20人								
出願要件	<p>次の1, 2及び3(3-1又は3-2)を満たすもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 合格した場合は、入学することを確約できる者 学習成績概評がA段階に属し、人物が優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 3-1. 高等専門学校第3年次を令和7年3月修了見込みの者 3-2. 高等学校若しくは中等教育学校における専門教育を主とする学科若しくは総合学科を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部を令和7年3月に修了見込みの者。ただし、以下の(1)から(5)までのいずれかに該当する者には出願資格がない。 <ol style="list-style-type: none"> 普通科に在籍している者 国語を主とする学科、系等に在籍し、下表の数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） 理数を主とする学科、系等に在籍し、下表の国語及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） 外国語又は国際関係を主とする学科、系等に在籍し、下表の国語及び数学のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） 専門教育を主とする学科、系等（国語、理数、外国語又は国際関係を主とする学科、系等を除く。）又は総合学科に在籍し、下表の国語、数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>現代の国語、言語文化及び以下の科目を2科目以上 国語表現、論理国語、文学国語、古典探究</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ（又は論理・表現Ⅲ）、論理・ 表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ</td> </tr> </tbody> </table>	教科	科目	国語	現代の国語、言語文化及び以下の科目を2科目以上 国語表現、論理国語、文学国語、古典探究	数学	数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ（又は論理・表現Ⅲ）、論理・ 表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ
教科	科目								
国語	現代の国語、言語文化及び以下の科目を2科目以上 国語表現、論理国語、文学国語、古典探究								
数学	数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B								
英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ（又は論理・表現Ⅲ）、論理・ 表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ								
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、小論文（英語の問題を含む。）及び面接の成績等を総合して合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 次のいずれかに該当する者は不合格とする。 <ol style="list-style-type: none"> 小論文の得点率が30%未満の者 面接の得点率が40%未満の者 (1)を除いた者の中から、小論文と面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 								
出願期間	令和6年11月1日（金）～令和6年11月7日（木）								
試験日	令和6年11月21日（木）								
合格者発表	令和6年12月2日（月）								
その他	1学校あたりの推薦人員は、5人以内とする。								

【医学部】

【学校推薦型選抜Ⅱ】

(学校推薦型選抜ⅡA：長崎医療枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科																										
募集人員	15人																										
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 次のいずれかに該当するもの <ol style="list-style-type: none"> 長崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者 長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 長崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者 長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者 地域医療を志し、学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 令和6年度「地域医療ゼミナール」を受講修了している者 入学後は医学部医学科の所定のカリキュラムを履修し、大学卒業後は長崎大学病院及び長崎大学が指定する医療機関等で、①2年間の初期研修に従事すること、②初期研修終了後から引続き3年間の業務に従事することを確約できる者。 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 合格した場合は、入学することを確約できる者 																										
選抜方法等	<p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が75%未満の者でも不合格者としなない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 出願時に届け出た第1希望及び第2希望に基づき、次のように合格者を決定する。 ① 第1希望について、(2)の総得点の高い順に合格者を決定する。 ② 第1希望の合格者で募集人員に満たない場合は、その不足した人員を第2希望の受験者を対象に(2)の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(4) 総得点が高点の場合は、次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が高位の者 ③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が高位の者</p> <p>(5) 個別学力検査等の得点が小数第3位以下までである場合は、課す科目毎に小数第3位を切り捨てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">国</td> <td style="width: 60%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">から1(注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「公、倫」、「公、政・経」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物理」、「化学」、「生物」から2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏から1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>情報Ⅰ</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">[6教科8科目]</p> </div> <p>※「地総/歴総/公」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	国	}	から1(注)	地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	公民	「公、倫」、「公、政・経」			数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」			理	「物理」、「化学」、「生物」から2			外	英、独、仏から1			情	情報Ⅰ		
国	国	}	から1(注)																								
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」																										
公民	「公、倫」、「公、政・経」																										
数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																										
理	「物理」、「化学」、「生物」から2																										
外	英、独、仏から1																										
情	情報Ⅰ																										
出願期間	令和6年12月9日(月)～令和6年12月17日(火)																										
試験日	令和7年1月24日(金)																										
合格者発表	令和7年2月12日(水)																										
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1学校あたりの推薦人員は、学校推薦型選抜ⅡBと合わせて12人以内とする。 学校推薦型選抜ⅡA・Bは、入学希望順位を付して併せて出願することができる。ただし、第2希望の出願は任意である。 学校推薦型選抜ⅡBを第2希望として出願する者は、長崎県の推薦を受け、小論文を受験すること。 学校推薦型選抜ⅡC、Dのいずれとも併願することはできない。 「地域医療ゼミナール」の概要 開講日時 令和6年8月3日(土) 午後：講義、グループディスカッション・レポート作成 ※ゼミナールにおいて提出されるレポート等は、入学者選抜時の面接の参考資料とする。 																										

【医学部】

【学校推薦型選抜Ⅱ】

(学校推薦型選抜ⅡB：地域医療特別枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科																										
募集人員	未定 ※詳細は4ページ「【医学部医学科】(1)募集人員について①地域の医師確保の観点による募集人員」参照																										
出願要件	高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。) 1. 次のいずれかに該当するもの ① 長崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ② 長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 ③ 長崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者 ④ 長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者 2. 地域医療を志し、学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 3. 長崎県の推薦がある者 4. 令和6年度「地域医療ゼミナール」を受講修了している者 5. 長崎県と本人及び保護者もしくは法定代理人が地域医療特別枠の従事要件等に同意していること。また、入学後は「長崎県医学修学資金」の貸与を受け、医学部医学科の所定のカリキュラムを履修し、在学中に「長崎県キャリア形成卒前支援プラン」の適用を受けること。また、大学卒業後は「長崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け、新専門医制度における専門医選択について、原則として県指定基本領域(内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、救急科又は総合診療科)を選択し、長崎県が指定する医療機関等で一定期間勤務することを確約できる者 6. 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 7. 合格した場合は、入学することを確約できる者																										
選抜方法等	(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が75%未満の者でも不合格者としなない場合がある。 (2) (1)を除いた者の中から、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト、小論文及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 出願時に届け出た第1希望及び第2希望に基づき、次のように合格者を決定する。 ① 第1希望について、(2)の総得点の高い順に合格者を決定する。 ② 第1希望の合格者で募集人員に満たない場合は、その不足した人員を第2希望の受験者を対象に(2)の総得点の高い順に合格者を決定する。 (4) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者 (5) 個別学力検査等の得点が小数第3位以下までである場合は、課す科目毎に小数第3位を切り捨てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">国</td> <td style="width: 60%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">から1(注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「公、倫」、「公、政・経」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物理」、「化学」、「生物」から2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏から1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>情報Ⅰ</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目]</p> </div> ※「地総/歴総/公」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。	国	国	}	から1(注)	地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	公民	「公、倫」、「公、政・経」			数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」			理	「物理」、「化学」、「生物」から2			外	英、独、仏から1			情	情報Ⅰ		
国	国	}	から1(注)																								
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」																										
公民	「公、倫」、「公、政・経」																										
数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																										
理	「物理」、「化学」、「生物」から2																										
外	英、独、仏から1																										
情	情報Ⅰ																										
出願期間	令和6年12月9日(月)～令和6年12月17日(火)																										
試験日	令和7年1月24日(金)																										
合格者発表	令和7年2月12日(水)																										
その他	1. 1学校あたりの推薦人員は、学校推薦型選抜ⅡAと合わせて12人以内とする。 2. 学校推薦型選抜ⅡA・Bは、入学希望順位を付して併せて出願することができる。ただし、第2希望の出願は任意である。 3. 学校推薦型選抜ⅡC、Dのいずれとも併願することはできない。 4. 合格者の受験番号・氏名・住所・連絡先電話番号については、長崎県における医師修学資金の手続きで用いるため、本学から長崎県に提供する。よって、受験予定者はこのことに同意の上で出願すること。なお、本学では出願書類を受理した時点で同意したものとして取扱う。 5. 「長崎県医学修学資金」及び「長崎県キャリア形成プログラム」については、長崎県福祉保健部医療人材対策室(TEL.095-895-2421)まで問い合わせること。 6. 「地域医療ゼミナール」の概要 開講日時 令和6年8月3日(土)午後：講義、グループディスカッション・レポート作成 ※ゼミナールにおいて提出されるレポート等は、入学者選抜時の面接の参考資料とする。																										

【医学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜ⅡC：佐賀県枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科																				
募集人員	未定 ※詳細は4ページ「【医学部医学科】(1)募集人員について①地域の医師確保の観点による募集人員」参照																				
出願要件	<p>佐賀県内の高等学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月に卒業見込みの者、あるいは佐賀県内の特別支援学校の高等部を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がA段階に属する者 2. 人物に優れ、佐賀県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できる者 3. 入学後は、6年間の「佐賀県医師修学資金」の貸与を受け、在学中にキャリア形成卒前支援プランの適用を受けること。また、大学卒業後は「佐賀県キャリア形成プログラム」の適用を受け、2年間の初期臨床研修(佐賀県内の基幹型臨床研修病院が設ける研修プログラムに限る)を含む9年間、佐賀県内の医療機関等で診療に従事することを確約し、佐賀県にその旨の確約書を提出した者(初期臨床研修の終了後は、総合診療科、内科、小児科、外科、産婦人科、脳神経外科、麻酔科又は救急科等の医師として、佐賀県キャリア形成プログラムに定める医療機関等で勤務すること。) 4. 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 5. 合格した場合は、入学することを確約できる者 																				
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が75%未満の者でも不合格としない場合がある。 (2) (1)を除いた者の中から、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者 (4) 個別学力検査等の得点が小数第3位以下までである場合は、課す科目毎に小数第3位を切り捨てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国</td> <td style="width: 60%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 25%; vertical-align: middle;">} から1(注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「公、倫」、「公、政・経」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物理」、「化学」、「生物」から2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏から1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>情報Ⅰ</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目]</p> </div> <p>※「地総/歴総/公」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注)地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	国	} から1(注)	地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	公民	「公、倫」、「公、政・経」		数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」		理	「物理」、「化学」、「生物」から2		外	英、独、仏から1		情	情報Ⅰ	
国	国	} から1(注)																			
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総/歴総/公」																				
公民	「公、倫」、「公、政・経」																				
数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																				
理	「物理」、「化学」、「生物」から2																				
外	英、独、仏から1																				
情	情報Ⅰ																				
出願期間	令和6年12月9日(月)～令和6年12月17日(火)																				
試験日	令和7年1月24日(金)																				
合格者発表	令和7年2月12日(水)																				
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は、2人以内とする。 2. 学校推薦型選抜ⅡA、B、C(宮崎県枠)、Dのいずれとも併願することはできない。 3. 出願者の受験番号、氏名及び合否については、佐賀県における医師修学資金の手続き及び志望動向の調査・分析に用いるため、本学から佐賀県に提供する。よって、受験予定者はこのことに同意の上で出願すること。なお、本学では出願書類を受理した時点で同意したものとして取扱う。 4. 「佐賀県医師修学資金」及び「佐賀県キャリア形成プログラム」については、佐賀県健康福祉部医務課医療人材政策室(TEL.0952-25-7358)まで問い合わせること。 																				

【医学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜ⅡC：宮崎県枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科																				
募集人員	未定 ※詳細は4ページ「【医学部医学科】(1)募集人員について①地域の医師確保の観点による募集人員」参照																				
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 次のいずれかに該当するもの <ol style="list-style-type: none"> 宮崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者 宮崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 宮崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者 宮崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者 学習成績概評がA段階に属し、人物に優れた者で、高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 宮崎県の推薦がある者 入学後は「宮崎県医師修学資金」の貸与を受け、在学中に「宮崎県キャリア形成卒前支援プラン」の適用を受けること。また、大学卒業後は臨床研修及び専門研修を含む原則9年間「宮崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け、県が指定する公的医療機関等で勤務し、同プログラムの満了に努めることを確約できる者 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 合格した場合は、入学することを確約できる者 																				
選抜方法等	<p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が75%未満の者でも不合格としない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 面接の得点が上位の者 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者 <p>(4) 個別学力検査等の得点が小数第3位以下までである場合は、課す科目毎に小数第3位を切り捨てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">国</td> <td style="width: 60%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">} から1 (注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「公、倫」, 「公、政・経」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物理」, 「化学」, 「生物」 から2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏 から1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>情報Ⅰ</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目]</p> </div> <p>※「地総/歴総/公」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	国	} から1 (注)	地歴	「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	公民	「公、倫」, 「公、政・経」		数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」		理	「物理」, 「化学」, 「生物」 から2		外	英、独、仏 から1		情	情報Ⅰ	
国	国	} から1 (注)																			
地歴	「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」																				
公民	「公、倫」, 「公、政・経」																				
数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																				
理	「物理」, 「化学」, 「生物」 から2																				
外	英、独、仏 から1																				
情	情報Ⅰ																				
出願期間	令和6年12月9日(月) ～ 令和6年12月17日(火)																				
試験日	令和7年1月24日(金)																				
合格者発表	令和7年2月12日(水)																				
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1学校あたりの推薦人員は、2人以内とする。 学校推薦型選抜ⅡA, B, C(佐賀県枠), Dのいずれとも併願することはできない。 合格者の受験番号・氏名・住所・連絡先電話番号については、宮崎県における医師修学資金の手続きで用いるため、本学から宮崎県に提供する。よって、受験予定者はこのことに同意の上で出願すること。なお、本学では出願書類を受理した時点で同意したものとして取扱う。 「宮崎県医師修学資金」, 「宮崎県キャリア形成卒前支援プラン」及び「宮崎県キャリア形成プログラム」については、宮崎県福祉保健部医療政策課(TEL.0985-26-7451)まで問い合わせること。 																				

【医学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜ⅡD：研究医枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科																				
募集人員	4人+α ※詳細は5ページ「【医学部医学科】(1)募集人員について②令和6年度までを期限とする暫定的な増員(地域枠除く)」参照																				
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がA段階に属し、人物に優れた者で、高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. 入学後は所定のカリキュラムを履修し、大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科(医学系基礎研究分野)に進学し、グローバルヘルスあるいは基礎医学研究等に貢献する者 3. 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者 																				
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> (1) 日本語及び英語によるいずれかの面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が75%未満の者でも不合格者としめない場合がある。 (2) (1)を除いた者の中から、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト、日本語及び英語による面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 面接(学校推薦型選抜ⅡDにおいては、日本語による面接)の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者 (4) 個別学力検査等の得点が小数第3位以下までである場合は、課す科目毎に小数第3位を切り捨てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">国</td> <td style="width: 60%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">} から1 (注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「公、倫」, 「公、政・経」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物理」, 「化学」, 「生物」 から2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英, 独, 仏 から1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>情報Ⅰ</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目]</p> </div> <p>※「地総/歴総/公」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	国	} から1 (注)	地歴	「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	公民	「公、倫」, 「公、政・経」		数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」		理	「物理」, 「化学」, 「生物」 から2		外	英, 独, 仏 から1		情	情報Ⅰ	
国	国	} から1 (注)																			
地歴	「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」																				
公民	「公、倫」, 「公、政・経」																				
数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																				
理	「物理」, 「化学」, 「生物」 から2																				
外	英, 独, 仏 から1																				
情	情報Ⅰ																				
出願期間	令和6年12月9日(月) ～ 令和6年12月17日(火)																				
試験日	令和7年1月24日(金)																				
合格者発表	令和7年2月12日(水)																				
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は、4人以内とする。 2. 学校推薦型選抜ⅡA, B, Cのいずれとも併願することはできない。 3. 入学後は、以下の4つのプログラムのいずれか1つに所属する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 研究医プログラム(基礎医学研究に貢献する者) ② 熱帯医学プログラム(熱帯医学の基礎研究に貢献する者) ③ 国際保健プログラム(国際保健医療、放射線健康科学分野に貢献する者) ④ 法医学プログラム(法医学研究に貢献する者) 																				

【医学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜①：一般推薦枠)

実施学部・学科名	医学部 保健学科
募集人員	看護学専攻 16人 理学療法学専攻 3人 作業療法学専攻 3人
出願要件	高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。) 1. 医療技術者を志し、学習成績概評がA段階に属し、人物に優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、医学部保健学科が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、小論文(英語の問題を含む)及び面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし、小論文又は面接のいずれかの得点率が20%未満の者は不合格とする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>国 : 国</p> <p>数 : 「数Ⅰ」, 「数Ⅰ, 数A」から1 「数Ⅱ, 数B, 数C」</p> <p>理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」から1 (注)</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: center;">[5教科6科目]</p> </div> ※「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については、地学基礎を除く『物理基礎/化学基礎/生物基礎』から2つを選択解答することとし、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。
出願期間	令和6年12月9日(月) ~ 令和6年12月17日(火)
試験日	令和7年1月31日(金)
合格者発表	令和7年2月12日(水)
その他	1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 保健師, 助産師国家試験受験資格について 保健師, 助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため、学部教育では保健師国家試験, 助産師国家試験受験資格を取得できない。

【医学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜②：離島看護師推薦枠)

実施学部・学科名	医学部 保健学科
募集人員	看護学専攻 2人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がA段階に属し、人物に優れ、長崎県の離島医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 卒業後は、長崎県内の離島に勤務することを確約できる者 3. 大学入学共通テストで、医学部保健学科が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、小論文(英語の問題を含む)及び面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし、小論文又は面接のいずれかの得点率が20%未満の者は不合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>国 : 国</p> <p>数 : 「数Ⅰ」, 「数Ⅰ, 数A」から1 「数Ⅱ, 数B, 数C」</p> <p>理 : 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」から1 (注)</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: center;">[5教科6科目]</p> </div> <p>※「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については、地学基礎を除く『物理基礎/化学基礎/生物基礎』から2つを選択解答することとし、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>
出願期間	令和6年12月9日(月) ~ 令和6年12月17日(火)
試験日	令和7年1月31日(金)
合格者発表	令和7年2月12日(水)
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 保健師、助産師国家試験受験資格について 保健師、助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため、学部教育では保健師国家試験、助産師国家試験受験資格を取得できない。

実施学部・学科名	歯学部 歯学科																				
募集人員	5人																				
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）まで進学することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. 入学後は歯学研究コース（大学院の進学を目指す学生を対象とした所定のカリキュラムコースで、第3年次から履修する。）を履修し、大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）に進学することを確約できる者 3. 大学入学共通テストで、歯学部が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者 																				
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、小論文及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点率が51%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として65%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が65%未満の者でも不合格者としなない場合がある。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストの得点と小論文、調査書、推薦書、志望理由書及び面接の得点の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 大学入学共通テストの総合計の得点が上位の者 ② 小論文の得点が上位の者 ③ 面接の得点が上位の者 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国</td> <td style="width: 60%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 25%; vertical-align: middle;">} から1（注）</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総／歴総／公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「公、倫」、 「公、政・経」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物理」、 「化学」、 「生物」 から2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏 から1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>情報Ⅰ</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目]</p> </div> <p>※「地総／歴総／公」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	国	} から1（注）	地歴	「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総／歴総／公」	公民	「公、倫」、 「公、政・経」		数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」		理	「物理」、 「化学」、 「生物」 から2		外	英、独、仏 から1		情	情報Ⅰ	
国	国	} から1（注）																			
地歴	「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 「地総／歴総／公」																				
公民	「公、倫」、 「公、政・経」																				
数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																				
理	「物理」、 「化学」、 「生物」 から2																				
外	英、独、仏 から1																				
情	情報Ⅰ																				
出願期間	令和6年12月9日（月） ～ 令和6年12月17日（火）																				
試験日	令和7年1月24日（金）																				
合格者発表	令和7年2月12日（水）																				
その他	1学校あたりの推薦人員は制限しない。																				

実施学部・学科名	薬学部 薬学科
募集人員	6人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域医療を志し、学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. 大学卒業後あるいは博士課程修了後、長崎大学病院あるいは長崎大学病院の推薦する病院、薬局等にて3年間、薬剤師業務に従事することを確約できる者 3. 大学入学共通テストで、薬学部が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。</p> <p>また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として70%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が70%未満の者でも不合格としない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、調査書、推薦書、志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 総得点同点の場合は、次の順序で決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テストの総得点が上位の者 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 「数Ⅰ, 数A」 「数Ⅱ, 数B, 数C」</p> <p>理 : 「物理」, 「生物」から1 「化学」</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 から1</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: right;">[4教科6科目]</p> </div>
出願期間	令和6年12月9日(月) ～ 令和6年12月17日(火)
試験日	令和7年1月23日(木)
合格者発表	令和7年2月12日(水)
その他	1学校あたりの推薦人員は制限しない。

実施学部・学科名	薬学部 薬科学科
募集人員	4人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 薬学・生命科学分野の研究者・技術者を志し、学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、博士号の取得を目指して長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士後期課程又は博士課程まで進学することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. 令和6年度「長崎大学薬学部・薬科学ゼミナール」を受講修了している者 3. 大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士前期課程に進学し、その後、博士号の取得を目指して同研究科博士後期課程又は博士課程に進学することを確約できる者 4. 大学入学共通テストで、薬学部が指定した教科・科目を受験する者 5. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。</p> <p>また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮して、総得点の得点率が60%未満の者でも不合格者とならない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、調査書、推薦書、志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 総得点が高点の場合は、次の順序で決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テストの総得点が上位の者 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 「数Ⅰ, 数A」 「数Ⅱ, 数B, 数C」</p> <p>理 : 「物理」, 「生物」から1 「化学」</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 から1</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: right;">〔4教科6科目〕</p> </div>
出願期間	令和6年12月9日(月) ～ 令和6年12月17日(火)
試験日	令和7年1月23日(木)
合格者発表	令和7年2月12日(水)
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 「長崎大学薬学部・薬科学ゼミナール」の概要 令和6年8月17日(土)13時～17時 薬科学科の説明, 長崎大学薬学部教員による先端研究に関する講義, グループ討論など

実施学部・学科名	情報データ科学部 情報データ科学科
募集人員	7人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校における専門教育を主とする学科又は総合学科を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部（専門教育を主とする学科）を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>なお、女子が出願する場合は、「一般枠」、「女子枠」又は「一般枠と女子枠の併願」が選択でき、「一般枠と女子枠の併願」で出願した場合で、女子枠で合格した者は、一般枠の合格の対象としない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習指導要領に記載の主として専門学科において開設される各教科に属する科目のうち、工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上修得した者及び令和7年3月までに修得見込みの者 2. 学習成績概評がB段階以上に属し、数学の学習成績の状況が4.0以上あり、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、小テスト（数学・情報関連科目）及び面接（英語能力及び適性を問う口述試験を含む。）の評価を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点率が33%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、提出された書類等を参考に、小テスト及び面接（口述試験を含む）の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
出願期間	令和6年11月1日（金）～令和6年11月7日（木）
試験日	令和6年11月20日（水）
合格者発表	令和6年12月2日（月）
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 入学手続者に対しては、入学前教育を行う。内容については、合格者発表後に通知する。

(学校推薦型選抜：女子枠)

実施学部・学科名	情報データ科学部 情報データ科学科
募集人員	3人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校における専門教育を主とする学科又は総合学科を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部（専門教育を主とする学科）を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>なお、女子が出願する場合は、「一般枠」、「女子枠」又は「一般枠と女子枠の併願」が選択でき、「一般枠と女子枠の併願」で出願した場合で、女子枠で合格した者は、一般枠の合格の対象としない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習指導要領に記載の主として専門学科において開設される各教科に属する科目のうち、工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上修得した者及び令和7年3月までに修得見込みの者 2. 学習成績概評がB段階以上に属し、数学の学習成績の状況が4.0以上あり、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、小テスト（数学・情報関連科目）及び面接（英語能力及び適性を問う口述試験を含む。）の評価を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点率が33%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、提出された書類等を参考に、小テスト及び面接（口述試験を含む）の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
出願期間	令和6年11月1日（金）～令和6年11月7日（木）
試験日	令和6年11月20日（水）
合格者発表	令和6年12月2日（月）
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 入学手続者に対しては、入学前教育を行う。内容については、合格者発表後に通知する。

実施学部・学科名	情報データ科学部 情報データ科学科
募集人員	8人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>なお、女子が出願する場合は、「一般枠」、「女子枠」又は「一般枠と女子枠の併願」が選択でき、「一般枠と女子枠の併願」で出願した場合で、女子枠で合格した者は、一般枠の合格の対象としない。</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB段階以上に属し、数学の学習成績の状況が4.0以上あり、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、情報データ科学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、課題作文及び面接の評価を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 以下のいずれかに該当する者は不合格とする。 <ol style="list-style-type: none"> (ア) 大学入学共通テストの成績、課題作文及び面接の総得点の得点率が、原則として60%未満の者。ただし、大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)を考慮して、総得点の得点率が60%未満の者でも不合格者としなない場合がある。 (イ) 面接の得点率が33%未満の者 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テスト、課題作文及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 「数Ⅰ, 数A」 「数Ⅱ, 数B, 数C」</p> <p>理 : 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1 (注)</p> <p>外 : 英</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: right;">[4教科5科目]</p> </div> <p>(注) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>
出願期間	令和6年12月9日(月) ～ 令和6年12月17日(火)
試験日	令和7年1月30日(木)
合格者発表	令和7年2月12日(水)
その他	1学校あたりの推薦人員は制限しない。

(学校推薦型選抜：女子枠)

実施学部・学科名	情報データ科学部 情報データ科学科
募集人員	7人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>なお、女子が出願する場合は、「一般枠」、「女子枠」又は「一般枠と女子枠の併願」が選択でき、「一般枠と女子枠の併願」で出願した場合で、女子枠で合格した者は、一般枠の合格の対象としない。</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB段階以上に属し、数学の学習成績の状況が4.0以上あり、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、情報データ科学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、課題作文及び面接の評価を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 以下のいずれかに該当する者は不合格とする。 <ol style="list-style-type: none"> (ア) 大学入学共通テストの成績、課題作文及び面接の総得点の得点率が、原則として60%未満の者。ただし、大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)を考慮して、総得点の得点率が60%未満の者でも不合格者としなない場合がある。 (イ) 面接の得点率が33%未満の者 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テスト、課題作文及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 「数Ⅰ, 数A」 「数Ⅱ, 数B, 数C」</p> <p>理 : 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から1 (注)</p> <p>外 : 英</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: right;">[4教科5科目]</p> </div> <p>(注) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>
出願期間	令和6年12月9日(月) ～ 令和6年12月17日(火)
試験日	令和7年1月30日(木)
合格者発表	令和7年2月12日(水)
その他	1学校あたりの推薦人員は制限しない。

【工学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜：一般枠)

実施学部・学科名	工学部 工学科	
募集人員	機械工学コース	7人
	電気電子工学コース	6人
	構造工学コース	7人
	社会環境デザイン工学コース	2人
	化学・物質工学コース	8人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>なお、女子が出願する場合は、「一般枠」、「女子枠」又は「一般枠と女子枠の併願」のいずれか1つの枠を選択できる。出願の際、志望するコースを選択する必要があるが、「一般枠と女子枠の併願」で出願した場合、「一般枠」と「女子枠」とで異なるコースを選択することはできない。</p> <p>また、「一般枠と女子枠の併願」で出願した場合で、女子枠で合格した者は、一般枠の合格の対象としない。</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 工学を志し、全体の学習成績の状況が3.6以上あり、人物、学業に優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、工学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者 	
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の成績等を審査し、その結果を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。</p> <p>また、大学入学共通テストと面接の総得点の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮し、総得点の得点率が60%未満の者でも不合格としない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 「数Ⅰ, 数A」 「数Ⅱ, 数B, 数C」</p> <p>理 : 「物理」 「化学」</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: right;">[3教科5科目]</p> </div>	
出願期間	令和6年12月9日(月) ～ 令和6年12月17日(火)	
試験日	令和7年1月28日(火)	
合格者発表	令和7年2月12日(水)	
その他	1学校あたりの推薦人員は制限しない。	

【工学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜：女子枠)

実施学部・学科名	工学部 工学科	
募集人員	機械工学コース	12人
	電気電子工学コース	
	構造工学コース	
	社会環境デザイン工学コース	
	化学・物質工学コース	
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>なお、女子が出願する場合は、「一般枠」、「女子枠」又は「一般枠と女子枠の併願」のいずれか1つの枠を選択できる。出願の際、志望するコースを選択する必要があるが、「一般枠と女子枠の併願」で出願した場合、「一般枠」と「女子枠」とで異なるコースを選択することはできない。</p> <p>また、「一般枠と女子枠の併願」で出願した場合で、女子枠で合格した者は、一般枠の合格の対象としない。</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 工学を志し、全体の学習成績の状況が3.6以上あり、人物、学業に優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、工学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者 	
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の成績等を審査し、その結果を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。</p> <p>また、大学入学共通テストと面接の総得点の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における平均点を考慮し、総得点の得点率が60%未満の者でも不合格者としめない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 「数Ⅰ, 数A」 「数Ⅱ, 数B, 数C」</p> <p>理 : 「物理」 「化学」</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: right;">[3教科5科目]</p> </div>	
出願期間	令和6年12月9日(月)～令和6年12月17日(火)	
試験日	令和7年1月28日(火)	
合格者発表	令和7年2月12日(水)	
その他	1学校あたりの推薦人員は制限しない。	

実施学部・学科名	環境科学部 環境科学科																							
募集人員	選抜方法A（文系受験）	9人																						
	選抜方法B（理系受験）	9人																						
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの （本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 環境科学を志し、人物、学業に優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 大学入学共通テストで、環境科学部が指定した教科・科目を受験する者 合格した場合は、入学することを確約できる者 																							
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の成績等を審査し、その結果を総合して以下のように合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 面接の得点が50点未満の者は不合格とする。 (1)を除いた者の中から、大学入学共通テスト、調査書及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 																							
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">国</td> <td>: 国</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">から1（注1）</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>: 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>: 「公、倫」、「公、政・経」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>: 「数I」、「数I、数A」から1 「数II、数B、数C」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>: 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1（注2）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外情</td> <td>: 英、独、仏、中、韓から1 : 情報I</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">[6教科7科目]</p> </div>		国	: 国	}	から1（注1）	地歴	: 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」	公民	: 「公、倫」、「公、政・経」			数	: 「数I」、「数I、数A」から1 「数II、数B、数C」			理	: 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1（注2）			外情	: 英、独、仏、中、韓から1 : 情報I		
国	: 国	}	から1（注1）																					
地歴	: 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」																							
公民	: 「公、倫」、「公、政・経」																							
数	: 「数I」、「数I、数A」から1 「数II、数B、数C」																							
理	: 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1（注2）																							
外情	: 英、独、仏、中、韓から1 : 情報I																							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">国</td> <td>: 国</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">から1（注1）</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>: 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>: 「公、倫」、「公、政・経」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>: 「数I、数A」 「数II、数B、数C」</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>: 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1（注2）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外情</td> <td>: 英、独、仏、中、韓から1 : 情報I</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">[6教科7科目]</p> </div>			国	: 国	}	から1（注1）	地歴	: 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」	公民	: 「公、倫」、「公、政・経」			数	: 「数I、数A」 「数II、数B、数C」			理	: 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1（注2）			外情	: 英、独、仏、中、韓から1 : 情報I		
国	: 国	}	から1（注1）																					
地歴	: 「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 「地総／歴総／公」																							
公民	: 「公、倫」、「公、政・経」																							
数	: 「数I、数A」 「数II、数B、数C」																							
理	: 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1（注2）																							
外情	: 英、独、仏、中、韓から1 : 情報I																							
<p>※「地総／歴総／公」及び「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。 (注2) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>																								
出願期間	令和6年12月9日（月）～令和6年12月17日（火）																							
試験日	令和7年1月31日（金）																							
合格者発表	令和7年2月12日（水）																							
その他	1学校あたりの推薦人員は、制限しない。																							

実施学部・学科名	水産学部 水産学科																				
募集人員	25人																				
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和7年3月修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB段階以上に属し、人物が優秀で、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、水産学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者 																				
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の評価を総合して以下のように合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点率が21%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国</td> <td style="width: 60%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 25%; vertical-align: middle;">} から1(注1)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>「公、倫」, 「公、政・経」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」</td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2(注2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏、中、韓から1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>情</td> <td>情報Ⅰ</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[6教科8科目]</p> </div> <p>※「地総/歴総/公」及び「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については2つを選択解答するため、選択解答した2つを1科目として採用する。 (注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。 (注2) 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称(「物理基礎」と「物理」等)を含む科目の組合せを選択することはできない。</p>	国	国	} から1(注1)	地歴	「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」	公民	「公、倫」, 「公、政・経」		数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」		理	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2(注2)		外	英、独、仏、中、韓から1		情	情報Ⅰ	
国	国	} から1(注1)																			
地歴	「地総、地探」, 「歴総、日探」, 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」																				
公民	「公、倫」, 「公、政・経」																				
数	「数Ⅰ、数A」 「数Ⅱ、数B、数C」																				
理	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2(注2)																				
外	英、独、仏、中、韓から1																				
情	情報Ⅰ																				
願 期 間	令和6年11月1日(金) ～ 令和6年11月7日(木)																				
試 験 日	令和6年11月14日(木)																				
合 格 者 発 表	令和7年2月12日(水)																				
そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 志願者が多数の場合は、面接が11月15日(金)にわたることがある。 																				

*** 学校推薦型選抜の実施教科・科目等及び配点**

区分	学部学科等名		大学入学共通テスト・学力検査等の配点等																		
			試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題文	面接	英語面接	小テスト	志望理由書	調査書	推薦書	配点合計		
学校推薦Ⅱ型	多文化社会学部	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	共通テスト	80	*40		40	40	80	10									290		
			学力検査等										170				30	(注4)	(注4)	200	
			計	80	*40		40	40	80	10			170				30			490	
学校推薦Ⅱ型選抜Ⅱ	教育部	小学校教育コース 学校推薦型選抜A・B	共通テスト	100	*100 *50		100	*50 *100	100	10									460		
			学力検査等								200		100							300	
			計	100	*100 *50		100	*50 *100	100	10	200		100							760	
		中学校教育コース	文系	共通テスト	200	*200				200										600	
				学力検査等									300								300
				計	200	*200					200			300							900
	理系	共通テスト					500(注5)												500		
		学力検査等										300						200	500		
		計					500(注5)					300					200		1000		
	幼児教育コース	共通テスト	100	*100	*100	*100	*100	*100	*100	*100									200		
		学力検査等										200							200		
		計	100	*100	*100	*100	*100	*100	*100	*100		200							400		
特別支援教育コース	共通テスト	*100	*100	*100	*100	*100	*100	*100	*100									100			
	学力検査等									100	120							220			
	計	*100	*100	*100	*100	*100	*100	*100	*100	100	120							320			
学校推薦Ⅰ型	経済学部	総合経済学科	共通テスト																		
			学力検査等								80	20							100		
			計								80	20							100		
学校推薦Ⅱ型選抜Ⅱ	医学部	医学科 学校推薦型選抜ⅡA/C	共通テスト	200	*100		200	200	200	30									930		
			学力検査等										120					80	200		
			計	200	*100		200	200	200	30			120				80		1130		
		医学科 学校推薦型選抜ⅡB	共通テスト					600(注6)												600	
	学力検査等										100	120					80		300		
	計						600(注6)				100	120				80		900			
	医学科 学校推薦型選抜ⅡD	共通テスト	200	*100		200	200	200	30										930		
		学力検査等										120	100				80		300		
計		200	*100		200	200	200	30			120	100			80		1230				
保健学科 (学校推薦型選抜①・②)	共通テスト	50			50	50	50	8										208			
	学力検査等									100	90					10		200			
	計	50			50	50	50	8		100	90				10		408				
学校推薦Ⅱ型	歯学部	歯学科	共通テスト	200	*100		200	250	250	100									1100		
			学力検査等									150	100					50	300		
			計	200	*100		200	250	250	100	150	100					50		1400		
学校推薦Ⅱ型選抜Ⅱ	薬学部	薬学科	共通テスト				200	200	200	20									620		
			学力検査等										120				80		200		
			計				200	200	200	20			120			80			820		
		薬科学科	共通テスト				200	200	200	20										620	
学力検査等											120					80		200			
計					200	200	200	20			120				80			820			

区分	学部学科等名		大学入学共通テスト・学力検査等の配点等																	
			試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文	面接	英語 面接	小テスト	志望 理由書	調査書	推薦書	配点 合計	
学校推薦Ⅰ 推薦型	情報データ 科学部	情報データ 科学科	共通テスト																	
			学力検査等										100		100					
			計										100		100				200	
学校推薦Ⅱ 推薦型	情報データ 科学部	情報データ 科学科	共通テスト				200	100	100	30										
			学力検査等										100	100					200	
			計				200	100	100	30			100	100					630	
学校推薦Ⅱ 推薦型	工学部	機械工学 コース	共通テスト				200	200		20								420		
			学力検査等										100						100	
			計				200	200		20			100						520	
		電気電子 工学コース	共通テスト				200	200 (注7)		20										420
			学力検査等										100							100
			計				200	200 (注7)		20			100							520
		一般枠 構造工学 コース	共通テスト				250	150 (注7)		20										420
			学力検査等										100							100
			計				250	150 (注7)		20			100							520
		社会環境 デザイン 工学コース	共通テスト				200	200		20										420
			学力検査等										100							100
			計				200	200		20			100							520
		化学・物質 工学コース	共通テスト				200	200		20										420
			学力検査等										100							100
			計				200	200		20			100							520
		女子枠 全コース	共通テスト				200	200		20										420
			学力検査等										100							100
			計				200	200		20			100							520
学校推薦Ⅱ 推薦型	環境科学部	選抜方法A (文系受験)	共通テスト	200	*200		100	100	200	20								820		
			学力検査等										150				50		200	
			計	200	*200		100	100	200	20			150				50		1020	
		選抜方法B (理系受験)	共通テスト	100	*100		200	200	200	20									820	
			学力検査等										150				50		200	
			計	100	*100		200	200	200	20			150				50		1020	
学校推薦Ⅱ 推薦型	水産学部 水産学科	共通テスト	50(注8)														50			
		学力検査等																	100	
		計	50(注8)														150			

注1) 「学校推薦Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの、「学校推薦Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。

2) 配点に*印を付してある教科は選択科目を表す。

3) 大学入学共通テストの配点は、配点等欄のとおり換算して利用する教科等がある。なお、外国語(英語)の配点(200点満点)は、「リーディング(100点満点)」、「リスニング(100点満点)」の1:1の比率となっているが、「リーディング(160点満点)」、「リスニング(40点満点)」の4:1の比率に変更し、その合計得点を各学部・学科等の配点に換算する。なお、リスニング免除者においては、リーディング(100点満点)を2倍したものを外国語の得点とし、各学部の配点に換算する。

4) 調査書と推薦書については、面接の中で評価をおこなう。

5) 数学(200点満点)、理科(200点満点)、外国語(50点満点)の合計得点(450点満点)を500点満点に換算する。

6) 国語(200点満点)、地歴・公民(100点満点)、数学(200点満点)、理科(200点満点)、外国語(200点満点)、情報(30点満点)の合計得点(930点満点)を600点満点に換算する。

7) 電気電子工学コースにあっては物理(150点満点)と化学(50点満点)の合計200点満点に、構造工学コースにあっては物理(100点満点)と化学(50点満点)の合計150点満点に換算する。

8) 国語(200点満点)、地歴・公民(100点満点)、数学(200点満点)、理科(200点満点)、外国語(200点満点)、情報(20点満点)の合計得点(920点満点)を50点満点に換算する。

(5) 帰国生徒選抜

帰国生徒選抜の大綱は次のとおりである。詳細については、7月上旬頃発表予定の「令和7年度長崎大学帰国生徒選抜学生募集要項」を参照すること。なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはならない。

【 多文化社会学部 】

〔 帰国生徒 〕

実施学部・学科名	多文化社会学部 多文化社会学科	
募 集 人 員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース	若干人
	オランダ特別コース	若干人
出 願 要 件	<p>日本国籍（日本国の永住権を有する外国籍を含む。）を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国に在留（保護者の帰国等により単身で在留する場合も含む。）し、外国の教育を受けた者で、次のいずれかに該当し、かつ、TOEFL iBT（Home Editionを含む。）75点以上、TOEIC L&R 750点以上、実用英語技能検定（英検、英検 CBT 又は英検 S-CBT）準1級以上又は IELTS 6.0 以上のいずれかのスコア・級を有するもの</p> <p>1. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育の12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を、令和5年4月1日から令和7年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者 ただし、外国において、最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を受けている者に限る。</p> <p>2. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を原則として2年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校の第2学年又は第3学年に編入学を認められた者で、令和7年3月31日までに卒業見込みのもの</p> <p>3. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を3年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校に入学又は第1学年に編入学した者で、令和7年3月31日までに卒業見込みのもの</p> <p>4. 次のいずれか一つを令和5年度又は令和6年度に外国において授与された者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) 英国において大学入学資格として認められている GCE-A レベル資格（3科目以上合格（E評価以上）していること）</p> <p>注1) 外国語検定試験は、令和4年11月以降に受験した試験に限る。ただし、実用英語技能検定（英検）については、二次試験を令和4年11月以降に受験した試験とする。 2) 外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT (Home Edition)を含む。）は Test Date スコアに限る。）を対象とし、TOEFL ITP 及び TOEIC IP は対象としない。</p>	
選 抜 方 法 等	<p>大学入学共通テストを免除し、提出された書類及び面接（日本語及び英語による）の成績の結果を総合して以下のように合格者を決定する。</p> <p>(1) 面接の得点率が70%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、面接の得点が高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>	
出 願 期 間	令和6年10月11日（金）～ 令和6年10月18日（金）	
試 験 日	令和6年11月13日（水）	
合 格 者 発 表	令和6年12月2日（月）	
そ の 他		

実施学部・学科名	水産学部 水産学科
募集人員	若干人
出願要件	<p>日本国籍（日本国の永住権を有する外国籍を含む。）を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国に在留（保護者の帰国等により単身で在留する場合も含む。）し、外国の教育を受けた者で、次のいずれかに該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育の12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を、令和5年4月1日から令和7年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者 ただし、外国において、最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を受けている者に限る。 2. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を原則として2年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校の第2学年又は第3学年に編入学を認められた者で、令和7年3月31日までに卒業見込みのもの 3. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を3年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校に入学又は第1学年に編入学した者で、令和7年3月31日までに卒業見込みのもの 4. 次のいずれか一つを令和5年度又は令和6年度に外国において授与された者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) 英国において大学入学資格として認められている GCE-A レベル資格（3科目以上合格（E評価以上）していること）
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、提出された書類の審査、面接の評価及び小論文の成績の結果を総合して以下のように合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接と小論文のいずれかの得点率が60%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、学力検査等の得点の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
出願期間	令和6年9月2日（月）～ 令和6年9月6日（金）
試験日	令和6年10月10日（木）
合格者発表	令和6年11月1日（金）
その他	

(6) 社会人選抜

社会人選抜の大綱は次のとおりである。詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和7年度長崎大学社会人選抜学生募集要項」を参照すること。

なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはなれない。

【医学部】

〔社会人〕

実施学部・学科名	医学部 保健学科
募集人員	看護学専攻 2人 理学療法学専攻 1人 作業療法学専攻 1人
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、令和7年3月31日までに23歳に達し、社会人経験（注）3年以上を有する者で、合格した場合は必ず本学に入学することが確約でき、卒業後は看護、理学療法、作業療法の分野に就業する意志のあるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第3年次を修了した者 3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 5. 文部科学大臣の指定した者 6. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和7年3月31日までに合格見込みの者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。） <p>注1) 就業しながら、定時制又は通信制の高等学校（大学の夜間部を含む。）に在学した期間を含む。 2) 家事・家業・パート等の従事期間も含む。</p>
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し、調査書、履歴書及び本人自筆の志望理由書並びに小論文（英語の問題を含む。）及び面接の評価を総合して合格者を決定する。
出願期間	令和6年10月7日（月）～ 令和6年10月10日（木）
試験日	令和6年10月26日（土）
合格者発表	令和6年11月15日（金）
その他	保健師、助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため、学部教育では保健師国家試験、助産師国家試験受験資格を取得できない。

(7) 外国人留学生選抜

外国人留学生選抜の大綱は次のとおりである。詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和7年度長崎大学外国人留学生選抜学生募集要項」を参照すること。なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはなれない。

実施学部	多文化社会学部, 教育学部, 経済学部, 医学部, 歯学部, 薬学部, 情報データ科学部, 工学部, 環境科学部, 水産学部
募集人員	情報データ科学部(外国人留学生選抜A(一般枠)5人, 外国人留学生選抜B(推薦枠)5人, 外国人留学生選抜C(国際バカロレア枠)若干人), 環境科学部8人, 他の学部はいずれも若干人
出願要件	<p>《全学部(情報データ科学部 外国人留学生選抜B及びCを除く)》</p> <p>外国人〔日本国籍を有しない者(日本国永住許可を受けている者を除く。)]で, 次の(1)~(5)のいずれかに該当し, 令和5年度又は令和6年度の日本留学試験において各学部が指定する教科・科目を受験したもの。</p> <p><u>日本留学試験において各学部が指定する教科・科目等については, 88~89ページで確認すること。</u></p> <p>(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者(令和7年3月修了見込みの者を含む。)又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。</p> <p>(2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>(4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>(5) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格(科目数及び評価については次ページ下部の別表参照)を外国において取得した者</p> <p>【多文化社会学部】</p> <p>上記の要件を満たし, かつ, TOEFL iBT (Home Editionを含む。)61点以上, TOEIC L&R 730点以上又はIELTS 5.5以上のいずれかのスコアを有すること。</p> <p>注1) 外国語検定試験は, 令和4年11月以降に受験した試験に限る。</p> <p>2) 外国語検定試験は公式スコア(TOEFL iBT (Home Editionを含む。))はTest Dateスコアに限る。)を対象とし, TOEFL ITP及びTOEIC IPは対象としない。</p> <p>【教育学部(小学校教育コース・幼児教育コース・特別支援教育コース)】</p> <p>上記の要件を満たし, かつ, TOEFL iBT 41点以上(Test Dateスコアに限る。), TOEIC L&R 400点以上のいずれかのスコアを有すること(ただし, 出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。)</p> <p>【教育学部(中学校教育コース 文系)】</p> <p>入学後に専攻する希望教科として, 出願時に「社会」又は「英語」を選択する者は, 次の要件を満たすこと。</p> <p>① 社会</p> <p>上記の要件を満たし, かつ, TOEFL iBT 41点以上(Test Dateスコアに限る。), TOEIC L&R 400点以上のいずれかのスコアを有すること(ただし, 出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。)</p> <p>② 英語</p> <p>上記の要件を満たし, かつ, TOEFL iBT (Test Dateスコアに限る。)又はTOEIC L&Rを受験していること(ただし, 出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。)</p> <p>【経済学部】</p> <p>上記の要件を満たし, かつ, TOEFL iBT 39点以上(Test Dateスコアに限る。)又はTOEIC L&R 385点以上を有すること(ただし, 出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。)</p> <p>【歯学部】</p> <p>上記の要件を満たし, かつ, 日本留学試験の日本語(聴解・聴読解, 読解及び記述)合計360点以上, 基礎学力(数学, 理科2科目)320点以上の得点を有すること。</p> <p>【情報データ科学部(外国人留学生選抜A(一般枠))】</p> <p>上記の要件を満たし, かつ, 日本留学試験の日本語(聴解・聴読解及び読解)合計240点以上の得点を有すること。</p> <p>【工学部】</p> <p>上記の要件を満たし, かつ, 日本留学試験の日本語(聴解・聴読解及び読解)合計240点以上の得点を有すること。</p> <p>また, TOEFL iBT (Test Dateスコアに限る。)又はTOEIC L&Rを受験していること(ただし, 出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。)</p> <p>【水産学部】</p> <p>上記の要件を満たし, かつ, TOEFL iBT (Test Dateスコアに限る。)又はTOEIC L&Rを受験していること(ただし, 出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。)</p> <p>(次ページに続く)</p>

出願要件	＜情報データ科学部 外国人留学生選抜B（推薦枠）＞		
	<p>外国人〔日本国籍を有しない者(日本国永住許可を受けている者を除く。)]で、外国において学校教育における12年の課程を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(1) 情報データ科学分野を志し、人物、学業に優れた者で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、中等教育の学校長（日本の高等学校長相当）が責任をもって推薦できるもの</p> <p>(2) 在籍する中等教育の学校での成績（評定値平均）がGrade Point Average（GPA）3.0以上の者又はそれに準ずる者</p> <p>(3) 入学後は所定のカリキュラムを履修し、大学卒業後は長崎大学大学院に進学する強い意志をもつ者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>		
出願要件	＜情報データ科学部 外国人留学生選抜C（国際バカロレア枠）＞		
	<p>外国人〔日本国籍を有しない者(日本国永住許可を受けている者を除く。)]で、次の各号のすべてに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア機構事務局が授与する国際バカロレア資格（International Baccalaureate Diploma（以下「IB」という。))を取得した者又は令和7年3月までに取得見込みのもの</p> <p>(2) 日本語を母語とする者又は日本語A・日本語Bのいずれかを履修している者若しくは情報データ科学部の科目を受講可能な日本語能力を備えていることを証明する書類を提出できるもの</p> <p>(3) IBの取得において次の科目を履修した者（HL：Higher Level） 物理（HL）、化学（HL）、生物（HL）から2科目及び数学（HL）必修</p> <p>※ 国際バカロレア資格を取得見込みで出願した者が、令和7年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格取消となる。</p>		
選抜方法等	88ページから91ページで確認すること。		
出願期間	多文化社会学部	令和6年10月11日（金）～令和6年10月18日（金）	
	その他の学部	令和6年11月14日（木）～令和6年11月20日（水）	
試験日	多文化社会学部	令和6年11月13日（水）	
	経済学部、情報データ科学部	令和7年1月28日（火）	
	工学部、環境科学部	令和7年1月29日（水）	
	水産学部	令和7年1月31日（金）	
	教育学部	中学校教育コース	令和7年2月25日（火）・26日（水）
		小学校教育コース、幼児教育コース、特別支援教育コース	令和7年2月26日（水）
	医学部（医学科）	令和7年2月25日（火）・26日（水）	
医学部（保健学科）、歯学部、薬学部	令和7年2月25日（火）		
合格者発表	多文化社会学部	令和6年12月2日（月）	
	経済学部、情報データ科学部、工学部、環境科学部、水産学部	令和7年2月12日（水）	
	教育学部、医学部、歯学部、薬学部	令和7年3月8日（土）	

注1) 日本の高等学校等を卒業した者は、この選抜には該当しない。不明な点がある場合は、長崎大学学生支援部入試課（TEL095-819-2111）まで問い合わせること。

2) 工学部では、機械工学、電気電子工学、社会環境デザイン工学、化学・物質工学コースの4コースで募集を行う。

（別表）本学の出願に必要なGCE-Aレベル資格の科目数及び評価について

学部等	科目数及び評価
多文化社会学部、教育学部、経済学部	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。
医学部（医学科）	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。ただし、「数学」、「化学」、「生物」の3科目を含むものとする。
医学部（保健学科）	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。
歯学部、薬学部、情報データ科学部	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。ただし、「数学」1科目と「物理」、「化学」、「生物」のうち2科目の計3科目を含むものとする。
工学部、環境科学部、水産学部	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。

① 選抜方法等

外国人留学生選抜は、日本留学試験、本学が実施する学力検査等の成績及び出願書類の審査の結果を総合して行う。

なお、日本留学試験において各学部が指定する教科・科目等及び本学の学力検査等については次表のとおりとする。

教科・科目等 学部・学科等		日本留学試験において指定する教科・科目等			本学の学力検査等		
		出題教科・科目	出題言語の指定	成績の利用方法	実施教科等	摘要	
多文化社会学部		日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月実施分のいずれか1回分の成績	面接 (日本語及び英語による面接)	個人面接で実施し、英語の能力は、面接の中でみる。	
		総合科目	日本語・英語のどちらでも良い				
		数学 コース1	日本語・英語のどちらでも良い				
小学校教育コース (注1)		日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し、日本語で行う。	
		総合科目	日本語				
		数学 コース1	日本語				
教育学部	中 学 校 教 育 コ ー ス	文 系 (注2)	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	国語 } 地理歴史 } 外国語 } から1 (注3)	国語(現代の国語, 言語文化, 論理国語, 文学国語, 古典探究) 地理歴史(「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」から1) 外国語(英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ)(注4) 個人面接(入学後に専攻する希望教科として、出願時に「国語」又は「社会」を選択した場合は日本語で、「英語」を選択した場合は日本語及び英語でそれぞれ行う。)
			総合科目	日本語			
			数学 コース1	日本語			
	理 系 (注5)	理 科 「物理」 } 「化学」 } 「生物」 } から2	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	数学 } 理科 } から1 (注6)	数学[数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C] 理科[「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から出願時に1科目群を選択] 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。
			総合科目	日本語			
			数学 コース2	日本語			
	実 技 系	実 技 系	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	実技検査 (体育) 面接	実技検査の内容は、91ページを参照すること。 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。
			総合科目	日本語			
			数学 コース1	日本語			
	幼 児 教 育 コ ー ス	幼 児 教 育 コ ー ス	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し、日本語で行う。
			総合科目	日本語			
			数学 コース1	日本語			
特 別 支 援 教 育 コ ー ス	特 別 支 援 教 育 コ ー ス	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し、日本語で行う。	
		総合科目	日本語				
		数学 コース1	日本語				
経 済 学 部	経 済 学 部	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績(ただし、日本語の満点(記述を除く)の400点を200点に換算したうえで、3教科合計の満点の600点を100点に換算する。)	小論文 面接 (TOEFL iBT(Test Dateスコアに限る。))又は TOEIC L&Rのスコアを 評価に含む。)	小論文は日本語又は英語で解答すること。 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。	
		総合科目	日本語				
		数学 コース1	日本語				
医 学 部 (医 学 科)	医 学 部 (医 学 科)	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	数学 理科 外国語 面接	数学[数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C], 理科(「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から2), 外国語(英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ)(注4) 理科は、「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から出願時に2科目群を選択し届け出ること。 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。	
		理科「化学」 「生物」	英語				
		数学 コース2	英語				
医 学 部 (保 健 学 科)	医 学 部 (保 健 学 科)	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月又は令和6年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	外国語 面接	外国語(英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ)(注4) 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。	
		理科「化学」 「生物」	英語				

学部・学科等		日本留学試験において指定する教科・科目等			本学の学力検査等	
		出題教科・科目	出題言語の指定	成績の利用方法	実施教科等	摘 要
歯 学 部		日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月 又は令和6年6月実施分の いずれか1回分の成績	数学 } から1 外国語 面接	数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、 数学B、数学C〕、理科〔「物理基礎、物 理」、 「化学基礎、化学」、 「生物基礎、 生物」から1〕、の2教科から出願時に1 教科を選択すること。（2教科の受験可） （注6） ただし、理科を選択した場合は、「物理基 礎、物理」、 「化学基礎、化学」、 「生物 基礎、生物」から出願時に1科目群を選択 し届け出ること。 外国語〔英語コミュニケーションⅠ、英語 コミュニケーションⅡ、英語コミュニケー ションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ（注4）〕 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。
		理科「物理」 } から2 「化学」 } 「生物」 }	日本語・英語の どちらでも良い			
		数学 コース2	日本語・英語の どちらでも良い			
薬 学 部	薬 学 科 薬 学 科 科	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月 又は令和6年6月若しくは 11月実施分のいずれか1 回分の成績	数学 理科 外国語 面接	数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、 数学B、数学C〕、理科〔「物理基礎、物 理」、 「化学基礎、化学」、 「生物基礎、 生物」から1〕、外国語〔英語コミュニ ケーションⅠ、英語コミュニケーション Ⅱ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表 現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ（注 4）〕 理科は、「物理基礎、物理」、 「化学基 礎、化学」、 「生物基礎、生物」から出願 時に1科目群を選択し届け出ること。 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。
		理科「化学」 } から1 「物理」 } 「生物」 }	日本語・英語の どちらでも良い			
		数学 コース2	日本語・英語の どちらでも良い			
情 報 デ ー タ 科 学 部	外国人留学生選抜A （一般枠）	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月 又は令和6年6月実施分の いずれか1回分の成績	小テスト （筆記試験） 面接 （口述試験を含む。）	小テストは高等学校程度の数学（特に代 数、微積分、確率・統計）を出題し基礎学 力を評価する。 面接は個人面接で実施し、英語及び日本語 で行う。 英語能力は、面接の中でみる。
		理科「物理」 } から1 「化学」 } 「生物」 } （注7）	日本語・英語の どちらでも良い			
		数学 コース2	日本語・英語の どちらでも良い			
外国人留学生選抜B （推薦枠）	外国人留学生選抜C （国際バカロレア枠） （注8）				小テスト （筆記試験）	小テストは高等学校程度の数学（特に代 数、微積分、確率・統計）を出題し基礎学 力を評価する。 面接は個人面接で実施し、英語及び日本語 で行う。英語能力は、面接の中でみる。
					面接 （口述試験を含む。）	個人面接で実施し、英語及び日本語で 行う。英語能力は、面接の中でみる。
					面接 （口述試験を含む。）	個人面接で実施し、英語及び日本語で 行う。英語能力は、面接の中でみる。
工 学 部		日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月 又は令和6年6月実施分の いずれか1回分の成績	面接 （口述試験等を含む。） また、TOEFL iBT(Test Dateスコアに限る。)又は TOEIC L&Rのスコアを 評価に含む。）	個人面接で実施し、日本語で行う。 社会環境デザイン工学コースにおいては、 面接の際の資料とするため、面接前に基礎 的な試問（筆記）を行う。
		理科「物理」 } から2 「化学」 }	日本語・英語の どちらでも良い			
		数学 コース2	日本語・英語の どちらでも良い			
環 境 科 学 部	文系受験	日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月 又は令和6年6月若しくは 11月実施分のいずれか1 回分の成績	小論文 面接	小論文は日本語で解答すること。 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。 英語能力は、面接の中でみる。 入学後は、英語の講義を必修科目として受 講する必要がある。
		総合科目	日本語			
	数学（コース1又は コース2）	日本語				
	理系受験	日本語	日本語のみ			
理科「物理」 } から2 「化学」 } 「生物」 }		日本語				
水 産 学 部		日本語	日本語のみ	令和5年6月若しくは11月 又は令和6年6月若しくは 11月実施分のいずれか1 回分の成績	面接 （TOEFL iBT(Test Date スコアに限る。)又は TOEIC L&Rのスコアを 評価に含む。）	個人面接で実施し、日本語で行う。 英語能力は、面接の中でみる。
		理科「物理」 } から2 「化学」 } 「生物」 }	日本語			
		数学（コース1又は コース2）	日本語			

- 注1) 小学校教育コース各系（子ども理解系、教科授業開発系、離島・地域文化系）への所属は、入学後に、所属系志望調査を行った上で決定する。詳細は、入学後のオリエンテーションで説明する（小学校教育コース各系の説明に関しては、教育学部ホームページを参照すること。）
（URL : <https://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/>）
- 出願時に、入学後に専攻する希望教科（国語、社会、英語）を選択する。
 - 国語、地理歴史（「地理総合、地理探究」、 「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」から1科目）及び外国語の3教科から1教科を選択。複数教科を受験することもできる。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。
 - 英語はリスニングテストを実施しない。
 - 出願時に、入学後に専攻する希望教科（数学、理科）を選択する。
 - 数学及び理科の2教科から1教科選択。2教科を受験することもできる。2教科を受験している場合は高得点の教科を採用する。
 - 日本留学試験の「理科」については、高得点の1科目を採用する。
 - 外国人留学生選抜C（国際バカロレア枠）志願者で、日本語を母語とせず、日本語A・日本語Bのいずれかを履修していない場合は、「情報データ科学部の科目を受講可能な日本語能力を備えていることを証明する書類」（例：日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書等）の提出を要する。

② その他

教育学部中学校教育コース文系及び理系における合格者の入学後に専攻する教科は、受験者が出願時に届け出た教科とし、合格発表時に通知する。

③ 外国人留学生選抜の実施教科・科目等及び配点

学部学科等名	試験の区分	日本留学試験・学力検査等の配点等																配点合計		
		日本留学試験							学力検査等											
		日本語		理科			総合科目	数学		国語	地歴・公民	外国語	数学	理科	実技検査	小テスト	小論文		面接	出願書類
読解、聴解・聴読解	記述	物理	化学	生物	コース1	コース2														
多文化社会学部	日本留学試験	100(注2)	100(注2)				100(注2)	100(注2)											100	
	学力検査等																200		200	
	計	100(注2)	100(注2)				100(注2)	100(注2)									200		300	
教育学部	小学校教育コース	日本留学試験	**	**			**	**												
		学力検査等																100		100
		計	**	**			**	**										100		100
	中学校教育コース(文系)	日本留学試験	400	50			200	200												850
		学力検査等									*300							100		400
		計	400	50			200	200			*300							100		1250
	中学校教育コース(理系)	日本留学試験	400	50	*200				200											850
		学力検査等											*400					100		500
		計	400	50	*200				200				*400					100		1350
	中学校教育コース(実技系)	日本留学試験	400	50			200	200												850
		学力検査等												600				100		700
		計	400	50			200	200						600				100		1550
幼児教育コース	日本留学試験	**	**			**	**													
	学力検査等																	100		100
	計	**	**			**	**											100		100
特別支援教育コース	日本留学試験	**	**			**	**													
	学力検査等																	100		100
	計	**	**			**	**											100		100
経済学部	日本留学試験	100(注3)				100(注3)	100(注3)										40	60	100	
	学力検査等																40	60	100	
	計	100(注3)				100(注3)	100(注3)										40	60	200	
医学部	医学科	日本留学試験	400	50		100	100		200											850
		学力検査等										200	250	250					段階評価	700
		計	400	50		100	100		200			200	250	250						1550
	保健学科	日本留学試験	100(注4)	100(注4)	*100(注4)															100
		学力検査等										100							100	200
		計	100(注4)	100(注4)	*100(注4)							100							100	300
歯学部	日本留学試験	400	50	*200				200											850	
	学力検査等										200	*200						段階評価	400	
	計	400	50	*200				200			200	*200							1250	
薬学部	薬学科 薬科学科	日本留学試験	400	50	*100	100	*100		200											850
		学力検査等										200	200	200					200	800
		計	400	50	*100	100	*100		200			200	200	200					200	1650
情報データ科学部	外国人留学生選抜A(一般枠)	日本留学試験	100(注5)		*100(注5)				100(注5)											100
		学力検査等												100				100		200
		計	100(注5)		*100(注5)				100(注5)					100				100		300
	外国人留学生選抜B(推薦枠)	日本留学試験																		
		学力検査等												100				100	100	300
		計												100				100	100	300
外国人留学生選抜C(国際バカロレア枠)	日本留学試験																	100	100	200
	学力検査等																	100	100	200
	計																	100	100	200
工学部	日本留学試験	100(注6)		100(注6)	100(注6)			100(注6)												100
	学力検査等																		200	200
	計	100(注6)		100(注6)	100(注6)			100(注6)											200	300
環境科学部	文系受験	日本留学試験	400	50			200	*200												850
		学力検査等																100	150	250
		計	400	50			200	*200										100	150	1100
	理系受験	日本留学試験	400	50	*200				*200											850
		学力検査等																100	150	250
		計	400	50	*200				*200									100	150	1100
水産学部	日本留学試験	**	**	**				**												
	学力検査等																		10	10
	計	**	**	**				**											10	10

注1) 配点に*印を付してある教科は、選択科目を表す。

2) 日本語(450点満点)、総合科目(200点満点)、数学(コース1)(200点満点)の合計得点(850点満点)を100点満点に換算する。

3) 日本語の満点(記述を除く)の400点を200点に換算したうえで、3教科合計の満点の600点を100点に換算する。

4) 日本語(450点満点)、理科(100点満点)の合計得点(550点満点)を100点満点に換算する。

5) 日本語(記述を除く)(400点満点)、数学(コース2)(200点満点)の合計得点(700点満点)を100点満点に換算する。

6) 日本語(記述を除く)(400点満点)、物理(100点満点)、化学(100点満点)、数学(コース2)(200点満点)の合計得点(800点満点)を100点満点に換算する。

④ 学力検査の出題範囲

教科・科目	出題範囲
数 学	<p>学部・学科等が指定する5科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」）又は6科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」）を出題範囲とする。</p> <p>ただし、「数学B（統計的な推測）」の単元の出題については、以下のとおり取り扱う。</p> <p>5科目の「数学B（統計的な推測）」の単元については、「数学C（平面上の曲線と複素数平面）」の単元とのいずれか一方を選んで解答する選択問題として出題する。</p> <p>また、6科目の「数学B（統計的な推測）」の単元については、選択問題として出題する。</p>
物 理	「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。
化 学	「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。
生 物	「生物基礎」及び「生物」の全てを出題範囲とする。
地 学	「地学基礎」及び「地学」の全てを出題範囲とする。
英 語	<p>学部・学科等が指定する3科目（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」）又は6科目（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」）を出題範囲とする。</p> <p>リスニングテストは実施しない。</p>

⑤ 外国人留学生選抜における実技検査の内容

教育学部学校教育教員養成課程・中学校教育コース実技系の志願者に対し、以下の実技検査を行う。

実技検査（体育）

「陸上競技」、「器械運動」、「球技」の3領域にわたり検査を行う。

領 域 及 び 運 動		受 験 方 法
陸 上 競 技		全員が受験すること。
器 械 運 動		全員が受験すること。
球 技	①バレーボール ②バスケットボール ③サッカー	①～③の3種目から、2種目選択し、受験すること。

注1) 運動のできる服装を用意すること。

2) 専門の用具を使用してもよい。

3) 運動靴は、屋内用と屋外用を用意すること。

5. 個別の入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により本学の入学者選抜試験に出願を希望する者については、事前に本学の入学資格審査を受け、認定された場合に限り出願を認めるものとします。

(1) 入学資格審査の対象者

- ① 高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- ② 中学校卒業で、各種の学校等での学習歴、社会での実務経験等に基づいて高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(2) 申請期日及び申請先等

長崎大学の入学資格審査により入学資格の認定を受けようとする者は、選抜試験別にそれぞれ次の期日までに申請してください。

- ① 総合型選抜・・・・・・・・・・令和6年7月18日(木)
- ② 一般選抜・・・・・・・・・・令和6年11月26日(火)

ただし、大学入学共通テストの出願に必要な場合は、①の期日までに申請してください。

申請書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「長崎大学入学資格認定申請書」と朱書きしてください。(持参でも可)

なお、不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。

※申請先：〒852-8521 長崎市文教町1-14

長崎大学学生支援部入試課 (TEL 095-819-2111)

(3) 申請書類

- ① 前記(1)①に該当する者
 - ア. 入学資格認定申請書(様式第1)
 - イ. 学習等の履歴書(様式第2)
 - ウ. 当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの
 - エ. 当該学校の教育内容等を証明できるもの
 - オ. 卒業証明書又は卒業見込証明書(生年月日を記載したもの)
 - カ. 返信用封筒(長形3号封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、所定の郵便料金分(簡易書留・25gまで)の切手(434円分)を貼ったもの)
- ② 前記(1)②に該当する者
 - ア. 入学資格認定申請書(様式第1)
 - イ. 学習等の履歴書(様式第2)
 - ウ. 各種の学校等での学習歴を証明できるもの
 - エ. 社会経験等の履歴(様式第3)
 - オ. 今までに取得した資格等を証明できるもの
 - カ. 18歳に達した者であることを証明できるもの(健康保険証、運転免許証、パスポート等の写し)
 - キ. 返信用封筒(長形3号封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、所定の郵便料金分(簡易書留・25gまで)の切手(434円分)を貼ったもの)

申請書類のうち、本学所定の様式(様式第1～第3)については、長崎大学ホームページからダウンロードしてください。

また、他大学において個別の入学資格審査による認定を受けた者は、その認定を受けたことを証明する書類の写しを添付してください。

※申請書類(本学所定の様式(様式第1～第3))の入手方法

次の長崎大学ホームページからダウンロードしてください。

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/internet/application/file/R07/r07shinsa.pdf>

(4) 入学資格審査基準

入学資格審査は、提出された申請書類によって行います。

① 前記(1)①の申請者

申請者の当該学校の教育内容等が、高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査します。

当該学校の年間及び週当たりの授業時数、履修する主要教科・科目及び卒業までに必要な単位数が「高等学校学習指導要領に定める標準授業時数、すべての生徒に履修させる各教科・科目及び卒業までに修得させる単位数」と同等以上であること。

② 前記(1)②の申請者

申請者の学習歴、社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

(5) 審査機関

入学資格審査は、長崎大学入学者選抜委員会で行います。

(6) 入学資格審査結果の通知

入学資格審査の結果は、それぞれ次の期日までに申請者宛に発送します。

① 総合型選抜・・・・・・・・・・令和6年8月16日(金)

② 一般選抜・・・・・・・・・・令和7年1月10日(金)

なお、大学入学共通テストの出願に必要な場合は、①の期日までに発送します。

入学資格が認められた者には、「長崎大学入学資格認定書」を交付します。

また、入学資格が認められなかった者には、理由を付して審査結果を通知します。

(7) 長崎大学入学者選抜試験への出願

「長崎大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学者選抜試験に出願することができます。出願する際は、必ず「長崎大学入学資格認定書(写)」を添付してください。

なお、交付された本学の入学資格認定書は次年度以降も有効です。

(8) その他

入学資格が認められた後であっても、申請書類の内容に事実と異なる点があった場合には、入学資格を取り消します。

6. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、原則として出願期間開始2週間前迄に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え、本学学生支援部入試課へ提出し、事前に相談してください。上記期限経過後でも可能な限り事前相談に応じますが、十分な対応が出来なくなることもあります。

入学者選抜において、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはありません。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともあります。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともあります。

*** 申請書の内容**（志願者の郵便番号・住所・氏名・連絡先電話番号・FAX番号等を明記してください。）

- | | |
|--|------------------|
| ア. 入試区分・志願学部・学科（コース・専攻） | イ. 障がいの種類・程度 |
| ウ. 受験上の配慮を希望する事項 | エ. 修学上の配慮を希望する事項 |
| オ. 出身学校等でとられていた配慮 | カ. 日常生活の状況 |
| キ. 大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書（写）【大学入学共通テストにおいて受験上の配慮決定通知を受けた者】 | |

☆ 本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

7. 学生寮への入居（多文化社会学部へ入学する者）

多文化社会学部に入学する学生のうち希望者については、入学時から1年間、大学キャンパス外でも多文化状況に触れることを目的とした学生寮「国際学寮ホルテンシア」に入居し、外国人留学生とのルームシェアによる共同生活を行うことができます。ただし、入寮希望者が多数の場合は、希望に沿えないことがあります。

学生寮の概要は、次のとおりです。

なお、防犯対策として、各ユニットの玄関にカードキー対応ドアを、各個室に暗証番号対応ドアを装備しています。

寮名称	国際学寮ホルテンシア
所在地	A棟：長崎市白鳥町8-77 B棟：長崎市白鳥町8-78 (大学まで徒歩12分程度)
収容人数	135人（A棟72人・B棟63人） 1ユニット4人（外国人留学生1人を含む。）のルームシェア形式 (ただし、1ユニットのみ車椅子対応の3人のルームシェア)
入居費用	寄宿料：25,000円/月（ただし、入学時及び在学中に寄宿料の改定が行われた場合には、改定時から新寄宿料が適用される。水道・ガス料金は別途自己負担） 共益費：3,000円/月（電気代及び管理運営費。追加徴収の可能性がある。） ※ 寄宿料及び共益費は原則4月及び10月に半期分（6カ月分）を徴収 ※ 退去時のクリーニング費用として10,000円（入居時に徴収） ※ 上記のほか、借家人賠償責任保険等の加入が必要（入居時のみ）
共用施設	集会室，駐輪場，中庭，ゴミ置き場
個室部分の設備 (洋室4.5帖)	机，椅子，電気スタンド，エアコン，ベッド（収納庫（ベッド下）及びマットレス付き），光回線インターネット（有線），TV端子，照明，暗証番号対応ドア
ユニット内の設備 (DK8.2帖)	シャワーブース，トイレ，洗面台，システムキッチン，ダイニングセット（テーブル，椅子），冷蔵庫，食器棚，電子オーブンレンジ，洗濯機，衣類乾燥機，掃除機，炊飯器，エアコン，カードキー対応玄関ドア等
食事	食事の提供なし（各ユニットのキッチンで自炊可能）

注) 入学者の状況によっては、外国人留学生とのルームシェアとならない場合がある。

詳しくは、長崎大学多文化社会学部ホームページをご覧ください。

<https://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/>



問い合わせ先：長崎大学学生支援センター（学生支援課生活支援班） TEL 095-819-2103

8. 募集要項の発表時期及び入手方法等

(1) 募集要項の発表時期

募集人員，出願期日，個別学力検査等の実施日程，その他必要な事項を記載した学生募集要項は，次のとおり発表する予定です。

- 総合型選抜，帰国生徒選抜学生募集要項 7月上旬
- 学校推薦型選抜，社会人選抜，外国人留学生選抜学生募集要項 9月上旬
- 一般選抜学生募集要項 11月下旬

(2) 募集要項の入手方法等

募集要項は冊子体での配布を廃止しています。

募集要項は本学ホームページ (<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/selection>)

(右のQRコードからアクセス可能) から電子ファイル (PDF形式) をダウンロードしてください (印刷した冊子はありません。)




(3) 大学案内，入学者選抜要項 (大綱) の請求方法 (参考) ※入学者選抜要項は募集要項ではありません。

① 長崎大学入試課窓口で受け取る方法

長崎大学入試課窓口 (長崎市文教町1-14 : 長崎大学正門を入ってすぐ右手の建物の1階) において無料で配布しております。(平日 8:45~17:30, 土・日・祝日を除く。)


② 長崎大学ホームページから請求する方法

長崎大学ホームページから  テレメールまたは大学情報センター「モバっちょ」を利用して大学案内及び入学者選抜要項を請求できます。

詳しくは，長崎大学ホームページ (入試情報サイト) をご覧ください。

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/pamphlet/>

③ テレメールで請求する方法

i  テレメールのサイトにアクセスしてください。

<https://telemail.jp> 右のQRコードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要



ii 資料請求番号 (6桁) を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含む)
「大学案内(パンフレット)」	567642	250円
「入学者選抜要項(大綱)」	587642	250円

※料金は予定です。

iii あとはガイダンスに従って登録してください。

注1) テレメールのパスワードをお持ちの方はお届け先の登録は不要です。

2) 資料は通常，発送日のおおむね3~5日後にお届けできます。お届け先地域や郵便事情によってはお届けに1週間ほど要する場合があります。

3) 随時発送の資料が1週間以上 (予約受付の資料は発送開始日から1週間以上) たっても届かない場合は，テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。

4) 資料の料金は，お届けする資料に同封の支払い方法をご確認の上，資料到達後2週間以内に表示料金をお支払いください。コンビニ払いとスマホアプリの請求書支払い (LINE Pay, au PAY) は118円，携帯キャリア払い，PayPayとクレジットカード払いは30円が別途必要です。携帯キャリア払い，PayPay，クレジットカード払い，コンビニ払いは，1回分の手数料で複数資料の料金を同時に支払うこともできます。

※ テレメールでの請求方法についてのお問合せは
テレメールカスタマーセンター TEL 050-8601-0102 (9:30~18:00)

④ 大学情報センター「モバっちょ」で請求する場合

パソコン，スマートフォン，携帯電話のいずれかで下記にアクセスし，画面の案内に従って請求してください。

<https://djc-mb.jp/nagasaki-u3/>



※ 料金は，大学案内：250円，大学案内＋入学者選抜要項：350円です。

※ お支払い方法は，i 携帯払い，スマホ払い，クレジットカード払い（支払手数料は別途50円必要），ii コンビニ後払い（支払手数料は別途126円必要）の2種類から選択できます。

※ 携帯電話・スマートフォンから請求した場合，お使いの機種や携帯電話会社との契約状況によっては通話料金と一緒に支払いできない場合があります。その場合はコンビニ後払いを選択してください。

※ 上記④の請求方法についてのお問合せは
大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター
TEL 050-3540-5005（平日 10:00～18:00）

⑤ 郵送により請求する方法

郵送による場合は，郵便番号，住所，氏名を明記した返信用封筒（角形2号封筒）に送料分の切手〔大学案内：400円分，入学者選抜要項：400円分，大学案内＋入学者選抜要項：600円分〕を貼付したものを同封し，下記の請求先へ請求してください。

なお，請求する封筒の表に資料の名称（例：「大学案内請求」）を朱書きしてください。

※ 上記の金額については，郵便料金の改訂が行われた場合，変更の可能性があります。請求前に下記の連絡先へお問い合わせください。

⑥ 宅配便（送料着払い）により請求する方法

下記連絡先へ電話連絡の上，希望資料名・部数・送付先・送付先電話番号をFAXでお知らせください。

料金は，送付部数や送付先で異なりますが，おおよそ1,000円程度となります。

※ 上記⑤，⑥の請求先及び連絡先は
〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課
TEL. 095-819-2111 FAX. 095-819-2112

9. インターネット出願について

長崎大学では、学部入試（編入学試験を除く。）については、インターネットを利用した出願方法を導入しています。紙媒体の出願方法との併用は行いませんので、学生募集要項は、本学ホームページから電子ファイル（PDF形式）をダウンロードしてください。また、各募集要項の発表時期及び入手方法等については、95ページを参照してください。

【インターネット出願を導入している入試区分】

- ①一般選抜（前期日程・後期日程） ②総合型選抜（Ⅰ・Ⅱ） ③学校推薦型選抜（Ⅰ・Ⅱ）
④帰国生徒選抜 ⑤社会人選抜 ⑥外国人留学生選抜

【インターネットを利用した出願の流れ】※①～④まで行わなければ出願は完了しません。

①入試区分・入試制度の確認（事前準備書類の印刷）



本学HP「入試情報サイト」から「募集要項」をダウンロードし、受験希望の学部・学科等の出願条件・試験科目・出願期間や試験日等を確認します。

※志望理由書等、事前に印刷して準備する書類もありますので、ご注意ください。

②出願情報の登録（一時保存機能付き）



パソコン又はスマートフォンから本学HP「入試情報サイト」のインターネット出願ページにアクセスし、画面の指示に従って登録内容を入力します。

【登録内容】◎入試区分の選択 ◎学部・学科・受験科目等の選択
◎氏名・連絡先等の個人情報の入力

※一時保存機能により、検定料支払いの前に学校の先生や保護者の方の確認も可能です。
※登録後に発行される整理番号とセキュリティコードは、受験票を印刷する際に必要となりますので、必ずメモ等で控えてください。

※検定料支払い後は、登録内容の変更はできませんので、支払い前に再度確認してください。

③支払い方法の選択・支払い



入学検定料の支払い方法を選択します。

【支払い方法】◎クレジットカード ◎コンビニエンスストア ◎銀行ATM（ペイジー）
◎ネットバンキング

選択した支払い方法に従って、出願締切日時までに出願書類を郵送（必着）できるように入学検定料を支払います。

④必要書類の印刷・郵送



インターネット出願システムから出願確認票を印刷し、自分で準備した調査書等の必要書類とともに封筒に入れます。

その封筒にシステムから印刷した宛名ラベルを貼り、長崎大学へ出願締切日時までに**必着**するように郵送し、**出願完了**となります。

10. 入試情報の提供

(1) 個人成績

本学では、個人成績（一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）については、インターネット出願時の希望の有無により開示します。出願期間後のメール、電話等による請求は受け付けませんのでご注意願います。

※総合型選抜については、第2次選考のみの成績を開示します。

※学校推薦型選抜Ⅱの医学部医学科A（長崎医療枠）及び医学部医学科B（地域医療特別枠）については、第1希望における選抜結果の成績を開示します。ただし、第2希望の合格者については、第2希望における選抜結果の成績を開示します。

① 請求方法

インターネット出願時の個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。

② 開示内容

- (1) 大学入学共通テストの教科ごとの得点
(本学が合否判定に使用した教科の配点換算後の点数)
- (2) 本学が実施する学力検査等の得点
- (3) (1) + (2) の総得点及び順位

③ 開示期間

令和7年6月1日（日）から6月30日（月）

④ 開示請求者

受験者本人に限ります。

⑤ 開示手数料

1回の出願につき開示請求手数料600円が必要です。入学検定料と併せて支払ってください。

⑥ 閲覧方法

長崎大学ホームページ（入試情報サイト）から個人成績開示システムへ進んでください。

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/grades>

「氏名（フリガナ）」、「受験番号」、インターネット出願時の「セキュリティコード」を入力すると閲覧できます。

(2) 正解・解答例等

正解・解答例又は出題の意図（一般選抜）については、当該日程の全試験終了後、本学が指定した日時に提供します。

(3) 採点・評価基準

採点・評価基準については、本要項の99ページから107ページに記載しています。

(4) 合否判定基準

合否判定基準については、本要項の108ページから115ページに記載しています。

採点・評価基準〔一般選抜〕

〔前期日程〕

学部名・教科名		採点・評価基準		
共通問題	数 学	数学の基礎を理解し、応用する力を測る意図で出題している。正しい推論のもとに結論に至っているかどうかを判定するため、推論の過程と結論をそれぞれ評価する。したがって、解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。結論が正しくても、途中の推論及び計算式が十分でない場合は減点される。		
	理 科	物 理	物理現象に関する思考力・考察力・表現力などを総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
		化 学	基礎的な学習の到達度とともに、科学的な思考力及び応用力を総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
		生 物	生物学についての思考力及び応用力を総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
		地 学	自然科学についての思考力、独創性、発想力、表現力などを総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
外 国 語	読解力、表現力など総合的な能力をみることを主眼とする。			
全学部	調 査 書	調査書（調査書に準じるもの及び調査書の代わりに提出された書類を含む。）の各項目から、各学部のアドミッション・ポリシーに記載する求める資質等を評価する。ただし、調査書にあっては、記入担当者の主観で記入する項目の評価は行わない。		
多文化社会学部	小 論 文	批判的思考力と思考内容を論理的に表現することができる力を評価する。		
	ペーパー・インタビュー （オランダ特別コースを除く 4コース）	アドミッション・ポリシーに基づき、多文化状況への意欲関心、主体性等を評価する。評価は点数化する。		
	面接（個人） （オランダ特別コースのみ）	日本語及び英語により実施し、意欲・積極性、思考力及び語学力（英語）を評価する。		
教育学部	小学校教育コース	国 語	高等学校までの国語科（「現代の国語」「言語文化」の範囲）の知識、読解力、思考力及び言語表現能力を評価する。	
		地理歴史	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」のそれぞれに関する知識、考察力、記述力等を評価する。	
		面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。	
	中学校教育コース	文 系	国 語	高等学校までの国語科（「現代の国語」「言語文化」「論理国語」「文学国語」「古典探究」の範囲）の知識、読解力、思考力及び言語表現能力を評価する。
			地理歴史	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」のそれぞれに関する知識、考察力、記述力等を評価する。
			面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		理 系	面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		実技系	実技検査（体育）	出題する領域のスポーツや運動に関する基礎的及び応用的な実践能力と技能を評価する。
			面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。

学部名・教科名		採点・評価基準	
教育学部	幼児教育コース	国語	高等学校までの国語科（「現代の国語」「言語文化」の範囲）の知識、読解力、思考力及び言語表現能力を評価する。
		地理歴史	「地理総合、地理探究」、 「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」のそれぞれに関する知識、考察力、記述力等を評価する。
		面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
	特別支援教育コース	国語	高等学校までの国語科（「現代の国語」「言語文化」の範囲）の知識、読解力、思考力及び言語表現能力を評価する。
		地理歴史	「地理総合、地理探究」、 「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」のそれぞれに関する知識、考察力、記述力等を評価する。
		面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
経済学部	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、学習意欲、主体性、行動力等を評価する。評価は点数化する。	
医学部	医学科	面接（個人又はグループ）	志願調書を参考に、以下の項目を評価する。 ①応用力（問題解決力）②意欲（積極性）③協調性 ④総合能力
	保健学科	面接（個人又はグループ）	志望動機、コミュニケーション能力等から医療技術者としての適性を判断する。評価は点数化する。
歯学部	面接（個人）	アドミッション・ポリシーに基づき、志願調書を参考に、志望動機、意欲、目的意識、コミュニケーション能力、協調性等を総合的に判断する。点数化せず、段階評価する。	
薬学部	薬学科	面接（個人又はグループ）	アドミッション・ポリシーに基づき、志願調書を参考に、志望動機、意欲、将来展望、積極性、コミュニケーション能力、協調性等から薬剤師としての適性を総合的に評価する。評価は点数化する。
	薬科学科	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、志望動機、意欲、将来展望、積極性、自己表現能力、行動力等から創薬研究者・技術者としての適性を評価する。評価は点数化する。
情報データ科学部	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、主体性、協調性等を評価する。評価は点数化する。	
工学部	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、主体性、協調性、実行力等を評価する。評価は点数化する。	
環境科学部	ペーパー・インタビュー	環境への関心度、意欲・積極性、思考力等から判断し評価する。評価は点数化する。	
水産学部	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、主体性、思考力、協調性、学修・研究意欲等を評価する。評価は点数化する。	

〔後期日程〕

学部名・教科名		採点・評価基準
全学部	調査書	調査書(調査書に準じるもの及び調査書の代わりに提出された書類を含む。)の各項目から、各学部のアドミッション・ポリシーに記載する求める資質等を評価する。ただし、調査書にあっては、記入担当者の主観で記入する項目の評価は行わない。
経済学部	小論文	基礎学力、論理的思考力、コミュニケーション力等を評価する。
	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、学習意欲、主体性、行動力等を評価する。評価は点数化する。
薬学部 薬科学科	総合問題	高等学校の学習一般を前提とし、筆記を主体とした試験であり、考察力、論理的思考力、理解力、記述力、表現力等を総合的に問う。
	面接 (個人又はグループ)	アドミッション・ポリシーに基づき、志望動機、意欲、将来展望、積極性、自己表現能力、行動力等から創薬研究者・技術者としての適性を総合的に評価する。評価は点数化する。
情報データ科学部	小論文	課題に対する理解、批判的思考能力と思考内容を論理的に表現できる力を評価する。
	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、主体性、協調性等を評価する。評価は点数化する。
工学部	総合問題	高等学校の学習一般(数学、物理、化学)を前提とした筆記試験であり、数学(基本的な計算問題を主とする)2問、物理2問、化学2問の計6問からその場で任意の4問を選択する方式とし、成績を点数評価する。 ・出題範囲 数学：数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B、数学Ⅲ、数学C。 物理：「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。 化学：「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。 ・成績評価 工学部で学ぶ資質や適性を基礎学力で問う。
	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、主体性、協調性、実行力等を評価する。評価は点数化する。
環境科学部	小論文	基礎的学力、読解力、記述力、考察力、論理的思考力などを評価の対象とする。
	面接 (個人)	環境への関心度、意欲・積極性、思考力等から判断し評価する。評価は点数化する。
水産学部	総合問題	高等学校の学習一般を前提とし、筆記を主体とした試験であり、考察力、論理的思考力、理解力、記述力、表現力等を総合的に問う。
	面接 (個人)	志望動機、学部への関心、将来展望、高校生活等についての質疑応答から、入学への関心度、学力素養について総合的に評価する。各面接員の評価を平均して点数化する。

採点・評価基準〔総合型選抜〕

学部名	区 分	採 点 ・ 評 価 基 準
多文化社会学部	総合型選抜Ⅰ (一般枠)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書, 諸活動の記録, 調査書等を評価する。 2. 第2次選考 個人面接(日本語及び英語による。)及び筆記試験(論理的思考能力と洞察力(観察力)を問う。)を課し, 評価する。
	総合型選抜Ⅰ (グローバル枠・ 国際バカロレア枠)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書, 諸活動の記録, 調査書等(グローバル枠については, 学校教育プログラムの概要及び所定の様式による志願者の課題研究報告書を含む。)を評価する。 2. 第2次選考 個人面接(日本語及び英語による。)及び筆記試験(論理的思考能力と洞察力(観察力)を問う。)を課し, 評価する。
教育学部	総合型選抜Ⅱ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書, 諸活動の記録, 調査書等を評価する。 2. 第2次選考 面接(自己表現を含む。)では, 個人面接時の自己表現に関するやり取りをとおして, 教職への志望の強さ, 主体的な学修意欲, 教育への関心等を評価する。
経済学部	総合型選抜Ⅰ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書, 調査書(調査書が提出できない者については, 活動報告書)により, 基礎的学力, 論理的思考力, 学習意欲, 主体性, 行動力等を評価する。評価は点数化する。 2. 第2次選考 筆記試験により, 基礎的学力, 論理的思考力等を評価し, プレゼンテーション型面接(口頭試問を含む)により, 論理的思考力, コミュニケーション力, 学習意欲, 主体性, 行動力等を評価する。評価は点数化する。
	総合型選抜Ⅱ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書, 諸活動の記録, 調査書により, コミュニケーション力, 学習意欲, 主体性, 行動力等を評価する。評価は点数化する。 2. 第2次選考 大学入学共通テストにより, 基礎的学力, 論理的思考力, コミュニケーション力等を評価し, 個人面接により, コミュニケーション力, 学習意欲, 主体性, 行動力等を評価する。評価は点数化する。
歯学部	総合型選抜Ⅱ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 歯学部ゼミナールを点数化し評価する。 2. 第2次選考 面接を課し, 歯学部ゼミナール, 大学入学共通テストの成績, 自己推薦書, 調査書と併せて総合的に評価する。

学部名	区分	採点・評価基準
工学部	総合型選抜Ⅰ・A	<p>1. 第1次選考 自己推薦書及び調査書を点数化する。 自己推薦書では、志望する理由についての記述内容を総合的に評価する。 調査書では、①各科目の学習成績の状況、②出欠の記録、③「指導上参考になる諸事項」又は「備考」の欄等に記載された諸活動（生徒会活動、各種オリンピック、チャレンジ、グランプリ等への参加活動等）の記録を点数化する。なお、区分Bの受験者については、③にジュニアマイスター顕彰を含める。</p> <p>2. 第2次選考 (1) 適性評価 個人面接を行うとともにコースによっては課題作文を課す。志望動機及び志望コースで学ぶ適性（アドミッション・ポリシーに対する適性）を、分野関心度、基礎知識、論理的思考力、理解力、日本語による表現力、発想の豊かさ等の観点から、総合的に評価する。 (2) 基礎学力評価 基礎学力テスト（筆記試験）で、教科に関する基礎学力や、志望コースの専門分野に関連する理科の科目等の基礎学力を総合的に評価する。調査書の各科目の学習成績の状況も総合評価の参考にする。</p>
	総合型選抜Ⅰ・B	<p>・出題範囲 英語： （全コース） 英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，論理・表現Ⅰ 数学： （全コース） 数学Ⅰ，数学A，数学Ⅱ，数学B，数学Cの「ベクトル」 物理： （機械，構造，社会環境デザイン工学コース） 物理基礎の「物体の運動とエネルギー」，物理の「様々な運動」 （電気電子工学コース） 物理基礎，物理の「様々な運動」，「電気と磁気」 （化学・物質工学コース） 物理基礎，物理 化学： （化学・物質工学コース） 化学基礎，化学</p>
環境科学部	総合型選抜Ⅱ	<p>1. 第1次選考 自己推薦書，調査書を評価する。</p> <p>2. 第2次選考 面接（プレゼンテーションを含む。）では、他者へ伝える能力，粘り強く継続する力，思考力，意欲・積極性，環境への関心度を評価する。</p>
水産学部	総合型選抜Ⅰ	<p>1. 第1次選考 自己推薦書，諸活動の記録及び調査書を点数化する。</p> <p>2. 第2次選考 課題論文，小テスト（論理的思考能力及び英語に関する基礎学力を問う）及び面接の評価を点数化する。 面接は個人面接で行い，志望動機，学部への関心，将来展望，高校生活等についての質疑応答から，入学への関心度，学力素養について総合的に評価する。</p>

採点・評価基準〔学校推薦型選抜〕

学部名・教科名		採点・評価基準		
多文化社会学部	面接 (個人)		日本語及び英語により実施し、提出された書類(志望理由書、調査書、推薦書等)とプレゼンテーションを参考に、志望動機、批判的・論理的思考力、コミュニケーション・自己表現能力、多文化状況への興味・関心、英語能力等を総合的に判断する。	
	志望理由書		志望理由書を点数化する。	
教育学部	小学校教育コース	学校推薦型選抜A	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価する。
			面接 (個人)	調査書、推薦書等の出願書類を参考に、地域とともにすすめる小学校教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		学校推薦型選抜B	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価する。
			面接 (個人)	調査書、推薦書等の出願書類を参考に、離島における教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
	中学校教育コース	文系	面接 (個人)	調査書、推薦書等の出願書類を参考に、国語科教育、社会科教育又は英語科教育に関する熱意、意欲、目的意識、及び、志望する教科に関する思考力・判断力・表現力等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
			面接 (個人)	調査書、推薦書等の出願書類を参考に、数学教育又は理科教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、併せて、数学又は理科の教科に関する知識や理解力などを評価することで、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		調査書	学業成績を点数化する。	
	幼児教育コース	面接 (個人)	調査書、推薦書等の出願書類を参考に、幼児教育に関する問題意識、コミュニケーション能力、表現活動に対する体験や関心等から、教育者を目指すにあたっての適性を総合的に判断する。	
	特別支援教育コース	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価する。	
		面接 (個人)	調査書、推薦書等の出願書類を参考に、特別支援教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。	
経済学部	小論文 (英語の問題を含む)		基礎的学力、論理的思考力、コミュニケーション力等を評価する。	
	面接 (個人)		調査書、推薦書等の出願書類を参考に、コミュニケーション力、学習意欲、主体性、行動力等を評価する。評価は点数化する。	
医学部	医学科	調査書・推薦書・志望理由書		調査書の学業成績及び他の特記事項、推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面接 (個人又はグループ)		推薦書・志望理由書を参考に、以下の項目を評価する。 ①応用力(問題解決力) ②意欲(積極性) ③協調性 ④総合能力
		学校推薦型選抜II B	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価する。
医学部	保健学科	小論文		英語を含む論理的思考力、論文構成力等をみる。
		調査書・推薦書・志望理由書		調査書の学業成績及び他の特記事項(調査書記入担当者の主観で記入する箇所は除く。)、推薦書並びに志望理由書から、思考力等、主体性等を判断する。評価は点数化する。
		面接 (個人又はグループ)		志望動機、コミュニケーション能力等から、医療技術者としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。

学部名・教科名		採 点 ・ 評 価 基 準		
歯学部	小論文		基礎的学力，論理的思考力，論文構成力，独創力等を見る。	
	調査書・推薦書・志望理由書		調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。	
	面接（個人）		アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，コミュニケーション能力，協調性等から歯科医師としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する	
薬学部	薬学科	調査書・推薦書・志望理由書		調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面接（個人又はグループ）		アドミッション・ポリシーに基づき，志願調書を参考に，志望動機，意欲，将来展望，積極性，コミュニケーション能力，協調性等から薬剤師としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
	薬科学科	調査書・推薦書・志望理由書		調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面接（個人又はグループ）		アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，自己表現能力，行動力等から研究者としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
情報データ科学部	学校推薦型選抜Ⅰ	小テスト		数学は，数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数Bから出題し基礎学力を評価する。 情報関連科目は，「情報技術検定2級」，「情報処理検定2級」及び大学入学共通テスト「情報関係基礎」程度の基礎学力を評価する。
		一般枠	面接（個人） （口述試験を含む）	複数の面接員により実施する。調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学習意欲，基礎知識，社会性及び修学状況等についての質疑応答及び英語の口述試験によって適性と基礎学力をそれぞれ点数化する。英語は基礎的な短文の音読・読解・会話で評価する。調査書の各科目の学習成績の状況も総合評価の参考にする。 女子枠との併願者は，一般枠の採点・評価基準に基づき評価する。
		女子枠	面接（個人） （口述試験を含む）	複数の面接員により実施する。調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学習意欲，基礎知識，社会性，修学状況及び女性活躍社会に貢献するために学びたいことや自身の将来像等についての質疑応答及び英語の口述試験によって適性と基礎学力をそれぞれ点数化する。英語は基礎的な短文の音読・読解・会話で評価する。調査書の各科目の学習成績の状況も総合評価の参考にする。
	学校推薦型選抜Ⅱ	課題作文		分野関心度，論理的思考力，表現力，発想の豊かさ等の観点から総合的に評価する。
		一般枠	面接（個人）	複数の面接員により実施する。調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学習意欲，基礎知識，社会性及び修学状況等についての質疑応答によって適性を点数化する。調査書の各科目の学習成績の状況も総合評価の参考にする。 女子枠との併願者は，一般枠の採点・評価基準に基づき評価する。
		女子枠	面接（個人）	複数の面接員により実施する。調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学習意欲，基礎知識，社会性，修学状況及び女性活躍社会に貢献するために学びたいことや自身の将来像等についての質疑応答によって適性を点数化する。調査書の各科目の学習成績の状況も総合評価の参考にする。
	工学部	一般枠	面接（個人）	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，コースに対する関心度，発想の豊かさ，勉学意欲，将来展望等について総合的に評価する。調査書及び志望理由書も総合評価の参考にする。
女子枠		面接（個人）	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，コースに対する関心度，発想の豊かさ，勉学意欲，将来展望，女子枠を志望した理由等について総合的に評価する。調査書及び志望理由書も総合評価の参考にする。	
環境科学部	調査書		学業成績を点数化する。	
	面接（個人）		調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，環境への関心度，意欲・積極性，思考力等から判断し評価する。評価は点数化する。	
水産学部	面接（個人）		調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学部への関心，将来展望，高校生活等について質疑応答を行い，入学への関心度と学力素養について総合的に評価する。	

採点・評価基準〔帰国生徒選抜〕

学部名・教科名		採点・評価基準
多文化社会学部	面接 (個人)	日本語及び英語により実施し、提出された書類を参考に、志望動機、勉学意欲、思考力、英語能力等を総合的に判断する。
水産学部	面接 (個人)	複数の面接員により行う。成績通知書を含む提出書類を参考に志望動機、学部への関心、将来展望、学力素養について総合的に評価し10点満点で点数化する。
	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力等を評価する。 5点満点で点数化し、複数の評価者の平均点を得点とする。

採点・評価基準〔社会人選抜〕

学部名・教科名		採点・評価基準
医学部	保健学科	小論文 (英語の問題を含む)
	面接 (個人)	論理的思考力、基礎的学力、論文構成力等をみる。配点100点。 調査書、志望理由書、履歴書など出願書類を参考に実施し、社会人経験、志望動機、勉学意欲、将来展望等から医療技術者としての適性を総合的に判断する。 配点100点。

採点・評価基準〔外国人留学生選抜〕

学部名・教科名		採点・評価基準	
多文化社会学部		面接 (個人)	
教育学部	小学校教育コース	面接 (個人)	
	中学校教育コース	文系	面接 (個人)
		理系	面接 (個人)
		実技系	面接 (個人)
	幼児教育コース	面接 (個人)	
	特別支援教育コース	面接 (個人)	
経済学部	小論文	基礎的学力、論理的思考力、コミュニケーション力等を評価する。	
	面接 (個人)	修了(見込)証明書、成績証明書、TOEFL iBT (Test Date スコアに限る。)又はTOEIC L&R のスコア等を参考に、コミュニケーション力、学習意欲、主体性、行動力等を評価する。評価は点数化する。	
医学部	医学科	面接 (個人)	

学部名・教科名		採点・評価基準	
医学部	保健学科	面接 (個人)	志望動機, 勉学意欲, 将来展望, コミュニケーション能力等を評価する。評価は点数化する。
歯学部		面接 (個人)	アドミッション・ポリシーに基づき, 志望動機, 意欲, 目的意識, コミュニケーション能力, 協調性等を総合的に判断する。評価は点数化せず, 段階評価する。
薬学部		面接 (個人)	複数の面接員が行い, 薬学に対する志望動機及び理由, 論理性, 意欲, 科学的知識, 適性等を評価する。評価は点数化する。
情報データ科学部	外国人留学生選抜A (一般枠)	小テスト (筆記試験)	高等学校程度の数学(特に代数, 微積分, 確率・統計)を出題し基礎学力を評価する。
		面接 (個人) (口述試験を含む)	複数の面接員により行う。英語能力並びに志望動機, 勉学意欲, 基礎知識, 社会性, 修学状況等の評価項目に従い点数化する。
	外国人留学生選抜B (推薦枠)	小テスト (筆記試験)	高等学校程度の数学(特に代数, 微積分, 確率・統計)を出題し基礎学力を評価する。
		面接 (個人) (口述試験を含む)	複数の面接員により行う。英語能力並びに志望動機, 勉学意欲, 基礎知識, 社会性, 修学状況等の評価項目に従い点数化する。
		出願書類 (成績証明書, 志望理由書)	高等学校(日本の高等学校に対応する学校のもの)の成績証明書の学業成績及び志望理由書を点数化する。
	外国人留学生選抜C (国際バカロレア枠)	面接 (個人) (口述試験を含む)	複数の面接員により行う。英語能力並びに志望動機, 勉学意欲, 基礎知識, 社会性, 修学状況等の評価項目に従い点数化する。
出願書類 (成績評価証明書, 志望理由書)		I B 最終試験6科目の成績評価証明書の学業成績及び志望理由を点数化する。	
工学部		面接 (個人)	複数の面接員により行い, 英語能力並びに志望動機, 勉学意欲, 基礎知識, 社会性, 修学状況等の評価項目に従い点数化する。ただし, 英語能力については TOEFL iBT (Test Date スコアに限る。)又は TOEIC L&R のスコア等を参考にする。
環境科学部		小論文	課題に対する理解力, 考察力等並びに日本語による記述力, 表現力等を評価し点数化する。
		面接 (個人)	日本語の会話能力並びに環境への関心度, 意欲・積極性, 思考力, 英語能力等を評価し点数化する。
水産学部		面接 (個人)	複数の面接員により行う。提出された書類 (TOEFL iBT (Test Date スコアに限る。)又は TOEIC L&R の成績等), 日本留学試験の成績を含め, 志望動機, 学部への関心, 将来展望等についての質疑応答を行い, 総合的に評価する。

※ 教育学部の教科及び実技検査(体育)に係る採点・評価基準は, 一般選抜(前期日程)と同じである。

※ 医学部, 歯学部, 薬学部の教科に係る採点・評価基準は, 一般選抜(前期日程)と同じである。

合 否 判 定 基 準〔 一 般 選 抜 〕

〔前期日程〕

学部名	合 否 判 定 基 準				
多 文 化 社 会 学 部	(1) 次のいずれかに該当する者は不合格とする。 (ア) 小論文の得点率が30%未満の者 (イ) 面接の得点率が50%未満の者（オランダ特別コースのみ） (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。				
教 育 学 部	(1) 面接の得点率が20%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。				
経 済 学 部	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。				
医 学 部	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">医 学 科</td> <td> (1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テスト，個別学力検査等及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点と同点の場合は，次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 個別学力検査の得点が上位の者 ③ 個別学力検査の数学の得点が上位の者 ④ 個別学力検査の外国語の得点が上位の者 (4) 個別学力検査等の得点が少数第3位以下までである場合は，課す科目毎に少数第3位を切り捨てる。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">保 健 学 科</td> <td> (1) 面接の得点率が20%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点と同点の場合は，次の順序で決定する。 ① 個別学力検査の外国語の得点が上位の者 ② 大学入学共通テストの総得点が上位の者 </td> </tr> </table>	医 学 科	(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テスト，個別学力検査等及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点と同点の場合は，次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 個別学力検査の得点が上位の者 ③ 個別学力検査の数学の得点が上位の者 ④ 個別学力検査の外国語の得点が上位の者 (4) 個別学力検査等の得点が少数第3位以下までである場合は，課す科目毎に少数第3位を切り捨てる。	保 健 学 科	(1) 面接の得点率が20%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点と同点の場合は，次の順序で決定する。 ① 個別学力検査の外国語の得点が上位の者 ② 大学入学共通テストの総得点が上位の者
医 学 科	(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テスト，個別学力検査等及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点と同点の場合は，次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 個別学力検査の得点が上位の者 ③ 個別学力検査の数学の得点が上位の者 ④ 個別学力検査の外国語の得点が上位の者 (4) 個別学力検査等の得点が少数第3位以下までである場合は，課す科目毎に少数第3位を切り捨てる。				
保 健 学 科	(1) 面接の得点率が20%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点と同点の場合は，次の順序で決定する。 ① 個別学力検査の外国語の得点が上位の者 ② 大学入学共通テストの総得点が上位の者				
歯 学 部	(1) 面接は評価の高い順にA～Cの3段階評価とし，C評価を不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点と同点の場合は，次の順序で決定する。 ① 大学入学共通テストの数学の得点が上位の者 ② 大学入学共通テストの外国語の得点が上位の者				
薬 学 部	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">薬 学 科</td> <td> (1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。 </td> </tr> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">薬 科 学 科</td> <td> (1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。 </td> </tr> </table>	薬 学 科	(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。	薬 科 学 科	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
薬 学 科	(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。				
薬 科 学 科	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。				
情 報 デ ー タ 科 学 部	(1) 選抜方法にかかわらず，大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (2) 総得点と同点の場合は，次の順序で決定する。 ① 個別学力検査等の得点が上位の者 ② 大学入学共通テストの数学の得点が上位の者				

学部名	合 否 判 定 基 準
工 学 部	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (合格者のコース決定方法は、35 ページ「②入学者選抜方法等 カ」の項を参照のこと。) (2) 総得点が同点で複数いる場合、次の順序で順位を決定する。 ① 個別学力検査等の得点が上位の者 ② 個別学力検査等の数学の得点が上位の者 ③ 大学入学共通テストの数学の得点が上位の者
環 境 科 学 部	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
水 産 学 部	(1) ペーパー・インタビューの得点率が 50%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

〔後期日程〕

学部名	合 否 判 定 基 準
経 済 学 部	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
薬 学 部	薬 科 学 科 (1) 面接の得点率が 30%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
情 報 デ ー タ 科 学 部	(1) 選抜方法にかかわらず、大学入学共通テストと個別学力検査等との総得点の得点率が 50%未満の者は不合格とする。 (2) 選抜方法にかかわらず、(1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点が同点の場合は、次の順序で順位を決定する。 ① 個別学力検査等の得点が上位の者 ② 大学入学共通テストの数学の得点が上位の者
工 学 部	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の得点率が 50%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (合格者のコース決定方法は、35 ページ「②入学者選抜方法等 カ」の項を参照のこと。) (3) 総得点が同点で複数いる場合、次の順序で順位を決定する。 ① 個別学力検査等の総合問題の得点が上位の者 ② 大学入学共通テストの数学の得点が上位の者 ③ 大学入学共通テストの理科の得点が上位の者
環 境 科 学 部	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の得点率が 40%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
水 産 学 部	(1) 面接の得点率が 21%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

合 否 判 定 基 準〔 総 合 型 選 抜 〕

学部名	区 分	合 否 判 定 基 準（第 2 次 選 考）
多文化社会学部	総合型選抜Ⅰ (一般枠)	(1) 筆記試験の得点率が 30%未満の者は不合格とする。 (2) 面接の得点率が 50%未満の者は不合格とする。 (3) (1), (2)を除いた者の中から、筆記試験と面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (4) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
	総合型選抜Ⅰ (グローバル枠・国際バカロレア枠)	
教育学部	総合型選抜Ⅱ	(1) 面接の得点率が 20%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
経済学部	総合型選抜Ⅰ	(1) 次のいずれかに該当する者は不合格とする。 (ア) 筆記試験の得点率が 30%未満の者 (イ) プレゼンテーション型面接の得点率が 40%未満の者 (2) (1)を除いた者の中から、筆記試験とプレゼンテーション型面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。
	総合型選抜Ⅱ	(1) 個人面接の得点率が 40%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと個人面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。
歯学部	総合型選抜Ⅱ	(1) 面接の得点率が 51%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として 65%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が 65%未満の者でも不合格としない場合がある。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テスト、歯学部ゼミナール、面接、自己推薦書及び調査書の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 大学入学共通テストの総合計の得点が上位の者 ② 歯学部ゼミナールの得点が上位の者 ③ 面接の得点が上位の者
工学部	総合型選抜Ⅰ・A	(1) 適性評価の得点率が 30%未満の者は不合格とする。 また、適性評価と基礎学力評価の総得点の得点率が 70%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、適性評価と基礎学力評価の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
	総合型選抜Ⅰ・B	
環境科学部	総合型選抜Ⅱ	(1) 面接の得点率が 40%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。
水産学部	総合型選抜Ⅰ	(1) 面接の得点率が 21%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

合否判定基準〔学校推薦型選抜〕

学部名	合 否 判 定 基 準
多文化社会学部	<p>(1) 面接の得点率が50%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総得点の得点率が、原則として50%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、総得点の得点率が50%未満の者でも不合格者としなない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
教育学部	<p>(1) 面接の得点率が20%未満の者は不合格とする。 また、各コース・系が指定する大学入学共通テストの総得点の得点率が、原則として50%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、総得点の得点率が50%未満の者でも不合格者としなない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。（中学校教育コースにおいては、出願時に届け出た入学後に専攻を希望する教科ごとに合格者を決定する。）</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
経済学部	<p>(1) 次のいずれかに該当する者は不合格とする。 （ア）小論文の得点率が30%未満の者 （イ）面接の得点率が40%未満の者</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、小論文と面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
医学部	<p>【学校推薦型選抜ⅡA】</p> <p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、総得点の得点率が75%未満の者でも不合格者としなない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 出願時に届け出た第1希望及び第2希望に基づき、次のように合格者を決定する。 ① 第1希望について、(2)の総得点の高い順に合格者を決定する。 ② 第1希望の合格者で募集人員に満たない場合は、その不足した人員を第2希望の受験者を対象に(2)の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(4) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者</p> <p>(5) 個別学力検査等の得点が小数第3位以下までである場合は、課す科目毎に小数第3位を切り捨てる。</p> <p>【学校推薦型選抜ⅡB】</p> <p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、総得点の得点率が75%未満の者でも不合格者としなない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト、小論文及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 出願時に届け出た第1希望及び第2希望に基づき、次のように合格者を決定する。 ① 第1希望について、(2)の総得点の高い順に合格者を決定する。 ② 第1希望の合格者で募集人員に満たない場合は、その不足した人員を第2希望の受験者を対象に(2)の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(4) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者</p> <p>(5) 個別学力検査等の得点が小数第3位以下までである場合は、課す科目毎に小数第3位を切り捨てる。</p>

学部名		合 否 判 定 基 準
医 学 部	医 学 科	<p>【学校推薦型選抜ⅡC】</p> <p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、総得点の得点率が75%未満の者でも不合格としない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者</p> <p>(4) 個別学力検査等の得点が小数第3位以下までである場合は、課す科目毎に小数第3位を切り捨てる。</p> <p>【学校推薦型選抜ⅡD】</p> <p>(1) 日本語及び英語によるいずれかの面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、総得点の得点率が75%未満の者でも不合格としない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト、日本語による面接及び英語による面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 面接（学校推薦型選抜ⅡDにおいては、日本語による面接）の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者</p> <p>(4) 個別学力検査等の得点が小数第3位以下までである場合は、課す科目毎に小数第3位を切り捨てる。</p>
	保 健 学 科	<p>(1) 小論文又は面接のいずれかの得点率が20%未満の者は不合格とする。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テスト、小論文、面接、調査書、推薦書及び志望理由書の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 総得点が同点の場合は、小論文の成績を優先し順位を決定する。</p>
歯 学 部	<p>(1) 面接の得点率が51%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として65%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が65%未満の者でも不合格としない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストの得点と小論文、調査書、推薦書、志望理由書及び面接の得点の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 大学入学共通テストの総合計の得点が上位の者 ② 小論文の得点が上位の者 ③ 面接の得点が上位の者</p>	
薬 学 部	薬 学 科	<p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として薬学科は70%、薬科学科は60%未満の者は、不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、総得点の得点率が薬学科は70%、薬科学科は60%未満の者でも不合格としない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、調査書、推薦書、志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テストの総得点が上位の者</p>
	薬 科 学 科	<p>(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として薬学科は70%、薬科学科は60%未満の者は、不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、総得点の得点率が薬学科は70%、薬科学科は60%未満の者でも不合格としない場合がある。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、調査書、推薦書、志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テストの総得点が上位の者</p>

学部名		合 否 判 定 基 準
情報データ科学部	一般枠	【学校推薦型選抜Ⅰ】 (1) 面接の得点率が33%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、提出された書類等を参考に、小テスト及び面接（口述試験を含む）の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
	女子枠	
工学部	一般枠	【学校推薦型選抜Ⅱ】 (1) 以下のいずれかに該当する者は不合格とする。 (ア) 大学入学共通テストの成績、課題作文及び面接の総得点の得点率が、原則として60%未満の者。ただし、大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）を考慮して、総得点の得点率が60%未満の者でも不合格としない場合がある。 (イ) 面接の得点率が33%未満の者 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テスト、課題作文及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
	女子枠	
環境科学部	一般枠	(1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テストと面接の総得点の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮し、総得点の得点率が60%未満の者でも不合格としない場合がある。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
水産学部	女子枠	(1) 面接の得点率が50点未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テスト、調査書及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
	水産学部	(1) 面接の得点率が21%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、大学入学共通テストと面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

合否判定基準〔帰国生徒選抜〕

学部名		合 否 判 定 基 準
多文化社会学部	一般枠	(1) 面接の得点率が70%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、面接の得点が高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
水産学部	女子枠	(1) 面接と小論文のいずれかの得点率が60%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、学力検査等の得点の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

合否判定基準〔社会人選抜〕

学部名		合 否 判 定 基 準
医学部	保健学科	(1) 次のいずれかに該当する者は不合格とする。 (ア) 小論文又は面接のいずれかの得点率が 20%未満の者 (イ) 小論文及び面接の総得点の得点率が 60%未満の者 (2) (1)を除いた者の中から、提出された書類等を参考にしつつ、小論文及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点が同点の場合は、小論文の成績を優先し順位を決定する。

合否判定基準〔外国人留学生選抜〕

学部名		合 否 判 定 基 準
多文化社会学部		(1) 面接の得点率が 50%未満の者は不合格とする。 (2) (1)を除いた者の中から、日本留学試験と面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
教育学部		(1) 面接の得点率が 20%未満の者は不合格とする。 (2) 小学校教育コース、幼児教育コース及び特別支援教育コースは、(1)を除いた者の中から、日本留学試験の得点を参考に、面接の得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 中学校教育コースは、(1)を除いた者の中から、学力検査等と日本留学試験の総得点の高い順に合格者を決定する。(中学校教育コース文系及び理系においては、出願時に届け出た入学後に専攻を希望する教科ごとに合格者を決定する。) (4) 中学校教育コースにおいて、合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
経済学部		(1) 次のいずれかに該当する者は不合格とする。 (ア) 小論文の得点率が30%未満の者 (イ) 面接の得点率が40%未満の者 (2) (1)を除いた者の中から、日本留学試験(100点)、小論文(40点)と面接(60点)の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 面接においては TOEFL iBT (Test Date スコアに限る。) 又は TOEIC L&R の成績も評価する。 (4) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
医学部	医学科	(1) 面接は評価の高い順に A, B, C の三段階で評価する。面接の評価で 3 名の面接委員のうち、2 名の面接委員が C 評価とした受験者は不合格とする。 (2) (1)を除いた受験者の中から、日本留学試験、学力検査等及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。
	保健学科	日本留学試験、学力検査(外国語)及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。
歯学部		(1) 次のいずれかに該当する者は不合格とする。 (ア) 日本留学試験(850点)及び個別学力検査(400点)の総得点の得点率が 80%未満の者 (イ) 面接は評価の高い順に A~D の 4 段階評価とし、D 評価となった者 (2) (1)を除いた者の中から、日本留学試験及び個別学力検査の総得点の高い順に合格者を決定する。
薬学部		日本留学試験、学力検査等及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。

学部名	合 否 判 定 基 準
情報データ科学部	<p>【外国人留学生選抜A（一般枠）】</p> <p>(1) 以下のいずれかに該当する者は不合格とする。</p> <p>（ア）日本留学試験（100点）、小テスト（100点）及び面接（口述試験を含む。）（100点）の総得点の得点率が60%未満の者</p> <p>（イ）面接の得点率が33%未満の者</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から日本留学試験、小テスト及び面接（口述試験を含む。）の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
	<p>【外国人留学生選抜B（推薦枠）】</p> <p>(1) 以下のいずれかに該当する者は不合格とする。</p> <p>（ア）出願書類（成績証明書、志望理由書）（100点）、小テスト（100点）及び面接（口述試験を含む。）（100点）の総得点の得点率が60%未満の者</p> <p>（イ）面接の得点率が33%未満の者</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、出願書類、小テスト及び面接（口述試験を含む。）の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
	<p>【外国人留学生選抜C（国際バカロレア枠）】</p> <p>(1) 面接の得点率が33%未満の者は不合格とする。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、出願書類（IB最終試験6科目の成績評価証明書、志望理由書）（100点）及び面接（口述試験を含む。）（100点）の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
工学部	<p>(1) 日本留学試験と面接の総得点の得点率が70%未満の者は不合格とする。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、日本留学試験と面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
環境科学部	<p>(1) 以下のいずれかに該当する者は不合格とする。</p> <p>（ア）小論文の配点100点のうち、得点が50点未満の者</p> <p>（イ）面接の配点150点のうち、得点が50点未満の者</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、日本留学試験、小論文及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。</p>
水産学部	<p>(1) 面接の得点率が70%未満の者は不合格とする。</p> <p>(2) (1)を除いた者の中から、面接の得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>

11. 令和6年度長崎大学入学選抜状況

学部・学科等	募集人員	志願者	受験者 A	合格者 B	競争率 A/B	辞退者	追加合格者	入学者	男女別		新卒既卒別			地域別			
									男	女	新卒	既卒	その他	県内	県外	九州・沖縄	
多文化 社会学部	前期日程	国際公法政策コース、社会動向コース、共生文化コース、言語コミュニケーションコース	158	146	83	1.8	10	0	73	25	48	71	1	16	57	60	
		オランダ特別コース	3	8	4	2.0	0	0	4	1	3	4	0	1	1	3	2
	学校推薦型	国際公法政策コース、社会動向コース、共生文化コース、言語コミュニケーションコース	166	154	87	1.8	10	0	77	26	51	75	1	17	60	62	
		オランダ特別コース	5	24	15	1.6	0	0	15	0	15	15	0	6	9	15	
	総合	一般枠	3	3	3	1.0	0	0	5	2	3	5	0	2	3	4	
		グローバル・国際入試枠	1	1	1	1.0	0	0	3	0	3	3	0	0	0	3	1
	帰国生徒	10	9	9	1.0	0	0	0	9	2	7	9	0	3	6	6	
	外国人留学生	若干	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外国人留学生	若干	4	4	3	1.3	1	0	2	2	0	0	2	2	0	2	0
	外国人留学生	100	203	191	114	1.7	11	0	103	30	73	99	1	3	26	77	83
外国人留学生	71	165	132	79	1.7	2	1	78	32	46	68	10	0	46	32	72	
外国人留学生	15	38	30	15	2.0	0	0	15	10	5	15	0	0	8	7	13	
外国人留学生	14	20	15	14	1.1	1	0	13	11	2	10	3	0	9	4	12	
外国人留学生	5	8	7	5	1.4	0	0	5	5	0	5	0	0	3	2	5	
外国人留学生	10	30	24	10	2.4	0	0	10	0	10	10	0	0	3	7	10	
外国人留学生	11	21	18	11	1.6	0	0	11	1	10	9	2	0	8	3	11	
外国人留学生	126	282	226	134	1.7	3	1	132	59	73	117	15	0	77	55	123	
外国人留学生	20	30	30	14	2.1	0	0	14	3	11	14	0	0	11	3	14	
外国人留学生	5	7	7	4	1.8	0	0	4	1	3	4	0	0	3	1	4	
外国人留学生	9	18	18	9	2.0	0	0	9	4	5	9	0	0	7	2	9	
外国人留学生	7	10	10	7	1.4	0	0	7	4	3	7	0	0	7	0	7	
外国人留学生	5	22	22	6	3.7	0	0	6	0	6	6	0	0	3	3	6	
外国人留学生	4	5	5	4	1.3	0	0	4	1	3	4	0	0	4	0	4	
外国人留学生	50	92	92	44	2.1	0	0	44	13	31	44	0	0	35	9	44	
外国人留学生	4	8	8	4	2.0	0	0	4	2	2	3	1	0	2	2	3	
外国人留学生	180	383	326	182	1.8	3	1	180	74	106	164	16	0	114	66	170	
外国人留学生	190	365	344	207	1.7	17	0	190	125	65	178	11	1	45	145	173	
外国人留学生	40	261	83	57	1.5	14	0	43	30	13	33	10	0	7	36	40	
外国人留学生	20	22	22	20	1.1	0	0	20	9	11	20	0	0	7	13	15	
外国人留学生	20	56	56	22	2.5	0	0	22	9	13	22	0	0	11	11	22	
外国人留学生	25	57	57	25	2.3	0	0	25	11	14	25	0	0	10	15	25	
外国人留学生	45	113	113	47	2.4	0	0	47	20	27	47	0	0	21	26	47	
外国人留学生	若干	11	9	9	1.0	2	0	7	6	1	0	0	7	0	7	0	
外国人留学生	295	772	571	340	1.7	33	0	307	190	117	278	21	8	80	227	275	

学部	日程・学科等	募集人員	志願者	受験者 A	合格者 B	競争率 A/B	辞退者	追加合格者	入学者	新卒既卒別		地域別				
										男女別	その他	県内	県外	九州・沖縄		
										男	女					
医学部	前期日程	医学科	76	381	331	76	4.4	0	0	76	54	22	0	7	45	
		看護学専攻		207												
	保健学科	理学療法学専攻	50	165	151	55	2.7	4	1	52	5	47	4	0	32	49
		作業療法学専攻	24	72	65	25	2.6	0	0	25	12	13	2	0	3	22
	小計	推薦A	164	871	589	171	3.4	5	2	168	74	94	108	0	45	123
		推薦B	15	34	33	15	2.2	0	0	15	8	7	11	4	15	0
	医学科	推薦C(佐賀県枠)	2	5	5	2	2.5	0	0	2	0	2	2	0	0	2
		推薦D(宮崎県枠)	2	6	6	2	3.0	0	0	2	2	0	1	1	0	2
	保健学科	一般推薦枠	16	30	30	16	1.9	0	0	16	2	14	16	0	12	4
		看護学専攻	3	22	22	3	7.3	0	0	3	3	0	3	0	2	1
	小計	作業療法学専攻	3	9	9	3	3.0	0	0	3	0	3	3	0	1	2
		看護学専攻	2	3	2	2	1.0	0	0	2	1	1	2	0	1	2
	保健学科	離島看護師推薦枠	63	168	162	63	2.6	0	0	63	23	40	52	11	48	15
		看護学専攻	2	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	理学療法学専攻	1	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	作業療法学専攻	1	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	小計	4	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	若干	231	1,039	751	234	3.2	5	2	231	97	134	160	71	93	138	
歯学部	前期日程	歯学科	33	199	170	43	4.0	3	3	43	21	22	13	30	40	
		学校推薦型	10	4	4	2	2.0	0	0	2	1	1	1	1	1	
	小計	総合型	7	21	21	5	4.2	0	0	5	3	2	3	2	0	
		外国人留学生	若干	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	小計	50	224	195	50	3.9	3	3	50	25	25	17	33	46	
		若干	28	183	166	35	4.7	1	0	34	14	20	27	7	27	
	前期日程	薬科学科	21	88	77	35	2.2	1	0	34	8	26	26	8	12	
		小計	49	271	243	70	3.5	2	0	68	22	46	53	15	19	
	後期日程	薬科学科	6	120	32	13	2.5	1	0	12	5	7	7	5	11	
		小計	若干	135												
	小計	薬科学科	15	78	26	15	1.7	4	0	11	8	3	7	4	0	
		小計	21	333	58	28	2.1	5	0	23	13	10	14	9	1	
	学校推薦型	薬科学科	6	26	24	3	8.0	0	0	3	0	3	3	0	1	
		小計	4	4	4	2	2.0	0	0	2	1	1	2	0	2	
外国人留学生	小計	10	30	28	5	5.6	0	0	5	1	4	5	0	3		
	若干	80	635	329	103	3.2	7	0	96	36	60	72	24	23		
情報工夕科学部	前期日程	選抜方法A	43	42	27	1.6	1	0	26	18	8	21	5	0		
		選抜方法B	141	132	63	63	2.1	6	0	57	48	9	51	6		
	小計	選抜方法A	75	184	174	90	1.9	7	0	83	66	17	72	11		
		選抜方法B	23	11	1	1	11.0	1	0	0	0	0	0	0		
	後期日程	選抜方法A	129	55	20	2.8	3	0	17	15	2	14	3	0		
		選抜方法B	15	152	66	21	3.1	4	0	17	15	2	14	3		
	小計	学校推薦型I	8	11	11	8	1.4	0	0	8	8	0	8	0		
		学校推薦型II	12	11	11	7	1.6	0	0	7	3	4	7	0		
	小計	小計	20	22	22	15	1.5	0	0	15	11	4	15	0		
		入試A(一般枠)	5	16	12	5	2.4	3	0	2	1	1	0	0		
	外国人留学生	入試B(推薦枠)	5	6	6	5	1.2	0	0	5	3	2	0	0		
		入試C(国際バカロレア枠)	若干	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0		
	合計	小計	10	22	18	10	1.8	3	0	7	4	3	0	0		
		合計	120	380	280	136	2.1	14	0	122	96	26	101	14		

選抜状況者

学部	日程・学科等	募集人員	志願者	受験者 A	合格者 B	競争率 A/B	辞退者	追加合格者	入学者	男女別		新卒既卒別		地域別						
										男	女	新卒	既卒	県内	県外	九州・沖縄				
工学部	工学科	a方式	160	344	323	207	1.6	11	0	196	163	33	165	31	0	58	138	177		
		b方式	50	172	163	50	3.3	5	0	45	39	6	38	7	0	6	39	32		
		小計	210	516	486	257	1.9	16	0	241	202	39	203	38	0	64	177	209		
	学校推薦型	後期日程	機械工学科コース	53	345	119	69	1.7	18	0	51	40	11	35	16	0	9	42	43	
			電気工学科コース	7	4	4	1	4.0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1
		前期日程	構造工学科コース	6	4	4	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			社会環境デザイン工学科コース	7	9	9	4	2.3	0	0	4	2	4	2	4	0	0	3	1	4
	総合型	後期日程	化学・物質工学科コース	2	2	2	2	1.0	0	0	2	2	0	2	0	0	1	1	2	
			小計	8	7	7	2	3.5	0	0	2	2	0	2	0	0	1	1	2	
		前期日程	小計	30	26	26	9	2.9	0	0	9	7	2	9	0	0	5	4	9	
A			8	7	7	6	1.2	0	0	6	4	2	6	0	0	4	2	6		
環境科学部	前期日程	機械工学科コース	8	17	17	8	2.1	0	0	8	7	1	8	0	0	8	0	8		
		電気電子工学科コース	9	18	18	9	2.0	0	0	9	9	0	9	0	0	7	2	9		
		構造工学科コース	2	1	1	1	1.0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1		
		小計	5	4	4	2	2.0	0	0	2	2	0	2	0	0	1	1	1		
	後期日程	社会環境デザイン工学科コース	5	4	4	3	1.3	0	0	3	3	0	3	0	0	2	1	2		
		化学・物質工学科コース	37	51	51	29	1.8	0	0	29	26	3	29	0	0	23	6	27		
		小計	若干	8	7	4	1.8	2	0	2	1	1	0	0	2	0	2	0		
		合計	330	946	689	368	1.9	36	0	332	276	56	276	54	2	101	231	288		
	水産学部	前期日程	選抜方法A(文系受験)	40	97	88	48	1.8	2	0	46	14	32	39	7	0	23	23	41	
			選抜方法B(理系受験)	40	120	116	53	2.2	3	0	14	30	20	46	4	0	14	36	39	
小計			80	217	204	101	2.0	5	0	96	44	52	85	11	0	37	59	80		
選抜方法A(文系受験)			10	62	21	12	1.8	0	0	12	7	5	11	1	0	6	6	8		
後期日程		選抜方法B(理系受験)	10	70	27	12	2.3	1	0	11	7	4	8	3	0	4	7	9		
		小計	20	132	48	24	2.0	1	0	23	14	9	19	4	0	10	13	17		
学校推薦型		推薦①選抜方法A(文系受験)	9	13	13	7	1.9	0	0	7	3	4	7	0	0	3	4	4		
		推薦①選抜方法B(理系受験)	9	11	10	1	10.0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0		
		推薦②	4	5	5	4	1.3	0	0	4	4	1	3	4	0	1	3	3		
		小計	22	29	28	12	2.3	0	0	12	5	7	12	0	0	4	8	7		
	合計	8	17	10	8	1.3	1	0	7	2	5	0	0	7	0	7	0			
総合	前期日程	選抜方法A(文系受験)	130	395	290	145	2.0	7	0	138	65	73	116	15	7	51	87	104		
		選抜方法B(理系受験)	60	162	145	68	2.1	0	0	68	51	17	58	10	0	6	62	15		
		小計	30	139	52	30	1.7	2	0	28	20	8	21	7	0	1	27	6		
		学校推薦型	25	56	56	25	2.2	0	0	25	14	11	25	0	0	3	22	11		
	後期日程	総合型	5	11	11	5	2.2	0	0	5	5	0	5	0	0	0	5	0		
		外国人留学生	若干	2	2	1	2.0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1		
		合計	120	373	268	130	2.1	2	0	128	92	36	109	17	2	10	118	32		
	後期日程	選抜方法A(文系受験)	1,062	3,233	2,735	1,228	2.2	68	6	1,166	690	476	962	202	2	344	822	912		
		選抜方法B(理系受験)	179	1,362	426	229	1.9	44	0	185	132	53	136	49	0	34	151	130		
		小計	265	473	464	210	2.2	0	0	210	84	126	198	12	0	115	95	178		
学校推薦型		108	213	213	99	2.2	0	0	99	58	41	96	3	0	49	50	86			
	合計	4	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
外国人留学生	前期日程	総合型	若干	2	2	1	2.0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	1			
		外国人留学生	18	67	50	35	1.4	9	0	26	16	10	0	0	26	0	26	0		
	後期日程	総合型	1,636	5,350	3,890	1,802	2.2	121	6	1,687	981	706	1,392	266	29	542	1,145	1,306		
		外国人留学生	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	

注1) 医学部医学科(前期日程)及び薬学部薬学科(後期日程)の志願者数は、第1段階選抜の合格者を上欄に、不合格者を下欄に表示した。
注2) 志願者には、出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による受験資格無資格者であることが判明したものは含まない。

合格者の得点率段階別成績

学部・学科等	日程	区分	0% 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 15%未満	15%以上 20%未満	20%以上 25%未満	25%以上 30%未満	30%以上 35%未満	35%以上 40%未満	40%以上 45%未満	45%以上 50%未満	50%以上 55%未満	55%以上 60%未満	60%以上 65%未満	65%以上 70%未満	70%以上 75%未満	75%以上 80%未満	80%以上 85%未満	85%以上 90%未満	90%以上 95%未満	95%以上 100%	満点	人数計	平均点	総得点最高 総得点最低	
学部・学科等 多文化社会学部 国際公共政策コース・共生 社会動能コース・言語コミュ ニケーションコース	前期	共通テスト												1	5	23	40	11	3					460	83	303.6	713.50
		個別試験																							83	303.6	561.20
多文化社会学部 オランダ特別コース	前期	共通テスト	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	400	83	304.1	
		個別試験	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	490	4	*	*
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース	前期	共通テスト											2	17	25	9	2	1						900	80	538.2	1,335.30
		個別試験												6	21	20	18	8	4	3				800	80	553.6	972.90
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース (文系)	前期	共通テスト																						800	15	547.3	898.00
		個別試験																						420	15	307.5	766.80
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース (理系)	前期	共通テスト											1	5	5	3								900	14	540.5	1,028.55
		個別試験												2	6	1	1							635	14	359.9	764.55
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース (実技系)	前期	共通テスト	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	900	5	*	*
		個別試験	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	900	5	*	*
教育学部 学校教育教員養成課程 幼児教育コース	前期	共通テスト																						800	10	478.2	1,177.05
		個別試験																						800	10	579.0	973.75
教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	前期	共通テスト																						900	11	526.3	1,208.95
		個別試験																						800	11	507.0	847.95
経済学部	前期	共通テスト											8	64	89	43	3							450	207	277.7	583.70
		個別試験											3	14	27	44	67	32	16	2	2			320	207	209.7	442.80
	後期	共通テスト											3	11	16	11	14							400	57	281.4	494.10
		個別試験																						220	57	142.6	390.10

学部・学科等	日程	区分	0%	5%以上 5%未満	10%以上 10%未満	15%以上 20%未満	20%以上 25%未満	25%以上 30%未満	30%以上 35%未満	35%以上 40%未満	40%以上 45%未満	45%以上 50%未満	50%以上 55%未満	55%以上 60%未満	60%以上 65%未満	65%以上 70%未満	70%以上 75%未満	75%以上 80%未満	80%以上 85%未満	85%以上 90%未満	90%以上 95%未満	95%以上 100%未満	満点	人数計	平均点	総得点最高	総得点最低
医学部 医学科	前期	共通テスト															5	13	42	15	1		450	76	369.4	1,131.60	
		個別試験															11	30	25	9	1		800	76	639.7	968.70	
医学部 保健学科	前期	共通テスト																									
		個別試験																									
歯学部	前期	共通テスト																									
		個別試験																									
薬学部 薬学科	前期	共通テスト																									
	後期	共通テスト																									
薬学部 薬科学科	前期	共通テスト																									
	後期	個別試験																									
情報工学科 (選抜方法A)	前期	共通テスト																									
	後期	個別試験																									
情報工学科 (選抜方法B)	前期	共通テスト																									
	後期	個別試験																									
工学部	前期a	共通テスト																									
	前期b	共通テスト																									
環境科学部 (選抜方法A)	前期	共通テスト																									
	後期	個別試験																									
環境科学部 (選抜方法B)	前期	共通テスト																									
	後期	個別試験																									
水産学部	前期	共通テスト																									
	後期	個別試験																									

注1) 大学入学共通テスト及び個別学力試験では、学部・学科により受験者に課す教科・科目等が異なる。本表の得点率は、学部・学科で定める傾斜配点をもとに算出している。
2) *印は、合格者が10人未満のため個人情報保護により内訳を掲載しないものを示す。
3) 多文化社会学部において、外国語検定試験を利用した者については、大学入学共通テストの外国語の得点を満点として取り扱っている。
4) 経済学部の前日程については、学部が指定したバターン(配点a又は配点b)で高得点となる配点を決定している。本表においては、合格した配点で得点率段階別成績を表示している。
5) 右端には、各学部の大学入学共通テストと個別学力試験の総得点について、上段に最高総得点、下段に最低総得点を表示している。
6) 合格者には追加合格者を含む。

令和6年度特別入試入学者選抜状況

1. 総合型選抜

○総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

学部	課程等	募集人員	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数	入学者数
多文化 社会学部	一般枠 国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	6	5	5	5	5
	オランダ特別コース	3	3	3	3	3
	グローバル・ 国際バカロレア枠 国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	1	1	1	1	1
	計	10	9	9	9	9
経済学部	総合経済学科	20	56	40	22	22
工学部	機械工学コースB	8	17	17	8	8
	電気電子工学コースB	9	18	18	9	9
	構造工学コースB	2	1	1	1	1
	社会環境デザイン工学コースA	8	7	7	6	6
	社会環境デザイン工学コースB	5	4	4	2	2
	化学・物質工学コースB	5	4	4	3	3
	計	37	51	51	29	29
水産学部	水産学科	5	11	11	5	5
合計		72	127	111	65	65

○総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

学部	課程等	募集人員	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数	入学者数
教育学部	学校教育教員養成課程 小学校教育コース	4	8	8	4	4
経済学部	総合経済学科	25	57	52	25	25
歯学部	歯学科	7	21	21	5	5
合計		36	86	81	34	34

○総合型選抜総合計

学部	課程等	募集人員	志願者数	第1次選考合格者数	合格者数	入学者数
全学部		108	213	192	99	99

2. 学校推薦型選抜

○学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

学 部 ・ 学 科 等		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数
経済学部	総合経済学科	20	22	1.1	22	20	20
情報データ科学部	情報データ科学科	8	11	1.4	11	8	8
合 計		28	33	1.2	33	28	28

○学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

学 部 ・ 学 科 等		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数		
多文化社会学部	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	15	24	1.6	24	15	15		
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	推薦A	20	30	1.5	30	14	14
			推薦B	5	7	1.4	7	4	4
			(小 計)	25	37	1.5	37	18	18
	中学校教育コース	文系	9	18	2.0	18	9	9	
		理系	7	10	1.4	10	7	7	
		(小 計)	16	28	1.8	28	16	16	
	幼児教育コース	5	22	4.4	22	6	6		
特別支援教育コース	4	5	1.3	5	4	4			
計	50	92	1.8	92	44	44			
医学部	医学科	推薦A	15	34	2.3	33	15	15	
		推薦B	15	40	2.7	37	15	15	
		推薦C（佐賀県枠）	2	5	2.5	5	2	2	
		推薦C（宮崎県枠）	2	6	3.0	6	2	2	
		推薦D	5	19	3.8	18	5	5	
	計	39	104	2.7	99	39	39		
	保健学科	看護学専攻	推薦①	16	30	1.9	30	16	16
			推薦②	2	3	1.5	2	2	2
		理学療法学専攻	3	22	7.3	22	3	3	
		作業療法学専攻	3	9	3.0	9	3	3	
計	24	64	2.7	63	24	24			
歯学部	歯学科	10	4	0.4	4	2	2		
薬学部	薬学科	6	26	4.3	24	3	3		
	薬科学科	4	4	1.0	4	2	2		
	計	10	30	3.0	28	5	5		
情報データ科学部	情報データ科学科	12	11	0.9	11	7	7		
工学部	工学科	機械工学コース	7	4	0.6	4	1	1	
		電気電子工学コース	6	4	0.7	4	0	0	
		構造工学コース	7	9	1.3	9	4	4	
		社会環境デザイン工学コース	2	2	1.0	2	2	2	
		化学・物質工学コース	8	7	0.9	7	2	2	
計	30	26	0.9	26	9	9			
環境科学部	環境科学科	推薦① 選抜方法A（文系）	9	13	1.4	13	7	7	
		推薦① 選抜方法B（理系）	9	11	1.2	10	1	1	
		推薦②	4	5	1.3	5	4	4	
計	22	29	1.3	28	12	12			
水産学部	水産学科	25	56	2.2	56	25	25		
合 計		237	440	1.9	431	182	182		

○学校推薦型選抜総合計

学 部 ・ 学 科 等		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数
全学部		265	473	1.8	464	210	210

3. 帰国生徒選抜

学 部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
多文化社会学部	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	若干人	0	0	0	0
	オランダ特別コース	若干人	0	0	0	0
	計		0	0	0	0
水産学部	水産学科	若干人	2	2	1	1
合 計			2	2	1	1

4. 社会人選抜

学 部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
医学部	保健学 看護学専攻	2	0	0	0	0
	理学療法学専攻	1	0	0	0	0
	作業療法学専攻	1	0	0	0	0
合 計		4	0	0	0	0

5. 外国人留学生選抜

学 部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
多文化社会学部	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	若干人	4	4	3	2
	オランダ特別コース	若干人	0	0	0	0
	計		4	4	3	2
教育学部	学校教育教員養成課程 小学校教育コース	若干人	0	0	0	0
	中学校教育コース（文系）	若干人	0	0	0	0
	中学校教育コース（理系）	若干人	0	0	0	0
	中学校教育コース（実技系）	若干人	0	0	0	0
	幼児教育コース	若干人	0	0	0	0
	特別支援教育コース	若干人	1	0	0	0
	計		1	0	0	0
経済学部	総合経済学科	若干人	11	9	9	7
医学部	医学科	若干人	0	0	0	0
	保健学科	若干人	0	0	0	0
	計		0	0	0	0
歯学部	歯学科	若干人	0	0	0	0
薬学部	薬学科	若干人	1	0	0	0
	薬科学科	若干人	0	0	0	0
	計		1	0	0	0
情報データ科学部	A（一般枠）	5	16	12	5	2
	B（推薦枠）	5	6	6	5	5
	C（国際バカロレア枠）	若干人	0	0	0	0
	計		22	18	10	7
工学部	機械工学コース	若干人	3	2	1	1
	電気電子工学コース	若干人	2	2	1	0
	社会環境デザイン工学コース	若干人	0	0	0	0
	化学・物質工学コース	若干人	3	3	2	1
	計		8	7	4	2
環境科学部	環境科学科	8	17	10	8	7
水産学部	水産学科	若干人	3	2	1	1
合 計			67	50	35	26

12. 令和8年度長崎大学入学者選抜方法等の変更点について（予告）

令和8年度長崎大学入学者選抜等の変更点は、以下のとおりです。
今後変更する可能性があります。その際は、本学ホームページ及び学生募集要項でお知らせいたします。

【医学部医学科】

（1）募集人員の変更

一般選抜（前期日程）及び学校推薦型選抜ⅡA（長崎医療枠）の募集人員を次のとおり変更します。

<令和7年度>

一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜ⅡA（長崎医療枠）
76人	15人



<令和8年度>

一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜ⅡA（長崎医療枠）
66人	25人

（2）一般選抜（前期日程）における学力検査の配点を次のとおり変更します。

<令和7年度>

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技検査	面接又は ペーパー・ インタビュー	調査書	配点合計
共通テスト	100	*50		100	100	100	15						465
個別学力 検査等				250	250	200					60	40	800
計	100	*50		350	350	300	15				60	40	1265



<令和8年度>

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	総合問題	小論文	実技検査	面接又は ペーパー・ インタビュー	調査書	配点合計
共通テスト	100	*50		100	100	100	15						465
個別学力 検査等				250	250	200					150	40	890
計	100	*50		350	350	300	15				150	40	1355

(3) 学校推薦型選抜ⅡD（研究医枠）における学力検査の配点を次のとおり変更します。

英語による面接試験を廃止し、学力検査の配点を次のとおり変更します。

<令和7年度>

大学入学共通テスト・学力検査等の配点等																
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文	面接	英語 面接	小テスト	志 望 理由書	調査書	推薦書	配点 合計
共通テスト	200	*100		200	200	200	30									930
学力検査等										<u>120</u>	<u>100</u>			80		<u>300</u>
計	200	*100		200	200	200	30			<u>120</u>	<u>100</u>			80		<u>1230</u>



<令和8年度>

大学入学共通テスト・学力検査等の配点等																
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	課題 作文	面接	小テスト	志 望 理由書	調査書	推薦書	配点 合計	
共通テスト	200	*100		200	200	200	30								930	
学力検査等										<u>240</u>			80		<u>320</u>	
計	200	*100		200	200	200	30			<u>240</u>			80		<u>1250</u>	

(4) 出願要件の変更

学校推薦型選抜ⅡA（長崎医療枠）及びⅡB（地域医療特別枠）において、出願要件の一部として「高等学校等の卒業後の経過期間」を1年間延長します。

① 学校推薦型選抜ⅡA（長崎医療枠）

<令和7年度>

出 願 要 件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 次のいずれかに該当するもの<ol style="list-style-type: none">① 長崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者② 長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者③ 長崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者④ 長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者2. 地域医療を志し、学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの3. 令和6年度「地域医療ゼミナール」を受講修了している者4. 入学後は地域医療枠所定のカリキュラムを履修し、大学卒業後は長崎大学病院及び長崎大学が指定する医療機関等で、①2年間の初期研修に従事すること、②初期研修終了後から引続き3年間の業務に従事することを確約できる者。5. 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者6. 合格した場合は、入学することを確約できる者
---------	--



<令和8年度>

出 願 要 件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和8年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 次のいずれかに該当するもの<ol style="list-style-type: none">① 長崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者② 長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者③ 長崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者④ 長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者2. 地域医療を志し、学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの3. 令和7年度「地域医療ゼミナール」を受講修了している者4. 入学後は地域医療枠所定のカリキュラムを履修し、大学卒業後は長崎大学病院及び長崎大学が指定する医療機関等で、①2年間の初期研修に従事すること、②初期研修終了後から引続き3年間の業務に従事することを確約できる者。5. 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者6. 合格した場合は、入学することを確約できる者
---------	--

② 学校推薦型選抜ⅡB（地域医療特別枠）

<令和7年度>

出 願 要 件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>（本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次のいずれかに該当するもの <ol style="list-style-type: none"> ① 長崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ② 長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 ③ 長崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者 ④ 長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者 2. 地域医療を志し、学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 3. 長崎県の推薦がある者 4. 令和6年度「地域医療ゼミナール」を受講修了している者 5. 長崎県と本人及び保護者もしくは法定代理人が地域医療特別枠の従事要件等に同意していること。また、入学後は「長崎県医学修学資金」の貸与を受け、医学部医学科の地域医療特別枠所定のカリキュラムを履修し、在学中にキャリア形成卒前支援プランの適用を受けること。また、大学卒業後は「長崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け、新専門医制度における専門医選択について、原則として県指定基本領域（内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、救急科又は総合診療科）を選択し、長崎県が指定する医療機関等で一定期間勤務することを確約できる者 6. 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 7. 合格した場合は、入学することを確約できる者
---------	--



<令和8年度>

出 願 要 件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者及び令和8年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>（本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次のいずれかに該当するもの <ol style="list-style-type: none"> ① 長崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ② 長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 ③ 長崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者 ④ 長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者 2. 地域医療を志し、学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 3. 長崎県の推薦がある者 4. 令和7年度「地域医療ゼミナール」を受講修了している者 5. 長崎県と本人及び保護者もしくは法定代理人が地域医療特別枠の従事要件等に同意していること。また、入学後は「長崎県医学修学資金」の貸与を受け、医学部医学科の地域医療特別枠所定のカリキュラムを履修し、在学中にキャリア形成卒前支援プランの適用を受けること。また、大学卒業後は「長崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け、新専門医制度における専門医選択について、原則として県指定基本領域（内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、救急科又は総合診療科）を選択し、長崎県が指定する医療機関等で一定期間勤務することを確約できる者 6. 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 7. 合格した場合は、入学することを確約できる者
---------	--

(5) 1学校あたりの推薦人員

学校推薦型選抜ⅡA（長崎医療枠）及びⅡB（地域医療特別枠）において、1学校あたりの推薦人員を次のとおり変更します。

（旧）1学校あたりの推薦人員は、学校推薦型選抜ⅡAとⅡBを合わせて12人以内とする。

（新）1学校あたりの推薦人員に制限はない。

【薬学部】

- (1) 薬科学科の一般選抜（後期日程）（募集人員10名）を廃止します。
- (2) 薬科学科の一般選抜（前期日程）の募集人員を変更（募集人員：26人→36人）します。
- (3) 薬学科の一般選抜（前期日程）の募集人員を変更（募集人員：34人→32人）します。
- (4) 薬学科の学校推薦型選抜Ⅱの募集人員を変更（募集人員：6人→8人）します。
- (5) 薬学科の学校推薦型選抜Ⅱについて、従来の選抜方法に加え、出願期間前に本学において開講する「長崎大学薬学部・薬学研究ゼミナール（仮称）」の受講を修了すること及び大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程に進学することを確約できることを出願要件とする「薬学研究枠（募集人員：2人）」を新たに設けます。選抜方法等は以下のとおりです。
また、従来の選抜方法の名称を「地域医療枠（募集人員：6人）」とします。
なお、「長崎大学薬学部・薬学研究ゼミナール（仮称）」の詳細については決定次第ホームページ等でお知らせします。

<学校推薦型選抜Ⅱ（薬学研究枠）>

募 集 人 員	2人
出 願 要 件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和6年4月以降に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和6年4月以降に修了した者及び令和8年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの （本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 薬剤師資格をもった研究者・技術者を志し、学習成績概評がA段階に属する者で、人物に優れ、博士号の取得を目指して長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程まで進学することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. 令和7年度「長崎大学薬学部・薬学研究ゼミナール（仮称）」を受講修了している者 3. 大学卒業後は、博士号の取得を目指して長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程に進学することを確約できる者 4. 大学入学共通テストで、薬学部が指定した教科・科目を受験する者 5. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選 抜 方 法	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接の得点率が30%未満の者は不合格とする。 また、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として70%未満の者は、不合格とする。ただし、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における平均点を考慮して、総得点の得点率が70%未満の者でも不合格者としがない場合がある。 (2) (1)を除いた者の中から、調査書、推薦書、志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 面接の得点が上位の者 ② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の総得点が上位の者 ③ 大学入学共通テストの総得点が上位の者 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 「教Ⅰ，教A」 「教Ⅱ，教B，教C」</p> <p>理 : 「物理」，「生物」から1 「化学」</p> <p>外 : 英，独，仏，中，韓 から1</p> <p>情 : 情報Ⅰ</p> <p style="text-align: right;">[4教科6科目]</p> </div>

【環境科学部】

- (1) 外国人留学生選抜に係る出願要件について以下のように変更します。
- (旧) 全学部共通の要件のみ
 - (新) 全学部共通の要件を満たし、かつ、日本留学試験の日本語（聴解・聴読解、読解及び記述）合計 320 点以上の得点を有すること。
- (2) 外国人留学生選抜に係る合否判定基準について以下のように変更します。
- (旧) (1) 以下のいずれかに該当する者は不合格とする。
 - (ア) 小論文の配点 100 点のうち、得点が 50 点未満の者
 - (イ) 面接の配点 150 点のうち、得点が 50 点未満の者
 - (2) (1)を除いた者の中から、日本留学試験、小論文及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。
 - (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。
- (新) (1) 以下のいずれかに該当する者は不合格とする。
- (ア) 小論文の配点 100 点のうち、得点が 50 点未満の者
 - (イ) 面接の配点 150 点のうち、得点が 70 点未満の者
- (2) (1)を除いた者の中から、日本留学試験、小論文及び面接の総得点の高い順に合格者を決定する。
- (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。

入試に関する問い合わせ先

長崎大学学生支援部入試課

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

☎ 095-819-2111

長崎大学ホームページ（入試情報サイト）

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/nyu-main.html>